

本校學生々徒ニシテ實業學校教員養成規程ニ依ル學資受給者心得	五五	一舊附屬主計學校卒業生及其就職ノ場所	二四六
文部省直轄實業專門學校委託生ニ關スル心得	五七	一卒業生府縣別表	二五六
本校生徒ニシテ授業料ヲ免除セラレ本業ノ後教職ニ従事セントスル者ノ心得	五八	一卒業生就職種別表	二六〇
學生々徒心得	六〇	一本科卒業生年齢三箇年比較表	二六二
一教授要旨	六二	一商品陳列所	二六二
一獎學資金	八五	一土地及建物	二六五
一學生々徒現員	八八	一明治四十五年卒業式ニ於ケル祝詞演說等	二六八
一學生々徒科別及年級表	一〇八	一坪野校長報告	二六八
一學生々徒年齡表	一〇九	一長谷場文部大臣祝詞	二七五
一學生々徒身體檢査統計表	一〇九	一專攻部卒業生總代謝辭	二七六
一學生々徒府縣別表	一一一	一本科卒業生總代謝辭	二七六
一專攻部並舊研究科卒業生及其就職ノ場所	一一四	一阪谷男爵演說	二七六
一本科卒業生及其就職ノ場所	一三一	一調查報告書	二七六
一專攻部撰科畢業生及其就職ノ場所	二四三	一一橋會規則	二七七
一本科撰科畢業生修業生及其就職ノ場所	二四四	一東京高等商業學校校園	

學 年 曆

自大正元年九月十一日  
至大正二年九月十日

大正元年九月十一日	第一學期始
同 九 月 廿二日	休業(本校開設紀念日)
同 九 月 廿四日	同(秋季皇靈祭)
同 十 月 十七日	同(神嘗祭)
同 十 月 廿三日	同(新嘗祭)
同 十二 月 廿四日	第一學期終
同 十二 月 廿五日	冬期休業始
大正二年一月七日	冬期休業終
同 一 月 八日	第二學期始
同 二 月 十一日	同(紀元節)
同 三 月 廿一日	同(春季皇靈祭)
同 三 月 卅一日	第二學期終
同 四 月 一日	春季休業始

學 年 曆



東京商業學校ト改稱シ農商務省權少書記官河上龍一校長ヲ兼任ス、同年六月農務省更ニ第一國立銀行頭取遠澤榮一日本銀行副總裁富田鐵之助三井物産會社社長益田孝ニ本校々務商議委員ヲ囑托ス同年八月河上龍一職ヲ辭シ井野次郎復ヒ長ニ任ス同十八年五月文部省ノ管轄ニ屬シ九月東京外國語學校井野次郎復ヒ高等商業學校ニ併セラル

○明治十九年一月本校教科ヲ分チテ高等部、普通部、語學部ノ三部トナス是月木挽町ナル舊校舍ニ就キテ新ニ商工徒弟講習所ヲ開設シテ本校ノ附屬トナス該所ハ商工ノ子弟ニ實地近易ノ學術ヲ授クル所ナリ二月高等部語學部ヲ廢ス四月本校職制定マリ始メテ教頭幹事ヲ置ク五月大藏省所屬銀行事務講習所ヲ文部省ノ管轄トナシ且之ヲ本校ニ屬ス、因リテ銀行專修科ト改稱シ舊則ニ從ヒテ專ラ銀行ノ業務ヲ教授ス六月其ノ校舍ノ神田錦町一丁目ニ在ルモノヲ本校内ニ移ス七月本校及附屬商工徒弟講習所同銀行專修科ノ規則ヲ改定シ九月之ヲ施行ス其ノ大要本校教科ハ尋常高等ノ二科ニ分チ課程ハ尋常科三年高等科二年通シテ五年ヲ以テ業ヲ卒フル者トス商工徒弟講習所教科ハ職工科別科夜學科ノ三科ニ分チ其ノ課程ハ職工科三年別科二年ナリ而シテ夜學科ハ當時未タ之ヲ定メヌ又銀行專修科ハ其ノ課程ヲ二年ニ定ム

○二十年三月本校規則ヲ改正シ次學期ノ始ヨリ之ヲ實施スルコト、シ尋常科高等科ノ稱ヲ廢シテ豫科本科ヲ置キ其ノ修學年限ハ豫科ヲ一年本科ヲ四年トシ且其ノ程度ヲシテ稍々高尚ナラシム六月附屬銀行專修科ヲ主計專修科ト改稱シ官廳及銀行會社等ノ會計事務ニ須要ノ學術及實務ヲ教授スル所トナス因リテ其ノ教則ヲ定メ九月改定規則ヲ實行ス十月本校ヲ高等商業學校ト改稱ス

○二十一年三月本校々長職務規程ヲ定メラル、四月研究規則ヲ修正シ其ノ研究年限ヲ二箇年ト爲ス八月伊太列語ノ一科ヲ試設ス

○二十二年三月本校及附屬科ノ規則ヲ改正シ本科ノ修業年限ヲ三年トナシ附屬主計專修科ヲ主計學校ト改稱ス同月卒業證書授與ノ正式ヲ執行シ商法講習所創立以來二十一年七月ニ至ル本校卒業生百十八名及銀行事務講習所引繼以降主計專修科ニ至ルマテノ卒業生五十五名ニ卒業證書ヲ授與ス十月附屬商工徒弟講習所別科ヲ分離シテ本校補充科トナス

○二十三年一月附屬商工徒弟講習所ヲ職工徒弟講習所トナシ本校ヨリ分離シテ東京職工學校ニ移ス七月閣議本校々舎ノ改築ヲ決定シ其ノ費用ハ二十二年度ヨ

リ二十七年度マデ繼續費トシテ支出スルコト、爲シ同年之カ工事ニ著手ス十月更ニ本校官制ヲ定メラレ教頭ノ職ヲ廢シ教諭ヲ教授トシ助教諭ヲ助教授ト爲シ各其ノ員數ヲ定メラル

○二十四年七月本校規則ヲ改正シ補充科ヲ廢シテ豫科二年本科三年ノ教程トシ學科ヲ増設シ程度ヲ高尙ニス、同月附屬主計學校規則モ亦改正ヲ加ヘ稍々其ノ程度ヲ高メタリ、八月官制ノ改正アリテ幹事ノ職ヲ廢ス、十二月改正官制ニ據リテ商議委員規程ヲ改定セラル

○二十五年一月教務委員規程ヲ定メ委員三名ヲ置ク、四月本校官制ニ據リ更ニ商議委員七名ヲ置ク、十一月第二回卒業證書授與式ヲ舉ケ明治二十三年以後ノ本科卒業生百五十六名及同二十二年以後ノ附屬主計學校卒業生百二十五名ニ卒業證書ヲ授與ス

○二十六年四月校長矢野次郎職ヲ辭シ法科大學教授法學博士和田垣謙三臨時校長事務取扱ヲ命セラル、六月文部省參事官由布武三郎校長ニ任シ和田垣謙三ノ事務取扱ヲ免セラル、七月商議委員ノ更迭増員アリ、八月官制ヲ改正セラル、同月規則

ヲ改正シ從來豫科二年ナリシヲ一年トシ各尋常中學校卒業生ノ優等者ハ試驗ヲ要セス各地商業學校ノ優等卒業生ハ若干ノ普通學科ヲ試驗シ俱ニ豫科ニ入學ヲ許スコト、シ又學科ノ如キ其ノ一二ヲ併合シ第二外國語中ニ露語ヲ加設シ且授業時間ニ増減ヲ加ヘタリ、九月改正規則ヲ施行ス、同月附屬主計學校ヲ廢止セラル、十一月第三回卒業證書授與式ヲ舉行シ本年七月卒業ノ本科生三十七名主計生三十名ニ本證書ヲ授與ス以後卒業式ハ毎年七月舉行スルコトニ定ム

○廿七年六月入學規程ヲ追加シ尋常中學校卒業生ニシテ無試驗入學ヲ許シ難キ者ノ入學試驗方法ヲ定ム、十二月第二外國語中ニ朝鮮語ヲ加フ

○廿八年七月教務委員規程ヲ廢ス、八月校長由布武三郎文部省參事官ニ任シ文部大臣秘書官小山健三校長ニ任セラル

○廿九年八月規則ニ改正ヲ加フ其ノ要豫科ニ於イテ博物圖書ノ二科ヲ廢シ更ニ第二外國語科ヲ加ヘ物理化學ハ應用ヲ主トシ倫理ハ專ラ商業道德ヲ講説スルコト、ナシ本科ニ在テハ從來單一ノ科目ナリシ法律ノ科ヲ民法商法國際法ノ三科ニ分チ經濟及統計ノ科ヲ經濟學統計學財政學ノ三科ニ分チ商業要項及實踐ノ科

ヲ商業學、商業實踐ノ二科ニ分テ機械工學科ヲ新設シ商業地理并ニ歴史ハ改メテ商工地理、商工歴史トナセリ又入學規程中尋常中學卒業者特別試驗入學ノ項ヲ廢シ商業學校卒業生ノ入學試驗方法ヲ改メ又豫科ニ入學ヲ許シタル後其ノ優等者ハ直チニ試驗ヲ行ヒ本科ニ進ムルヲ得ヘキ條規ヲ廢止シ尙他ノ條項ニ多少ノ修正ヲ加ヘ九月ヨリ之ヲ實施セリ

○三十年四月附屬外國語學校ヲ附設セラルル同月文部省直轄諸學校官制改正ニ依リ附屬外國語學校ニ主事ヲ置クヲ得同月文部省直轄諸學校職員定員中改正ニ依リ本校教授ノ増員及附屬外國語學校ノ職員ヲ定メラルル四月六月九月及十一月ニ於イテ商議委員ノ交迭アリ六月研究科規程ヲ廢シ專攻部規程ヲ設ケ九月ヨリ之ヲ實施セリ七月附屬外國語學校規則ヲ制定シ九月ヨリ施行セリ其ノ要ハ先ツ英佛獨露西班牙清朝鮮ノ七語ヲ設ク生徒ヲ正科生及特別生ノ二種ニ區別シ正科生ノ修學年限ハ三箇年トシ特別生ハ三箇年以内トス十一月本校規則中試驗進級及卒業規程ヲ改正ス

○三十一年五月校長小山健三文部次官ニ任シ本校教授神田乃武校長心得ヲ命セ

ラル六月東京帝國大學書記官清水彦五郎校長ニ任シ神田乃武ノ校長心得ヲ免セラルル八月校長清水彦五郎職ヲ辭シ文部省實業教育局長手島精一校長事務取扱ヲ命セラルル十月附屬外國語學校規則中ヲ改正シ始メテ副科規程ヲ設ク同月手島精一ノ校長事務取扱ヲ免シ文部省高等學務局長高田早苗校長事務取扱ヲ命セラルル十一月商議委員ニ減員アリ同月高田早苗ノ校長事務取扱ヲ免シ文部省普通學務局長澤柳政太郎校長事務取扱ヲ命セラルル

○三十二年三月澤柳政太郎ノ校長事務取扱ヲ免シ大藏省參事官駒井重格校長ニ任セラルル同月圖書貸付及閱覽規程中ヲ改正ス四月附屬外國語學校ヲ東京外國語學校ト改稱セラレ本校ト分離ス七月學科課程ヲ改正シ九月ヨリ之ヲ實施ス此時專攻部修學年限ヲ二箇年トス十月規則ニ改正ヲ加フ

○三十三年三月職員定員ヲ増加セラルル

○三十四年四月職員定員ヲ増加セラルル五月商議委員ニ減員アリ六月專攻部規程中ヲ改正ス十二月校長駒井重格卒去シ文部省參事官寺田勇吉校長事務取扱ヲ命セラルル

○三十五年二月文部書記官兼文部省參事官文部省視學官寺田勇吉校長ニ任セラ  
ル、四月本校ヲ東京高等商業學校ト改稱モラル、同月本校ニ商業教員養成所ヲ附設  
セラル、同月職員定員ヲ増加セラル、八月校長寺田勇吉休職仰付ケラレ、東京帝國大  
學法科大學教授法學博士松崎藏之助校長ニ兼任セラル、九月法學博士松崎藏之助  
校長兼東京帝國大學法科大學教授ニ任セラル、十一月試驗進級卒業規程及專攻部  
學科課程ヲ改正ス

○三十六年二月專攻部規程第六條ニ但書ヲ加フ、五月規則中入學ニ關スル規程ニ  
改正ヲ加フ、十月規程中學科課程ヲ改正セラル、十二月職員定員ヲ減セラル

○三十七年十二月規則中入學資格ニ關スル條項ヲ改正ス

○三十八年一月授業料規程中ヲ改正ス、三月職員定員ヲ増加セラル

○三十九年十二月專攻部規程中ヲ改正ス

○四十年一月專攻部規程中ヲ改正ス、神戸高等商業學校卒業生ノ專攻二月試驗進  
級及卒業規程ヲ改正ス、部ニ入學シ得ルコトナレリ十二月規則中ヲ改正ス、是時休業規  
定ヲ設ケル

○四十一年二月授業料規程中ヲ改正ス、三月職員定員ヲ増加セラル

○四十二年四月職員定員ヲ増加セラル、五月校長法學博士松崎藏之助職ヲ辭シ文  
部省實業學務局長工學博士眞野文二校長事務取扱ヲ命セラル、同月入學退學在學  
規程中ヲ改正ス、同月專攻部廢止ノ文部省令ヲ六月更ニ專攻部當分存置ノ文部省  
令ヲ發布セラル、九月文部省實業學務局長工學博士眞野文二ノ校長事務取扱ヲ免  
シ本校講師澤柳政太郎校長事務取扱ヲ命セラル

○四十三年一月授業料規程中ヲ改正ス、二月規則及專攻部規定中ヲ改正ス、三月職  
員定員ヲ減セラル、九月學級學科課程及入學在學退學規程中ヲ改正ス

○四十四年三月校長事務取扱澤柳政太郎東北帝國大學總長ニ任シ山口高等商業  
學校長坪野平太郎校長ニ任セラル、四月商議委員ノ交迭増員アリ、六月休學現程授  
業料規程及專攻部假規程中ヲ改正ス、同月豫科及本科學科課程表中ヲ改正シ九月  
ヨリ之ヲ實施セリ、十一月專攻部假規程中ヲ改正ス

○四十五年三月文部省令ヲ以テ專攻部規程ヲ定メラル、四月試驗進級及卒業規程  
中ヲ改正ス



ヲハ兼任教官ヲ置キ若クハ學校長ニ於テ特ニ文部大臣ノ許可ヲ得テ臨時ニ講師ヲ囑託シ其ノ學科ノ授業ヲ擔任セシムルコトヲ得

第十八條 文部大臣ハ高等師範學校女子高等師範學校東京高等商業學校高等學校及東京高等工業學校教官ノ中ヨリ各其附屬學校主事教員養成所主事東京教育博物館主事附屬幼稚園主事專門學部主事ヲ命シ其事務ヲ掌ラシムルコトヲ得

第十九條 文部大臣ハ校務上ノ須要ニ依リ學校ニ商議委員會ヲ設クルコトアルヘシ其ノ委員ハ文部大臣之ヲ命ス

勅令第三百三十四號明治四十三年三月二十六日

高等官官等俸給令(抜抄)

第三條 高等官ノ官等ハ別ニ定ムルモノヲ除クノ外別表第一表ニ依ル(別表略ス)官制上他ノ官ニ在ル者ヲ以テ兼任セシムル官ニシテ別ニ官等ヲ定メサルモノハ本官ノ官等ニ依ル

第四條 初メテ高等文官ニ任セラルル者ノ官等ハ六等以下トス

高等文官ニシテ退官シタル者再ヒ高等文官ニ任セラルル場合ニ於テハ其ノ官等ハ前官ノ官等以下トス但シ前官官等在職年數二年ヲ超エタル者ハ前官ノ官等ニ一等ヲ進ムルコトヲ得

前官ノ官等七等以下ナルトキハ前項ノ規程ニ拘ラス陞シテ六等官ニ至ルコトヲ得

第五條 高等文官ノ官等ハ別ニ進級ノ例ヲ定メタルモノ及ヒ七等以下ノモノヲ除キ在職二年ヲ超ユルニ非サレハ陞叙スルコトヲ得ス

第十條 文部省直轄諸學校教授ニシテ五年以上高等官三等ニ在リ功績アル者ハ二十七人ヲ限リ高等官二等ニ陞叙スルコトヲ得但シ各校二人ヲ超ユルコトヲ得ス

第十二條 奏任文官ノ俸給ハ別ニ定ムルモノヲ除クノ外別表第二表各號ノ一ニ依ル(別表略)

第十三條 別表第二表第五號ニ依ルモノハ高等官三等以下トス

第二十二條 別表第二表第五號ニ依ル諸官左ノ如シ(抄)



文部省直轄諸學校教授

第二十三條 別表第二表第五號ニ依ル職員ハ一級俸ヲ受ケ在職五年以上ニ至リ功績アル者ニ限リ五百圓以内ノ年功加俸ヲ給スルコトヲ得

第二十五條 前數條ニ依ルモノヲ除クノ外高等文官ノ年俸ハ別表第五表ニ依ル(別表略)

勅令第百五十四號(明治四十三年三月二十六日)

文部省直轄諸學校教官俸給ノ支給ニ關スル件(抜抄)

第一條 文部省直轄諸學校教官ノ俸給ハ其ノ授業ノ時間又ハ學科ノ難易輕重ニ依リ最低額以下ヲ給スルコトヲ得

第二條 文部省直轄諸學校教官ニシテ一校又ハ數校ノ教官ヲ兼任スル者ニハ本官及兼官ニ於ケル授業ノ時間又ハ學科ノ難易輕重ニ依リ其ノ俸給額ヲ分割シテ各學校ヨリ給スルコトヲ得

第三條 文部省直轄諸學校ノ囑託講師ニハ教官俸給額ノ中ヨリ相當ノ手當ヲ給スルコトヲ得

勅令第九十九號(明治三十五年三月二十七日) 八年勅令三十六年勅令第九十七號同四十一號同三十九號同四十二年勅令第八十八號及同四十二年勅令第六十七號ヲ以テ條項改正

文部省直轄諸學校職員定員令(抜抄)

東京高等商業學校

- 校長 一人
- 教授 三十四人
- 助教授 十二人
- 書記 十人

勅令第九十六號(明治二十六年九月)

帝國大學及文部省直轄諸學校雇外國人使用方

帝國大學及文部省直轄諸學校ニ於テ學科教授ノ必要アルトキハ帝國大學總長及直轄諸學校長ハ文部大臣ノ許可ヲ受ケ雇外國人ヲシテ教官ノ職務ニ當ラシムルコトヲ得

勅令第六十一號(明治三十六年三月二十六日)

專門學校令(抜抄)

- 第一條 高等ノ學術技藝ヲ教授スル學校ハ專門學校トス
- 專門學校ハ特別ノ規定アル場合ヲ除クノ外本令ノ規定ニ依ルヘシ
- 第五條 專門學校ノ入學資格ハ中學校若ハ修業年限四箇年以上ノ高等女學校ヲ卒業シタル者又ハ之ト同等ノ學力ヲ有スル者ト檢定セラレタル者以上ノ程度ニ於テ之ヲ定ムヘシ(但書略ス)
- 前項檢定ニ關スル規程ハ文部大臣之ヲ定ム
- 第六條 專門學校ノ修業年限ハ三箇年以上トス
- 第七條 專門學校ニ於テハ豫科、研究科及別科ヲ置クコトヲ得
- 第八條 官立專門學校ノ修業年限、學科、學科目及其ノ程度並豫科、研究科及別科ニ關スル規程ハ文部大臣之ヲ定ム
- 勅令第二十九號明治三十二年二月六日明治三十五年勅令第一三二號同三十二年六月六年勅令第六二號ヲ以テ條項改正
- 實業學校令(抜抄)
- 第一條 實業學校ハ工業、農業、商業等ノ實業ニ従事スル者ニ須要ナル教育ヲ爲ス

ヲ以テ目的トス

第二條 實業學校ノ種類ハ工業學校、農業學校、商業學校、商船學校及實業補習學校トス(以下略ス)

第二條ノ二 實業學校ニシテ高等ノ教育ヲ爲スモノヲ實業專門學校トス  
實業專門學校ニ關シテハ專門學校令ノ定ムル所ニ依ル

文部省直轄實業專門學校委託生規程(明治四十二年文部省令第二十三號)

- 第一條 北海道府縣郡市町村其他ノ公共團體及私人ハ文部省直轄實業專門學校生徒ニシテ卒業後其公共團體又ハ私人ノ設置セル實業學校ノ教職ニ従事スヘキ者ニ學資ヲ補給シ委託生トシテ在學セシムルコトヲ得
- 第二條 公共團體又ハ私人ハ委託生ノ選定ヲ當該學校長ニ委囑スルコトヲ得
- 第三條 公共團體又ハ私人ヨリ委託生ニ補給スヘキ學資ハ一箇月十圓以上トス
- 第四條 委託生ニハ授業料ヲ徴收セス
- 第五條 委託生ハ卒業ノ日ヨリ學資ノ補給ヲ受ケタル期間ニ一箇年ヲ加ヘタル期間當該公共團體又ハ私人ノ設置セル實業學校ノ教職ニ従事スヘキ義務ヲ有

ス

第六條 委託生ニシテ在學中途退學シ又ハ委託生タルコトヲ止ムルトキ若ハ卒業後左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ其補給ヲ受ケタル學資ヲ當該公共團體又ハ私人ニ償還スヘシ但シ當該公共團體又ハ私人ニ於テ酌量スヘキ情狀アリト認メタルトキハ其全部又ハ一部ノ償還ヲ免除スルコトヲ得

一前條ノ義務ヲ盡サハルトキ

二懲戒免職ニ處セラレタルトキ

三免許狀褫奪ノ處分ヲ受ケタルトキ

第七條 學校長ハ本令ニ關シ必要ナル細則ヲ設クルコトヲ得

文部省直轄學校外國人特別入學規程(明治三十四年文部省令第十五號)

第一條 外國人ニシテ文部省直轄學校ニ於テ一般學則ノ規定ニ依ラス所定ノ學科ノ一科若ハ數科ノ教授ヲ受ケントスル者ハ外務省在外公館又ハ本邦所在ノ外國公館ノ紹介アルモノニ限り特ニ之ヲ許可スルコトアルヘシ

第二條 前條ニ依リ教授ヲ受ケントスル外國人ハ前條ノ紹介書ヲ添ヘ帝國大學

總長若ハ學校長ニ願出ツヘシ

第三條 帝國大學總長若ハ學校長ニ於テ前條ノ出願ヲ受ケタルトキハ相當ノ學力アリト認メタル者ニ限り之ヲ許可スヘシ但シ學校ノ設備上差支アル場合ハ此ノ限ニアラス

第四條 本令ノ規程ニ依リ入學シタル外國人ニシテ學科修了ノ證明書ヲ受ケントスル者ニハ試驗ノ上之ヲ付與スヘシ

第五條 本令ノ規定ニ依リ入學シタル外國人ニハ入學試驗料入學料及授業料ヲ徵收セサルコトヲ得

第六條 帝國大學總長及學校長ハ文部大臣ノ認可ヲ受ケ本令ニ關シ必要ナル細則ヲ設クルコトヲ得

(附則略ス)

文部省令第十六號明治四十四年四月四日

文部省直轄學校外國人特別入學規程ハ臺灣人若ハ朝鮮人ニ之ヲ準用ス但シ其ノ入學ニ關シテハ臺灣總督府又ハ朝鮮總督府ノ紹介ヲ要ス

### 文部省直轄諸學校長職務規程

明治三十三年六月十八日  
文部大臣訓令  
同三十九年八月十日  
同四十年一月十六日  
同四十二年四月十六日  
同日ヲ以テ條項改正

第一條 校長ハ判任官ノ進退ヲ具狀シ及高等官ノ進退ニ付意見ヲ具ヘテ文部大臣ニ稟申スルコトヲ得

第二條 左ノ事項ハ校長之ヲ專行スヘシ

但第六號及第八號ニ關シテハ處分後文部大臣ニ報告スヘシ

第一 教官ノ學科擔任及事務員ノ分課ヲ定ムルコト

第二 規則ノ施行上必要ナル細則ヲ設クルコト

第三 俸給月額四十圓以下ノ雇員ノ進退ニ關スルコト

第四 職員以下ノ内國各地出張ニ關スルコト

第五 職員以下ノ除服出仕請假ニ關スルコト

第六 囑託講師ノ解囑及其ノ報酬減額ニ關スルコト

第七 經費中ノ節ヲ流用スルコト

第八 經伺ノ暇ナキ緊急ノ場合ニ於テ臨時休業ヲ爲スコト

第三條 前條ニ掲ゲタル事項ノ外總テ文部大臣ノ許可ヲ受ケ之ヲ施行スベシ

第四條 校長ハ毎會計年度ノ終ニ於テ前年ノ功程ヲ具シ文部大臣ニ報告スベシ

### 高等商業學校商議委員會規程

(明治二十四年十二月二十六日  
文部大臣訓令)

第一條 文部省直轄諸學校官制第七條現第十條ニ依リ高等商業學校ニ商議委員會ヲ置ク

第二條 商議委員ハ左ノ人員ヲ以テ之ニ充ツ

文部省又ハ其所屬高等官 二名

農商務省高等官 二名

商工業ノ經歷アル者 七名以上

第三條 商議委員會ハ學科課程重要ノ諸規則其他學校長ニ於テ必要ト認ムル事項ヲ審議スルモノトス

第四條 商議委員會ハ文部大臣ノ諮問アルトキハ意見ヲ陳述スヘシ

第五條 商議委員會ノ會議ハ學校長之ヲ開キ其議案ヲ提出スルモノトス

但商議委員ノ意見アルトキハ之ヲ議案トナスコトヲ得

第六條 商議委員會ノ議事ニ關スル規程ハ委員會ニ於テ之ヲ議定スルコトヲ得  
第七條 商議委員會ノ決議ハ學校長ヨリ文部大臣ニ報告スベシ

教授會規程(明治三十六年十二月十八日制定)

第一條 教授會ハ校長ノ諮詢ニ應シテ教務ニ關スル事項ヲ審議スルモノトス  
第二條 會員ハ教授ヲ以テ之ニ充ツ但シ校長ニ於テ必要ト認ムルトキハ會員以外ノ教員ヲシテ教授會ニ列席セシムルコトアルベシ  
第三條 校長ハ教授會ヲ召集シ其ノ議長トナル校長事故アルトキハ上席教授之ニ代ル  
第四條 議案ハ校長之ヲ提出ス

商議委員 (就職順)

株式會社第一銀行頭取 男爵 澁澤榮一  
東京帝國大學農科大學教授 法學博士 和田垣謙三  
日本郵船株式會社社長 男爵 近藤廉平

文部省實業學務局長 工學博士 眞野文二  
農商務次官 押川則吉  
農商務省商務局長 大久保利武  
株式會社日本興業銀行總裁 法學博士 添田壽一  
森村組總長 森村市左衛門  
株式會社第百銀行取締役支配人 池田謙三  
東京商業會議所會頭 中野武營  
株式會社三井銀行常務取締役 早川千吉郎

職員

校長

法學士 坪野平太郎 東京府

教授

英

語

マスター、オフ、アーツ(アムハースト大學) 男爵 神田乃武 東京府

商業品地理學	東京美術學校教授	理學士 奈佐忠行	東京府 靜岡縣
英語	マスター、オフ、アーツ(アムハースト大學)	小谷野敬三	東京府 東京府
佛語	東京帝國大學法科大學教授兼法制局參事官	久米桂一郎	佐賀縣 佐賀縣
憲法及行政法	法學博士法學士	美濃部達吉	兵庫縣 兵庫縣
英語	理學士 澤田吾一	長谷川方文	山口縣 山口縣
應用物理學	理學士 澤田吾一	下野直太郎	岐阜縣 岐阜縣
簿記	法學博士法學士	石川文吾	東京府 東京府
保險學、商業學、經濟學、通商法	法學博士法學士	中村進午	北海道 北海道
國際法、公法、論法	法學博士 佐野善作	鹿野清次郎	東京府 東京府
經濟學、商業學、工業學、政治學	法學博士 關	山田鉦太郎	山形縣 山形縣
簿記	マスター、オフ、アーツ(ワシントン大學)	志田鉦太郎	千葉縣 千葉縣
英語			
私法			

清語	足立忠八郎	東京府 東京府
簿記	星野太郎	靜岡縣 靜岡縣
私法	法學士 乾政彦	奈良縣 奈良縣
交通論、殖民政策、商業學	商學士 堀光	長崎縣 長崎縣
國際私法	法學博士 山口弘一	東京府 東京府
應用化學	工學士 木村惠吉郎	東京府 東京府
財政學、經濟學	商學士 上田貞次郎	東京府 東京府
商業歷史	商學士 三浦新七	山形縣 山形縣
獨語	文學士 山田伊三郎	群馬縣 群馬縣
(外國留學中)	商學士 藤本幸太郎	三重縣 三重縣

外國教師 (就職順)

英語	アレキサンダー、ジョセフ、ヘヤー	英國人
商業實踐學	リサンシエー、アン、シアンズ、コムタルシヤル	外國人
佛語	エドワード、ジョセフ、ブロックホイス	外國人
	パシユリエー、エス、レットル	外國人
	(アカデミー、ド、パリ)	外國人
	ポール、ジャクレ	佛國人

獨語	アスツシエート、オフ、キンクス、カレッジ (ロンドン)	リヒヤルド、ハイゼ獨國人
英語	擧人(北京大學)	イー、ビー、ルース英國人
清語		李、文 權清國人
英語	ドクトル、ユーリス(ライプチヒ大學)	ヘンリー、エフ、ブレー英國人
經濟學	リセシヤード、エン、フィロソフイヤ イ、レトラス(マドクワド大學)	ハインリヒ、ウエンチヒ獨國人
西班牙語	バチエラー、オフ、アーツ(ニール大學)	ゴンサロ、ヒメネス、デ、ラ、エスパダ 西國人
佛語	マスタート、オフ、アーツ リサンシエー、エス、 レツトル(巴里大學)	ジョン、トラムブル、スキフト米國人
佛語	モリス、アルフレッド、アルジュニエー 佛國人	
商業學	講 ニサンシエー、アン、シアンス、コムメルシヤル (アントウエルブ高等商業學校)	法學博士 村 瀬 春 雄 兵庫縣民
修身	東京帝國大學文科大學教授	文學博士 中 島 力 造 京都府民
財政及金融	會計検査院長	法學博士 千 爵 田 尻 稻 次 郎 鹿兒島縣民
經濟史	バチエラー、オフ、アーツ(ニール大學)	法學博士 子爵 樋 口 艶 之 助 宮城縣民
刑罰法	陸軍教授 内務省警保局長	法學博士 法律學士 古 賀 廉 造 佐賀縣民

商業文	東京帝國大學農科大學教授	田 中 美 也 司 千葉縣民
農政學	東京帝國大學法科大學教授	農學博士 農學士 橫 井 時 敬 熊本縣民
破産法	東京外國語學校教授	法學博士 法學士 加 藤 正 治 鳥取縣民
清語	東京帝國大學法科大學教授	法學博士 法學士 岡 本 正 文 愛媛縣民
民法	東京美術學校教授	法學博士 法學士 土 方 寧 高知縣民
佛語	日比谷圖書館主事	商學士 茂 木 英 雄 栃木縣民
簿記	大藏省參事官兼大藏書記官	文學士 守 屋 恒 三 郎 京都府民
商業學	慶應義塾大學部教授	法學士 野 中 清 平 北海縣民
經濟事情	東京帝國大學法科大學教授	商學士 根 岸 信 和 歌山縣民
外交史	農商務省技師	法學博士 法學士 上 杉 慎 吉 東京府民
憲法及行政法	農商務省技師	工學士 小 西 正 二 岡山縣民
機械工學	外務省政務局長	法學士 阿 部 守 太 郎 大分縣民
國際法ニ關スル研究指導		

修身	經濟學	統計學	簿記	西班牙語	數學	英語	英語	數學	銀行補助科
	東京帝國大學法科大學教授		東京外國語學校教授		バチエラト、オフ、フイロツフイ (アルビオン、カレツ) マスター、オフ、アーツ (エール大學)				
	鈴木券太郎	福田德三	高野岩三郎	篠田賢介	村林專之助	舟橋雄	清田龍之助	川村貫治	商學士 內藤
	神奈川縣民	東京民	東京民	東京民	東京民	東京民	東京民	三重縣民	山梨縣民

校醫

衛生監督

陸軍一等軍醫

醫學士 八木澤正雄

青森縣民

師範	助教授	獨語	體操	書法	體操	專攻部研究室委員	專攻部研究室委員
劍道教師	柔道教師	柔道教師	弓術教師				
山田次郎	內田作藏	藤嘉三郎	窪田藤信				
千葉縣民	三重縣民	福岡縣民	東京民				
兼書記							
雪岡重太郎	長谷川福橋	稻川春平	關口文藏				
神奈川縣民	東京民	東京民	東京民				
教授							
教授							
法學博士							
佐野善作							
法學博士							
關野善作							
法學博士							
關野善作							



圖書館委員	教授	法學博士	佐野善作	前出
圖書館委員	教授	星野太郎	前出	
商品陳列所委員	教授	乃武	前出	
商品陳列所委員	教授	關	前出	
事務員				
商品陳列所主幹	教授	理學士	奈佐忠行	前出
圖書館主幹	教授	商學士	三浦新七	前出
會計課主任	助教	助教授兼書記	雪岡重太郎	前出
學生課主任	書記		小菅元四郎	前出
庶務課主任	書記		金子水哉	前出
圖書係	書記		西村正立	前出
會計課兼商品陳列所係	書記		浦岡幸吉	前出
圖書係	書記		鈴木善吉	前出
庶務課	書記		平尾直登	前出

學生課	書記	深見與一	前出
庶務課	書記	遠藤直之丞	前出
會計課	書記	浦幸藏	前出
商品陳列所係	囑托	飯塚忠遠	前出

規則

第一章 總則

第一條 本校ハ商業上必要ナル高等ノ教育ヲナス所トス

第二條 本校修學年限ハ本科ヲ三箇年トシ豫科ヲ一箇年トス

第三條 本校ニ專攻部及商業教員養成所ヲ置ク其規程ハ別ニ定ムル所ニ依ル

第二章 學級及學科課程

第四條 豫科本科各一年ヲ以テ一學級トシ其學科課程ハ別表ノ定ムル所ニ依ル

第五條 豫科及本科學科ノ内外國語ハ英語ノ外尙清佛朗西日耳曼西班牙伊太利

露西亞朝鮮ノ七國語ニ就キ一語ヲ撰修セシムルモノトス  
 但シ某國語ノ志望者僅少ナルトキハ其國語ヲ設ケス更ニ他ノ國語ヲ擇ハシ  
 ムルコトアルヘシ

豫科學科課程表

科 目	年	
	每 週 時 間	一 年
一 修身	一	一
二 書法	一	一
三 作文	二	二
四 數學	三	三
五 簿記	三	三
六 應用物理學	一	一
七 應用化學	三	三
八 法學通論	二	二

本科學科課程表

備考 數學三時ノ内一時ハ珠算トシ隨意科トス

科 目	年		
	第 一 年	第 二 年	第 三 年
一 修身	一	一	一
二 商業文	一	一	一
三 數學	二	三	一
四 商業地理	二	二	一

豫科本科學科課程表



- 一 春季皇靈祭
- 一 神武天皇祭
- 一 明治天皇祭
- 一 天長節
- 一 春季休業  
四月七日ヨ至ル
- 一 夏季休業  
七月十一日ヨ至ル
- 一 紀念日（本校開設）  
九月二十二日
- 一 冬季休業  
十一月二十五日ヨ至ル

### 第四章 入學、在學、退學規程

- 第九條 入學期ハ每學年ノ始トス
- 第十條 豫科ニ入學スルコトヲ得ルモノハ年齡滿十七歲以上、身體壯健、品行方正ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當シ入學試験又ハ第十二條ノ無試験檢定及身體檢査ニ合格シタル者タルヘシ
- 一、 中學校ヲ卒業シタル者
  - 二、 專門學校入學者檢定規程ニ依リ檢定ニ合格シタル者
  - 三、 甲種商業學校ヲ卒業シタル者

第十一條 入學試験ノ學科目ハ國語、漢文、書法、作文、數學、地理、歷史、圖畫、物理、化學、博物、英語トシ中學校卒業ノ程度ニ依リ之ヲ行フ

前項學科目ハ時宜ニ依リ文部大臣ノ許可ヲ經テ其ノ一科目又ハ數科目ノ試験ヲ省略スルコトアルヘシ

第十二條 中學校、甲種商業學校ヲ卒業シタル入學志願者ニシテ所定ノ學年間當該學校ニ在學シ在學中第十位以上ノ席次ヲ有シ卒業ノ際第五位以上ノ席次ニアツタル者ハ若干名ヲ限リ試験ヲ用キス入學ヲ許可スルコトアルヘシ

前項ニ該當スル者ノ身體ハ先ツ身體檢査證ニ依リ檢査シ入學前更ニ本校ニ於テ檢査ヲ行フモノトス

第十三條 入學志願者ハ入學願書ヲ差出スヘシ

前項ノ入學願書用紙ハ本校ヨリ之ヲ交付ス

第十四條 第十條ニ依リ入學試験ヲ受ケント欲スル者ハ金五圓ヲ試験料トシテ

入學願書ニ添へ納付スヘシ

第十二條ニ依リ入學ヲ許可シタル者ハ金參圓ヲ入學料トシテ納付スヘシ

但シ本條ニ依リ一旦收納シタル者ハ入學願ヲ取消スノアルモ之ヲ返付セス

第十五條 願ニ依リ一旦退學セシ者再入學ヲ請フトキハ詮議ノ上入學ノ期ニ於

テ原級以下ノ級ニ編入スルコトアルヘシ

第十六條 入學ノ許可ヲ得タル者ハ其ノ年九月十日迄ニ保證人一名ヲ立テ誓書

卒業證明書又ハ専門學校入學檢定試驗合格證書及學業履歷書ヲ本校へ提出スヘシ

第十七條 保證人ハ丁年以上ノ男子ニシテ東京市内ニ於テ一家ヲ立テ學生生徒

ノ身分ニ關シ一切引受クルニ足ルヘキ關係及相應ノ資産ヲ有スル者ニ限ル

第十八條 保證人死去若ハ東京市外ニ轉住スル事等アルトキハ速ニ代保證人ヲ立テ證書ヲ出サシムヘシ

第十九條 學生々徒校規ニ悖戾シ若ハ不行狀甚シキ者ハ退學ヲ命スヘシ

第二十條 數々遅刻闕課シ出席常ナラサル者又ハ引續キ三箇月以上闕課スル者

ハ除名スヘシ

第二十一條 二學年引續キ及第セサル者ハ除名スヘシ

第二十二條 本規程中入學、退學及除名ニ關シテハ學業ノ成績平素ノ行狀及事故ノ如何ヲ參酌シ特別ノ處分ヲ爲スコトアルヘシ

第二十三條 學生生徒ハ校長ノ許可ヲ經ルニアラサレハ他學校ノ入學試験ヲ受クルコトヲ得ス

第二十四條 學生生徒退學セント欲スルトキハ保證人連署ノ願書ヲ差出スヘシ

## 第五章 休學規程

第二十五條 生徒疾病又ハ避クヘカラサル事故ニ因リ滿二箇月以上脩學シ能ハスト認ムルトキハ保證人連署ヲ以テ校長ニ願出テ其許可ヲ得テ滿一箇年以内休學スルコトヲ得其疾病ニ罹リタル者ハ醫師ノ診斷書ヲ添フルコトヲ要ス但シ其疾病平癒シ又ハ事故止ミタルトキハ休學期間内ト雖其旨届出テ就學スルコトヲ得

第二十六條 生徒ノ陸海軍ノ現役ニ在ル者及召集中ノ者ハ校長ノ許可ヲ得テ其

ノ間休學シ現役又ハ召集終レハ直ニ其ノ原級ニ復スルコトヲ得

前項ニ依リ休學ノ許可ヲ得タル者ハ休學期間内授業料ヲ徴收セス但シ休學カ授業料徴收期月ノ徴收期日以前ニ許可セラレタルトキハ其ノ月ヨリ一箇月金參圓明治四十四年六月以前ノノ割ヲ以テ入營期ノ前月迄ノ授業料ヲ指定ノ日ニ於テ納付スヘシ

第二十七條 現役又ハ召集終リテ就學スルモノハ其ノ月ヨリ一箇月金參圓明治四十四年六月以前ノ入學ノ割ヲ以テ次ノ授業料納付期ノ前月マテノ授業料ヲ指定期日内ニ一時ニ納付スヘシ但シ就學ノ時既ニ其ノ期ノ授業料納付済ノ者ハ此ノ限ニアラス

## 第六章 試験、進級及卒業規程

第二十八條 試験ヲ分チテ學年試験及學期試験ノ二種トス

學年試験ハ其ノ學年中ニ履修シタル學科ニ就キ學年末ニ於テ之ヲ施行ス

學期試験ハ第一學期末ニ於テ各課目ニ就キ之ヲ施行ス但シ每週教授時數一時間ノ學課ニ就キテハ學期試験ヲ省略スルコトアルヘシ

專攻部ニ於テハ學期試験ヲ施行セス

第二十九條 學科目ニ依リ便宜之ヲ數課目ニ分チ其成績ヲ定ムルコトアルヘシ

第三十條 各學課目學年ノ成績ハ學年試験ノ成績ト學期試験ノ成績トヲ斟酌シテ之ヲ定ム

第三十一條 成績ハ點數ヲ以テ定メ百點ヲ滿點トス

各課目ノ點數五十點以上平均點數六十點以上ヲ得タル者ヲ及第トス但シ五十點未滿ノ課目一課目ナル場合ニ限り特ニ及第トスルコトヲ得

第三十二條 作文、書法、商業文、外國語、商業實踐及體操ハ平常ノ成績ヲ以テ學期試験ノ成績ニ代フルコトヲ得

第三十三條 學期試験ニ缺席シタル者ハ特ニ校長ノ許可ヲ經ルニアラサレハ學年試験ヲ受クルコトヲ得ス

第三十四條 學年試験ニ缺席シ追試験ヲ受ケントスル者ハ其ノ試験期日内ニ其ノ旨ヲ願出ツルコトヲ要ス

前項ノ場合ニ於テハ學期試験ノ成績ト平常ノ勤惰トヲ審査シテ之ヲ許可スル

コトアルヘシ

本條ニ依リ試験ヲ施行スル場合ニハ其ノ科目ニ對スル評點ニ係數奇零九ヲ乘シテ得點トス

第三十四條ノ二 不合格者ニシテ前學年ニ於テ七十點以上ノ點數ヲ得タル課目ニ付テハ其試験ヲ省略スルコトアルヘシ

第三十五條 卒業者ニハ卒業證書ヲ授與ス

卒業ノ席次ハ各學年ノ成績ヲ勘合シ其ノ優劣ニ依リ之ヲ定ム

### 第七章 授業料規程

第三十六條 授業料ハ一學年豫科金參拾五圓本科金參拾五圓トス

但シ明治四十三年以前ノ入學者ハ其ノ入學當時ノ規定ニ依ル

第三十七條 授業料ハ每學年九月一月ノ二期ニ分チ指定ノ日ニ於テ其半額ツ、ヲ前納スヘシ但シ實業學校教員養成規程ニ依ル學資補給生希望者ニ對シテハ其ノ補給決定ニ至ルマテ之ヲ猶豫シ其ノ補給生トナリタル者ニハ之ヲ免除ス

第三十八條 前條授業料納メ期日ニ違フモノアルトキハ保證人ニ通知シ若シ通

知ノ當日ヨリ二週日以内ニ尙納金セザルトキハ嚴重ニ處分スヘシ

第三十九條 授業料ハ一旦納メタル後ハ何等ノ場合ト雖之ヲ返付スルコトナシ

第四十條 授業料ハ本校ノ學籍ニ在ル間ハ之ヲ徵收スルモノトス但シ病氣ニ依リ本校ヨリ休學ヲ命シタル者ニ對シテハ其ノ學年中ニ於ケル授業料ノ全部又ハ幾分ヲ免除スルコトアルヘシ

第四十一條 左ノ者ニ對シテハ授業料ヲ徵收セス

一 實業學校教員養成規程ニ依ル學資補給生

二 文部省直轄實業專門學校委託生規程ニ依ル委託生

第四十二條 本校生徒豫科生中身體健全品行方正學力中等以上ニシテ卒業後實業學校ノ教職ニ從事セントスル志望アル者ニ對シテハ其ノ數ヲ限リ授業料ヲ免除ス

前項ニ依リ授業料ヲ免除セラレタル者ハ卒業ノ日ヨリ二箇年間實業學校ノ教職ニ從事スル義務アルモノトス

## 第八章 圖書貸付及閱覽規程

## 第一款 貸付

第四十三條 本校ニ於テ定メタル教科用圖書ニシテ本校ニ數部ヲ備フルモノハ之ヲ學生生徒ニ貸付スヘシ

第四十四條 貸付ノ圖書ハ學年試驗終了次第直ニ返納スヘシ

第四十五條 圖書ノ貸付ヲ請フモノハ先ツ圖書係ニ就キ書名其ノ他ヲ圖書借用證書ニ書式ノ如ク記入捺印シ之ヲ該係ニ差出シテ借受クルモノトス

第四十六條 夏季休業中ハ圖書ノ貸付ヲナサス

但シ校長ノ特許ヲ得タル者ハ其ノ限ニアラス

本條ニ依リテ貸付シタル圖書ハ其ノ年九月五日マテニ必ス返納スヘシ

第四十七條 圖書返納ノ期日ニ違フモノハ爾後圖書ノ貸付ヲ禁止スヘシ

第四十八條 諸官廳並ニ諸會社等ヨリ圖書ノ借受ヲ請求スルトキハ之ヲ貸付ス

ルコトアルヘシ

第四十九條 專攻部學生ニハ擔當教員ノ承認ヲ得タル圖書ニ部ヲ限リ貸付スル

コトアルヘシ其ノ返納期限ハ二週間以内トス

第五十條 貸付ノ圖書ハ叮嚀ニ之ヲ取扱フヘシ汚損若ハ亡失シタルトキハ相當ノ代本又ハ代價ヲ以テ辨償セシムヘシ

第五十一條 貸付ノ圖書ハ臨時調査スルコトアルヘシ

## 第二款 閱覽

第五十二條 圖書ノ閱覽ハ必ス閱覽所ニ於テシ他所ニ携帯スルコトヲ許サス

第五十二條ノ二 左ニ掲クル者ニハ特別閱覽表ヲ交付スルコトアルヘシ

一、本校及商業教員養成所卒業者

二、諸官廳ノ吏員及諸會社ノ役員ニシテ照會アリタル者

三、本校ト特別ノ關係アル者

第五十三條 圖書ヲ閱覽セントスル者ハ閱覽所ニ揭示スル所ノ閱覽心得ヲ遵守スヘシ

第五十四條 閱覽所ハ休日ノ外毎日之ヲ開ク其ノ時限ハ時々同所ニ揭示スヘシ

第五十五條 削除



第五十六條 削除

第九章 學資貸給規程

第五十七條 本校學生生徒ノ學力優等品行方正ニシテ學資支辨ノ途ナキ者ハ本人ノ願意ト校長ノ認定トニ依リ一箇年金百圓以内ノ學資ヲ貸給スルコトアルヘシ

第五十八條 前條ノ學資ハ有志者ヨリ特ニ寄附シタル金員ト本規程第六十一條第六十四條及第六十五條ニ依リ該貸給ヲ受ケタル者若ハ其ノ保證人ヨリ返納シタル金員トヲ以テ貸給スルモノトス

第五十九條 學資ノ貸給ヲ受ケント欲スル者ハ東京市内ニ於テ相應ノ資産ヲ有スル者二名ヲ保證人トシテ其ノ貸給ヲ受クル理由ヲ具シタル願書ヲ本校ニ差出スヘシ

第六十條 削除

第六十一條 學資ノ貸給ヲ受ケタル者ハ卒業後業務ニ就キタル翌日ヨリ起算シ貸給ヲ受ケタル月數ニ二倍セル期限内ニ於テ其ノ貸給金額ヲ月割ヲ以テ之ヲ

本校へ返納スルモノトス

第六十二條 學資ノ貸給ヲ受ケタル者ハ左ノ書式ニ依リ誓約書ヲ差出スヘシ

收入  
印紙

誓約書

私儀本年何月ヨリ何年何月マテ金何圓何々獎學資金ノ貸給相受候ニ付テハ御校學資貸給規程ヲ遵守シ決シテ違背不仕候依テ保證人連署誓約如件

東京高等商業學校何科生

年月日

本人 氏 名 印

住所族籍

保證人 氏 名 印

同

同 氏 名 印

東京高等商業學校校長氏名殿

第六十三條 學資ノ貸給ヲ受ケル者學業ヲ怠リ又ハ品行不良ニ流レ其ノ他校長

ニ於テ成業ノ見込ナキ者ト認定スルトキハ其ノ貸給ヲ廢止スヘシ

第六十四條 前條ニ依リ貸給ヲ廢止サレ又ハ自分ニ退校スル者ハ既ニ受クル所ノ貸給金額ヲ一時ニ之ヲ本校ヘ返納スルモノトス

第六十五條 學資ノ貸給ヲ受クル者修業中疾病ニ罹リ成業ノ見込ナシト認ムルトキハ其ノ貸給ヲ廢止スヘシ

前項ノ場合ニ於テハ既ニ受クル所ノ貸給金額ハ第六十一條ノ月割ヲ以テ其翌月ヨリ之ヲ本校ヘ返納スルモノトス

第六十六條 削除

第六十七條 削除

第六十八條 學資ノ貸給ヲ受ケタル者死亡シタル時ハ其ノ以後之ヲ返納スルニ及ハスト雖若シ生前月賦延滞ノ金額アルトキハ保證人ニ於テ之ヲ辨償スルモノトス

第六十九條 第六十一條第六十四條及第六十五條ノ返納金ヲ本人ニ於テ延滞スルトキハ保證人ヨリ之ヲ返納スルモノトス

第七十條 保證人死亡又ハ東京市外ヘ轉居スルカ若ハ其ノ資産ヲ失フトキハ速ニ代人ヲ立テ誓約書ヲ書換フヘシ

第七十一條 官廳會社又ハ一人ヨリ學生生徒ヲ指命シテ之ニ學資貸與ノ支給方ヲ本校ニ依頼スルトキハ之ニ應スルコトアルヘシ此場合ニ於テハ學生生徒卒業後從事スヘキ業務ノ約束等ハ貸給者ト受貸給者ト直ニ之ヲ取結フヘキモノトス

專攻部規程

第一條 專攻部ニハ本校本科又ハ神戸高等商業學校本科ノ卒業生ニ就キ其ノ成績ヲ考查シテ入學ヲ許可スルモノトス

第二條 專攻部學生ハ業務ニ就キ又ハ通學路程以外ノ地ニ居住スルコトヲ得ス

第三條 專攻部ノ修學期限ハ二箇年トス

第四條 專攻部ノ學科及每週教授時間左ノ如シ

第一表

專攻部規程	專修科目	學年	第	一	年	第	二	年
			每	週	時	每	週	時

一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	九	八	七	六	五	四
經濟事情	刑法	外交史	計理學	憲法及行政法	國際私法	國際公法	商法	民法	保險學	殖民政策	交通論	農政學	工業政策
(二)	(二)	(二)	(二)	二	(二)	(二)	三	二	(一)	(二)	(二)	(二)	(二)
				二			二	三					

學科		第二表		第一		第二				
		年		年		年				
三	二	一	八	七	六	五	四	三	二	一
經濟史	財政及金融	經濟學	領事科	計理科	商工經營科	保險科	交通科	取引所科	銀行科	貿易科
(一)	(一)	(二)	同前	同前	同前	同前	同前	同前	同前	同前
			同前	同前	同前	同前	同前	同前	同前	同前

一八	英 語	二	二
一九	第二外國語第一部 第二外國語第二部	三 三	三 三

備考 時間數ニ括弧ヲ附シタル科目ハ第一學年又ハ第二學年ニ於テ之ヲ修ムルモノトス。第二外國語ヲ修ムル者ハ其ノ第一部又ハ第二部ヲ選擇スヘシ但シ第一、第二ノ兩部ヲ併セ修ムルコトヲ得

專攻部學生ハ校長ノ承認ヲ經テ第一表ニ就キ其ノ一科目ヲ第二表ニ就キ各學年八科目以上ヲ撰擇履修スルモノトス但シ領事科學生ニ限リ第二表ニ就キ經濟學、憲法及行政法、國際公法、國際私法及英語ノ五科目ヲ必修シ民法、商法、計理學、外交史、刑法及第二外國語ノ六科目中其ノ三科目以上ヲ撰擇シ通計十科目ニ滿タサルトキハ尙他ノ科目ヲ撰擇シ合計各學年十科目以上ヲ修ムルコトヲ要ス

第五條 第一學年ニ限リ學年ノ途中ニ於テ生徒ノ入學ヲ許スコトアルヘシ

本條ニ依ル入學者ニハ入學ノ學年ニ於テハ各自希望ノ學科目ニ就キ聽講セシメ學年試驗ヲ行ハサルモノトシ次學年ニ至リ前條第一年ノ課程ヲ學習セシム但シ本文希望學科目ノ選定ニ付テハ生徒ハ豫メ學校長ノ認可ヲ受クヘシ

第六條 第二學年ノ終ニ於テハ專修科目攻究ノ結果タル論文ヲ提出スヘシ但シ領事科ヲ修ムル者ハ之ヲ要セス

第七條 履修科目ノ試驗ニ及第シ及專修科目ノ論文適當ト認メラレタル者ニハ專攻部卒業證書ヲ授ク但シ領事科ヲ修ムル者ノ卒業ハ履修科目ノ試驗成績ノミヲ以テ之ヲ認定ス

第八條 專攻部ヲ卒業シタル者ハ商學士ト稱スルコトヲ得

但シ明治三十二年八月以前ノ專攻部規程ニ依リ卒業シタル者及舊研究科ヲ卒業シタル者ハ東京高等商業學校長ノ認可ヲ經テ商學士ト稱スルコトヲ得

第九條 專攻部ノ授業料ハ一學年金參拾五圓トス

但シ明治四十四年六月以前ノ入學者ハ其ノ入學當時ノ規定ニ依ル

第十條 本校一般ノ條規ニシテ此ノ規程ニ抵觸セサルモノハ專攻部ニ適用ス

東京高等商業學校學生生徒ニシテ實業學校  
教員養成規程ニ依ル學資受給者心得

第一條 學生生徒ニシテ實業學校教員養成規程ニ依リ學資ノ補給ヲ受クル者ハ左ノ書式ニ依リ誓書ヲ差出スヘシ

收印紙入

誓書

私儀今般實業學校教員養成規程ニ依リ學資ノ補給相受ケ候ニ付テハ御規則ヲ遵守シ専心勉勵可仕又卒業ノ後ハ御規定ノ義務ニ相服シ可申候依テ保證人連署誓約如件

年月日

東京高等商業學校何科生

本人 氏 名 印

住所族籍

保證人 氏 名 印

同

保證人 氏 名 印

東京高等商業學校長何某殿

第二條 學資ノ補給ヲ受ケタル者半途ニシテ退學シ若ハ實業學校教員養成規程第二條ノ義務ヲ盡ササルトキ又ハ本校規則第十九條乃至第二十一條ニ依リ處分セラレタル者ハ補給金ヲ償還スヘキモノトス

第三條 本人若シ前條ノ償還ヲ怠リタルトキハ保證人ニ於テ之ヲ償還スヘキモノトス

文部省直轄實業專門學校委託生ニ關スル心得

第一條 文部省直轄實業專門學校委託生規程ニ依リ本校生徒ヲ委託生トセントスル者ハ其ノ卒業後敎職ニ從事スヘキ學校ヲ指定シ該校長ト連署ノ上本校長ニ委託書ヲ差出スヘシ

第二條 委託生タルコトヲ許可セラレタル者ハ左ノ書式ニヨリ誓書ヲ差出スヘシ

收印紙入

誓書

私儀今般文部省直轄實業專門學校委託生規程ニ依リ委託生ト相成候ニ就テ

學資受給者心得 委託生ニ關スル心得

卒業ノ後該規程ニ從ヒ何々學校ノ教職ニ從事可致候仍テ誓書如件

東京高等商業學校何科生

年月日

本人 氏 名 印

住所族籍

父又ハ兄 氏 名 印

同

委託者 氏 名 印

(父兄ナキモノハ保證人一名ヲ要ス)

東京高等商業學校長何某殿

本校生徒ニシテ授業料ヲ免除セラレ卒業後教職ニ從事セントスル者ノ心得

第一條 本校生徒（除ク科生ヲ）中身體健全品行方正學力中等以上ニシテ卒業ノ後實業

學校ノ教職ニ從事セントスル志望アル者ニハ毎年五人以内ヲ限リ授業料ヲ免除ス

前項ニ依リ授業料ヲ免除スヘキ生徒ハ校長之ヲ撰定ス

第二條 前條ニ依リ授業料ヲ免除セラレタル者ハ卒業ノ日ヨリ二箇年間實業學校ノ教職ニ從事スルノ義務アルモノトス卒業後兵役ニ服スル者ノ服役期間ハ義務年限ニ算入セス

前項ノ服役ヲ終リタル者ハ其ノ旨直ニ文部省實業學務局ニ届出ツヘシ

第三條 授業料ヲ免除セラルヘキ者ハ左ノ書式ニ依リ誓書ヲ差出スヘシ

印 紙 入

誓 書

私儀今般授業料ヲ免除相成候ニ付テハ御規則ヲ遵守シ専心勉勵可仕又卒業ノ後ハ御規定ノ義務ニ相服シ可申候依テ保證人連署誓約如件

東京高等商業學校本科第何年生

年月日

氏 名 印

住所族籍

保證人 氏 名 印

授業料免除セラレ教職ニ從事セントスル者ノ心得

同

保證人 氏 名 印

東京高等商業學校長何某殿

第四條 卒業後就職地ノ交渉ニ付テハ文部省實業學務局ニ於テ取扱フモノトス  
前項ニ依リ就職セザル者ハ任意就職シ其ノ義務ヲ盡スヘキモノトス

第五條 任意就職者ハ義務期間内ハ其ノ住居ヲ文部省實業學務局ニ届出ツヘシ

學生生徒心得

第一條 忠孝ヲ旨トシ本分ヲ重シ義務ヲ守リ人ニ接スルニ温良謙讓事ヲ執ルニ誠實果敢以テ真正ノ商業者タルヘキ性格ヲ養成スヘシ  
平素攝生ニ注意シ身體ノ強健ヲ圖リ以テ快活ノ精神ト進取ノ氣象トヲ養成スヘシ

第二條 常ニ教室ノ神聖ナルヲ思ヒ秩序ヲ重シ専心以テ學術ヲ習得スルヲ勉ムヘシ  
長上ニ對シテ敬禮ヲ行フヘキハ勿論學生生徒相互ノ間ニ於テモ亦禮讓ヲ貴フ

ヘシ

第三條 登校ノ節ハ制服制帽ヲ着用スヘシ

第四條 放課ノ時間ト雖靜肅ヲ旨トシ苟モ喧噪ノ行爲アルヘカラス

第五條 校内ニ在リテハ所定ノ場所以外ニ於テ飲食喫烟スヘカラス

第六條 病氣其ノ他ノ事故ニヨリ缺席セントスルトキハ其ノ理由ヲ記シタル届書ヲ出スヘシ其ノ缺席二週日以上ニ及フトキハ保證人ノ連署ヲ要ス  
但シ病氣ノトキハ醫師ノ診斷書ヲ添フヘシ

第七條 學生生徒又ハ保證人ニシテ氏名ヲ改メ又ハ轉籍轉居シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ届出ツヘシ

第八條 校内ニ於テ事ノ何タルヲ問ハス許可ナクシテ猥ニ會同スヘカラス

第九條 凡ソ告示ハ之ヲ掲クルノ日ヨリ一般ニ知了シタルモノト認ムルヲ以テ常ニ之ヲ注意スヘシ

第十條 學校ノ器物又ハ圖書ハ專ラ鄭重ニ之ヲ取扱フヘシ  
若シ過チテ汚損又ハ亡失シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ届出テ處置ヲ受クヘシ

第十一條 諸規程ニ悖戻シ若ハ長上ノ命令訓誡ニ從ハサル者ハ各其ノ情狀ニ照  
ラシ處罰ヲ加フヘシ

### 教授要旨

#### 豫科

修身

一、教育ニ關スル勅語

(一)生徒心得

(二)人格修養

書法

書法、字體

作文

商業諸式、商業通信文、商業報告文

數學

外國度量衡、外國貨幣、單ブラクチス、複ブラクチス、歩合、利息、對數

高等級數、公算、表圖

簿記

一、原理、總論、取引、貸借、勘定科目、帳簿

二、應用、一個商人ノ會計、商事會社ノ會計

應用物理學

總論、材料強弱、應用力學、熱、熱機關、光、顯微鏡、望遠鏡、電氣、磁氣

電燈、電力、電信、電話等

應用化學

一、酸、アルカリ、鹽類、二、陶磁器、硝子、セメント、三、石炭、石炭瓦斯、木

材乾留生成物、四、石油、石蠟、五、脂肪、脂肪油、石鹼、蠟燭、六、芳香油、樟

腦、薄荷、樹脂、漆、ゴム、七、砂糖、澱粉、紙、セルロキド、八、釀造物、九、

革、一〇、火藥、マツチ、一一、金、銀、銅、鐵、鉛

應用化學ハ天然諸原料ニ化學的操作ヲ施シ世用ニ供給スルノ法ヲ講スル學科



ニシテ一般ノ化學工業ニ要用ナル事項即前列記ノ諸製品ノ性質用途製造法並ニ製造化學ニ關スル原理等ヲ講述ス

法學通論

一、汎論。法律學及法學通論ノ觀念、法律ノ觀念、種類、淵源、制定、解釋、管轄、制裁、消滅、權利義務ノ觀念及其種類等

二、各論。憲法、民法、商法、刑法、訴訟法、國際法等

經濟通論

經濟學ニ關スル一般ノ知識

英語

- 一、習字書取。諸證書式、書牘式等
  - 二、解釋。史傳、記事文等
  - 三、會話。日用必須ノ談話商業ニ係ル問答談話等
  - 四、作文。日用往復文、記事文等
- 佛、西、獨、露語

讀方。譯解。文法。會話。

清語

發音。讀方。譯解。語法大意。會話。書取。

體操

徒手體操。器械體操。各個教練。小隊教練。中隊教練ノ一部。實彈射擊。

本科

修身 第一年

(三) 實踐倫理

商業文 第一年

商業通信文、商工業ニ關スル記事、論說文

數學 第一年、第二年

總論(商業數學ノ範圍及目的、商業教育ニ於ケル其ノ位置注意事項)

省略算、近似計算、名數、商業的度量衡ノ實用、連鎖法、換算、代價計算法、步合算、損益、步合ニ關スル雜題、利息、割引、協定期日、支拂期日平均

勘定期日平均、交互計算、配當、清算、勘定ノ整理等、混合、風袋等、運賃、關稅等、貨物ノ諸掛、地金銀及正貨、外國爲替、直接爲替、外國貨幣ニテ表示セラレタル東洋宛手形、相互ノ直接爲替比較、間接爲替、裁定爲替費用、火災保險、海上保險、外國貿易

本科一年及二年ノ數學ハ英語ヲ以テ教授シ且ツ之ヲ商業ノ理論及慣習ノ數學的説明タルガ如ク講述シ又多クハ初メ代數的ニ說述シテ然ル後ニ必ス實際上ノ材料ニ依テ算術的ノ應用ヲ示ス

同

第三年

經濟學ニ應用シタル高等數學、財務數學、保險數學

商業地理 第一年、第二年

一、內國。地形、人口、生産、製造、工業地、外國交通及要港、內國交通及都市、內外貿易、經濟上ノ關係

二、外國。地形、人口、政體、商業的建設、農業、山林、畜産、漁業、鑛業、製造、內外貿易輸出日本ニ於ル貿易區域、船舶、港灣、運輸及貿易ノ便、貿易ノ障

害、財政租稅、殖民地、繁榮及衰頹ノ原因、一般經濟上ノ狀勢

商業歷史、第三年

一、內地商業、外國貿易、貨幣、度量權衡、金融事情、內地交通、航海業、鑛

山業、工業

二、自足經濟時代ノ商工業、封建制經濟時代ノ商工業、メルカンチリズム時代ノ商工業、十九世紀ノ商工業

簿記 第一年

銀行業

同 第二年

外國貿易業英文帳記

同 第三年

各種應用簿記

機械工學 第一年

工業用諸材料ノ性質及試驗法、仕事及動力傳達、熱及熱機關、冷却法及暖房

裝置 水力及水力機 機械製造法及工作機械器具 紡績及染織工業機械 化學工業機械 印刷機 採鑛及冶金用機械

商品學 第一年

一、鑛業製品。鐵、銅、鉛、亞鉛、アンチモニー、滿俺、金、銀、石炭、石油  
二、工業製品。陶器、七寶、硝子、セメント、マッチ、綾蓆、植物性油、蠟、漆並ニ漆器

三、農産。米、茶、咖啡、砂糖、藍、樟腦及樟腦油

四、纖維並纖維製品。綿、生糸、羊毛、大麻、苧麻、織物

五、水産。魚油、昆布、海參、乾鮑、鰯

以上諸品(一)產出並需要(二)使用(三)所在(四)性分性質並變化(五)製法(六)混合物檢定並品位鑑定(七)種類(八)賣買ノ慣習(九)荷造法ノ各項ニ分チ講述ス

經濟學 第一年

一、經濟原論

緒論 經濟ノ意義 國民經濟ノ意義 欲望

自然界、人口、人智並ニ技術

國民經濟ノ靜態觀察、共同生活ノ秩序、家族、國家其他ノ公共團體、分業所有權並ニ相續權、社會ノ分化、階級、企業並ニ經營

國民經濟ノ動態觀察、生産、交通、分配

經濟學略史

同 第二年

二、貨幣論

貨幣ノ起因、貨幣ノ職分、貨幣ノ種類、本位貨幣及補助貨幣、法貨、グレシヤム法則、本位問題、貨幣ト物價、理想的標準、不換紙幣、兌換紙幣

三、銀行論

信用ノ觀念、信用證券、商業銀行ノ定義、效用、經營、資本金、預金、手形割引、貸付、有價證券ノ賣買、兌換銀行券ノ發行、銀行附隨ノ業務、金融市場、外國爲替、各種銀行、銀行史一斑、銀行政策

四、投機論

各國取引所ノ組織現況及取引方法、投機取引ノ意義、投機ト賭博、投機取引ノ經濟的本能、投機取引ノ弊害及其芟除策

同 第三年

五、商工經營論

緒論、企業及商工企業ノ發達

法律上ノ組織、個人企業及各種會社制度ノ實際的運用

生産及勞働ノ組織、手工業及家内工業ト工場工業、工場工業ノ規模及組織

分業及合業、職工ノ養成及待遇

販賣ノ組織、市場ノ發達、市價ノ變動、販路競争、販路獨占、カルテル及

トラスト

商工業ノ財政、資本金ノ調達、株式會社ノ資本調達、資本ト信用、利益金

ノ處分、積立金

六、商業政策、總論、内國商業政策、外國商業政策

財政學 第三年

一、總論、財政ノ意義、財政學ノ定義性質、財政原理ノ歴史一斑

二、歲入論、歲入ノ分類

私經濟的收入、官有土地、官工業、官立銀行及當籤

公經濟的收入、手數料

租稅、租稅原理、租稅ノ種類及論理

國家ノ特權又ハ特權ニ基ク企業ノ收入

三、歲出論、歲出ノ意義及其國家ノ性質業務等トノ關係、經常及臨時歲出、歲

出ノ種類、歲出補填ノ原理及原則

四、收支適合論、收支適合ノ原理、臨時歲入ノ種類性質

五、公債論、提要、公債ノ種類、募集、償還、公債ノ管理、公債ト金融市場ト

ノ關係

六、豫算及會計論、歲計豫算ノ原理、豫算ノ調製、提出、議定、施行監督、歲

出入ノ管理方法及順序、歲出入管理機關ノ組織權限等

統計學 第二年

- 一、總論、定義、統計學ノ歴史、統計調査ノ機關、國際機關
- 二、統計ノ理論、大量觀察、統計上ノ所謂原則、統計的研究ノ條件
- 三、統計ノ技術、統計調査ノ方法一般、材料ノ整理、平均、インデックスナン
- バー、補間法、圖解ノ方法
- 四、人口統計

總論

- 人口靜態統計、研究ノ範圍、絕對人口、比較人口、都會ト田舎ト人口ノ自然的區分、人口ノ社會的區分
- 人口動態統計、研究方法、婚姻、結婚者ノ年齡、離婚、夫婦關係存續期間、出產、死亡率、死亡表、小兒ノ死亡率、移住
- 五、經濟統計、利用セラレタル土地、其區分、土地所有權ノ分配、建物、人口職業別、財產統計、所得統計、農業、工業、商業、運輸、通信、信用機關、物價

私

法 第一年

民法

- 一、總則、人、法人、物、法律行為、期間、時效
- 二、物權法、總則、占有權、所有權、地上權、永小作權、地役權
- 同 第二年
- 三、債權法、總則、契約、事務管理、不當利得、不法行為
- 四、物權法、留置權、先取特權、質權、抵當權
- 同 第三年

商法

- 一、總則、法例、商人、商業登記、商號、商業帳簿、商業使用人、代理商
- 二、會社、總則、合名會社、合資會社、株式會社、株式合資會社、外國會社
- 三、商行爲、總則、賣買、交互計算、匿名組合、仲立營業、問屋營業、運送取扱營業、運送營業、寄託、保險
- 四、手形、總則、爲替手形、約束手形、小切手
- 五、海商、船舶、船舶所有者、船員、運送、海損、保險、船舶債權者

破産法 第三年

一、實體規定、總則、破産債權者、別除權者、財團債權者、破産財團、法律行為ニ關スル破産ノ效力、取戻權、相殺權、否認權

二、手續規定、總則、破産ノ宣告、破産管財人、監査委員、債權者集會、破産財團ノ管理及換價、破産債權ノ届出及調査、配當強制和議、破産ノ廢止

三、罰則

四、復權

國際法 第三年

一、總論、國家、國家ノ權利義務、條約、不法行為、外交官、領事官、國家ノ領域、船舶航海、國際爭議終局ノ大要、戰爭大要、海戰、中立等

英語 第一年、第二年、第三年

一、解釋、記事文、論文

二、會話、日用必須ノ談話、商業ニ係ル問答談話等

三、作文、日用往復文、商業通信、記事、報告、契約、論說等

佛、西、獨、露語 第一年、第二年、第三年

讀方、譯解、文法、作文、會話

清語 第一年、第二年、第三年

一、讀方、譯解、語法、書取

二、會話、通俗問答、商用會話

三、時文、商用尺牘、契約、手形書式、記事、日用尺牘

商業學 第一年

一、商業通論

商業及商業學ノ意義、商業ノ發達、商業ノ種類、商人、商業ニ關スル私人、貨幣及度量衡、商業上ノ設備、商業機關、商業經營ノ方法、商業ニ關スル經濟ノ大則及法規一般

二、賣買

方向、計算、方法、時期等ニ基ケル賣買ノ區別、商品及其代表證券、品質、數量、代價等ニ關スル要件、引渡ノ手續、支拂ノ方法、是等カ實際活動ノ

景況ヲ示スヘキ賣買上ノ實例等

商業學 第二年

三、海運

緒論、海運ノ發達、船舶、航路及港灣、海運ノ目的物及其運賃、海運ノ組織及經營、海運ニ關スル實務、海運ニ關スル重要ナル契約、救援及救助、海員問題、海運政策

四、鐵道、鐵道政策、鐵道經濟、鐵道實務

五、保險

總論、保險ノ定義、保險ノ利益及其濫用ノ弊、保險ノ種類及沿革、保險ト他ノ學術トノ關係、保險ノ實務  
各論

海上保險。海上保險ノ原理一般、海上保險ニ關スル一般ノ原則、海上保險

ニ關スル應用、海上保險ニ關スル經營

共同海損。共同海損ノ原理一般

火災保險。火災保險ノ原理一般、火災保險ニ關スル一般ノ原則、火災保險

ニ關スル應用、火災保險ニ關スル經營

生命保險。概説、沿革、必要及利益、濫用ノ弊、生命保險ノ種類、死亡表各種保險料、生命保險ニ用ウル計算、準備金、保險料割戻法、契約ノ終始及手續、内外生命保險證券ノ普通竝ニ特別約款、重要ナル外國ノ生命保險ニ關スル法制一般

以上記載以外ノ諸保險業ニ付一般ノ智識

六、銀行。預金、貸付、割引、爲替、取立、公債證書、地金銀賣買、事務取扱手續、外國爲替

七、稅關倉庫

關稅制度

關稅政策。通商條約ト關稅制度、關稅及其賦課徵收、戻稅及交付金、船舶ニ關スル制度、貨物ノ輸出入、積戻、通過及回漕、貨物ノ評價鑑定、外國貿易及外國貿易統計、保稅倉庫假置場及自由港制度、關稅行政機關、關稅

警察、異議及訴願、稅關事務ノ運轉、諸書式、稅關貨物取扱業務、港灣論  
八、取引所

株式取引所、商品取引所、目的、沿革、組織、種類、各國ノ營業規則、取  
引ノ方法及計算

商業實踐 第三年

商業實踐ハ總テ英語ヲ用キ學生ヲシテ同一ノ事務ヲ執ラシメ普ク諸般ノ商取  
引ニ通セシムルヲ以テ目的トシ本邦重要ノ輸出入品ニ就キ一々例ヲ設ケ之ニ  
要スル書式ヲ與ヘ以テ一取引毎ニ其仕入ヨリ販賣ニ至ル諸般ノ手續計算通信  
及記帳ヲ演習セシム

體 操 第一年 第二年

(豫科ニ同シ)

### 專政部

財政及金融 第一年又ハ第二年

公債。租稅。豫算及決算。臨時費及臨時收入。會計年度國庫及其ノ市場トノ

關係。貨幣制度。銀行

經濟史 第一年又ハ第二年

貿易表ノ説明。歷史上物價高低ノ原因結果。競爭及獨占。投機恐慌及商業沈  
滯。放任主義及政府事業

工業政策 第一年又ハ第二年

一、總論、二、技術ノ發達、三、工業經營制度ノ發展、四、工業政策ノ變遷、五、大經  
營ノ發達、六、「カルテル」及「トラスト」、七、中小經營ノ存續及其保護策、八、工業者  
ノ組合、九、工業所有權、十、工業資本ノ供給、十一、工業勞働者問題概説、十二、  
職工組合、十三、勞働者保護法、十四、勞働者保險、十五、失職問題及勞働紹介制  
度、十六、企業家ノ社會的施設、十七、消費者トシテノ勞働者

農政學 第一年又ハ第二年

總論。農業概論。農政各論

交通政策 第一年又ハ第二年

總論、道路交通、水路交通、鐵路交通、通信交通



殖民政策 第一年又ハ第二年

總論、殖民地ノ獲得、殖民地ノ統治、移民問題、殖民地貿易政策、殖民地土地制度、殖民地幣制、殖民地銀行、殖民地土人問題、殖民地財政、保險學 第一年又ハ第二年

保險政策ノ解釋、其ノ變遷、重要ナル國ニ於ケル保險政策大要、保險事業ノ官營、保險ノ強制、保險事業ノ獨占、保險事業ノ監督、其ノ保護、對外國保險會社政策、保險事業ノ課稅、私法的保險政策、刑法的保險政策

民法 第一年

民法第一編 總則

人、法人、物、法律行爲、期間、時効

同 第二編 物權

總則、占有權、所有權、地上權、永小作權、地役權、留置權、先取特權、質權、抵當權

民法 第四編 親族

同

第二年

總則、戶主及家族、婚姻、親子、親權、後見、親族會、扶養ノ義務

同 第三編 債權

總則、契約、事務管理、不當利得、不法行爲

同 第五編 相續

家督相續、遺產相續、相續ノ承認及拋棄、財產ノ分離、相續人ノ曠缺、遺言、遺留分

備考 民法第一編乃至第三編ハ本科ニ於テ修習シタル科目ナルヲ以テ專

攻部ニ於テハ宜シキニ隨ヒテ取捨シ且英米法ノ原書ニ就キ我カ民法ニ比シテ授業スルコトアルヘシ

商法 第一年

商法 第一編 總則

第二編 會社

第三編 商行爲

同

第二年

同 第四編 手形

第五編 海商

國際公法 第一年又ハ第二年

國際公法中汎ク本科第三年ニ於テ授業セサル部分ヲ授業シ殊ニ國際爭議終局ノ部ヲ授業ス

國際私法 第一年又ハ第二年

國際私法全般ニ涉ル總論、外國人ノ權利ノ享有、法律ノ牴觸、民事訴訟法中國際關係ノ規則ヲ説キ其中ニ於テ法例、國籍法ヲ説明シ其他國際私法ノ規則中殊ニ商人ニ必要ナル部分ヲ選ミテ授業ス

憲法及行政法 第一年又ハ第二年

緒論、國家、國法

總論、統治權、國體、國家聯合、憲法

國家ノ自然的基礎、領土、臣民

國家ノ機關、天皇、攝政、國務大臣、帝國議會、司法裁判所、行政官廳、官吏法

國家ノ地方區畫、地方分權殊ニ地方自治、市町村郡及府縣、公共組合

國家ノ作用、立法、司法、行政

外務行政、條約

內務行政、總說、人事行政、保安警察、衛生行政、文化行政、經濟行政

財務行政

軍務行政

計理學 第一年又ハ第二年

帳簿及計算ノ設定并ニ監査

外交史 第一年又ハ第二年

序論、ウエストフリア條約並ニルイ十四世ノ霸權、英露普ノ勃興、佛蘭西革命ト歐洲、維也納條約、神聖同盟及其反動政策ト英國ノ外交、諸小國ノ獨立、クリミア戰爭並ニ巴里條約、伊太利ノ統一、シユレスウイグ、ホルスタイン問題

普埃戰爭、普佛戰爭、露土戰爭並ニ伯林條約、三國同盟及露佛同盟、伯林公會後ノ東方問題、最近ノ諸事件、列強關係ノ現勢、極東問題、米國ノ外交、  
刑 法 第一卷又ハ第二卷

刑法總則ノ部

第一編 犯罪

第一卷 犯罪ノ事實

日本刑法沿革大意、刑罰權論ノ大要、犯罪ノ定義、犯罪ノ區別、犯罪ノ時場所、人

第二卷 犯罪ノ責任

責任ノ原則、責任ノ例外、責任ノ減輕、責任ノ加重、數罪ノ責任、共犯ノ責任

第二編 刑罰

刑罰總論、主刑、附、獄制論大要、附加刑、刑期計算、期滿免除

經濟事情 第一卷又ハ第二卷

清國ニ於ケル商店ノ種類、同商店ノ組織、同商人ノ組合團體、同商取引ノ習慣及注意スヘキ要點、同貨幣ノ種類並ニ通貨、同度量衡ノ事、同金融事情、同貨物受授ノ手續並ニ代金受拂ノ方法、清國各港ニ於ケル貿易ノ狀況、清國海關ニ於ケル貨物輸出入ノ手續  
以上可及的實際活動ノ景況ヲ示スヘキ實例等

獎學資金

本校ノ獎學資金ハ從來學生ノ貸費ニ充ツル分一種ニ過キサリシカ明治三十七年七月十三日東京市日本橋區龜島町壹丁目四拾壹番地加賀千代子親權者加賀ますヨリ學生體育獎勵及學生貸費ノ用途ニ充ツル目的ヲ以テ金壹萬圓ノ寄附アリ又明治三十九年ヨリ向フ三ヶ年間英語獎勵費トシテ每年金百八拾圓ツ、ヲ寄附スル豫定ニテ其第一回分ヲ明治三十九年六月三十日ニ第二回分ヲ同四十一年四月十五日ニ第三回分ヲ同四十二年七月二十三日ニ清國大連山城町十番地二號犬塚信太郎ヨリ寄附アリ又明治三十九年十二月十四日東京市日本橋區坂本町五番地

半田庸太郎ヨリ圖書購入費ニ充ツル爲公債證書額面貳千圓ノ寄附アリ又明治四十二年十一月一日故品川子爵銅像建設費寄附者總代子爵清浦奎吾外二名ヨリ學生貸費ノ用途ニ充ツル目的ヲ以テ公債證書額面參千五百圓ノ寄附アリタリ今以上各寄附金ノ現狀及其使用條件等ヲ列記スルコト左ノ如シ

但公債證書ハ從來五分利ナリシヲ明治四十三年七月五分利公債償還ニ付四分利ニ乘換タルモノナリ

學生獎學費寄附金 (從來ノ分)

一 公債證書額面四千百圓

一 現金參拾五圓九拾四錢<sub>(定期預金トス)</sub>

右公債證書及預金ノ利子並ニ既ニ貸給セシ學生ヨリノ返納金ヲ以テ現在學生ノ貸費ニ充ツ

加賀獎學費寄附金

一 公債證書額面壹萬貳千六百五拾圓

一 現金五拾貳圓四拾五錢<sub>(定期預金トス)</sub>

寄附者ノ指定ニ基キ現金壹萬圓ヲ以テ前記公債證書ヲ購入シ其利子ト右購入殘金ニ對スル預金利子及既ニ貸給セシ學生ヨリノ返納金ヲ以テ學生體育獎勵費及學生貸費ニ充ツ

犬塚獎學費寄附金

一 公債證書額面六百圓

一 現金五拾五圓六拾錢<sub>(定期預金トス)</sub>

寄附者ノ指定ニ基キ百八拾圓宛三度ニ寄附ノ現金五百四拾圓ヲ以テ公債證書ヲ購入シ其利子ト右購入殘金ニ對スル預金ノ利子ヲ併セテ學生ノ英語獎勵費ニ充ツ

半田獎學費寄附金

一 公債證書額面貳千百圓

右公債證書ノ利子ヲ以テ圖書購入費ニ充ツ

品川獎學費寄附金

一 公債證書額面參千六百五拾圓

一現金參拾貳圓五拾錢(定期預) 右公債證書ト預金ノ利子トヲ以テ學生ノ貸費ニ充ツ

學生生徒現員 (大正元年十月二十五日調)

專攻部第二年生 (イロハ順) (六十二人)

(印ハ神戸高等商業學校卒業生、以下之ニ做フ)

飯島 幡司 大阪	泉山 儀助 青森	尾上 利治 京都	外岡 松五郎 靜岡
伊東 祐吉 東京	林 八百吉 京都	加藤 宗太郎 愛知	成田 文雄 宮城
伊藤 郁三郎 和歌山	林 田新藏 熊本	河崎 達夫 東京	中岡 孫一郎 和歌山
伊藤 吉次郎 愛知	岡 四郎 岐阜	龜井 貞義 埼玉	那須 茂一 愛知
岩手 嘉雄 東京	星島 義兵衛 岡山	米澤 靖福 井	宇原 直宣 山口
坂垣 茂末 石川	鳥居 惣太郎 東京	橫山 治三郎 神奈川	内田 佳雄 靜岡
稻見 悅郎 岐阜	沼田 孝造 富山	吉成 鐵雄 栃木	内田 敬三 福井
池上 又四郎 東京	太田 哲三 靜岡	吉岡 米四郎 德島	魚津 要太郎 富山
石川 彦策 靜岡	大塚 清之助 神奈川	田中 七之助 東京	上田 榮三 兵庫
石井 豐 東京	小柳 津幸太郎 靜岡	竹内 寛一 長野	梅谷 昇三 兵庫
石黒 武松 石川	岡部 鏡二 兵庫	高垣 寅次郎 廣島	黒田 雄平 靜岡

專攻部第一年生 (イロハ順) (七十八人) (二十三人) (七人)

(印ハ理科生、以下之ニ做フ)

飯島 權藏 群馬	池内 一介 富山	二宮 丁三 群馬	外山 敬二 東京
伊藤 春夫 東京	石井 光次郎 靜岡	二木 竹太郎 德島	岡 誠治 大阪
市川 藤吉 東京	石川 源伊智郎 東京	堀江 榮助 栃木	大竹 謙千 千葉
五十嵐 保司 群馬	石田 丑之助 東京	本郷 松太郎 秋田	小谷 法城 熊本
板倉 賢二 東京	石田 祐六 宮城	土肥 具三 廣島	小栗 孝三 愛知
稻井 勲造 廣島	服部 彌太郎 兵庫	島飼 正安 三重	海福 秀夫 神奈川
稻毛 正一郎 廣島	原田 萬治 京都	豐島 虎太郎 廣島	加藤 秀夫 神奈川
井上 清靜 岡	日塔 治郎 山形	徳岡 道三 東京	川越 逸宮 崎

川島精三 鹿兒島	片峰利雄 佐賀	金子利八郎 岩手	加來美知雄 熊本	釜井竹次郎 栃木	鹿島洋 東京	依田信太郎 兵庫	吉岡茂 山口	吉岡蛟 熊本	谷貞一 東京	高橋五郎 東京	高野久治 福井	高石威泰 東京	田中守一 兵庫	辻井貫一 東京	辻順吉 和歌山	中村喜一郎 大阪	村田春重 東京	
村瀬憲三 和歌山	宇野夏之介 滋賀	牛山榮太郎 山梨	野中常三郎 高知	納賀雅友 石川	黒田純 千葉	久根下潔 長野	倉田勇三郎 福岡	末柄真作 神奈川	矢野真一 東京	山下源吉 岐阜	安保生 岐阜	松田修 岡山	松枝四郎 熊本	松浦要 東京	正木徳太郎 石川	淵上正藏 鹿兒島	深田俊助 愛知	
福永正俊 廣島	藤野憲章 新潟	藤本忠 東京	小池喜一郎 福井	小池喜三郎 長野	後藤可也 神奈川	小山卓次郎 廣島	阿部勇太郎 静岡	是枝正彦 鹿兒島	有賀定三 神奈川	青木萃一 茨城	足立利夫 兵庫	足立利夫 兵庫	尼山泰 鳥取	齊藤松太郎 香川	齊藤眞平 静岡	佐藤六郎 宮城	佐野英二 岡山	水口芳三郎 奈良
三輪新吉 北海道	三宅伊三郎 岐阜	島田恒吉 栃木	志村捨松 山梨	澁谷真治 東京	神田謙一 千葉	森野意由 静岡	瀬戸山實 鹿兒島	關野九郎 崎玉	鈴木連三 岐阜	鈴木益三 神奈川	杉沼孝一 青森	關維慶 清蘭	關維慶 清蘭	關維慶 清蘭	袁永金 清國	劉輔宣 清國	陳昭彦 清國	羅上覺 清國

業 實 清 國

本科第三年生 (二百五十七人) (十六人)

君塚慎千葉	原明次郎 愛媛	小森勝造 東京	松山亮一 東京	猪口義胤 山口	松尾元顯 山口	川村音次郎 東京	山下一郎 佐賀	田岡彌平 東京	平野藤三 東京	中谷芳邦 大阪	林正幸 東京	佐々木正基 北海道	佐々木正基 北海道
波邊大輔 香川	中井彦次郎 東京	黒澤肇 長野	小田健造 廣島	藤本滿彌 奈良	渡邊泰亮 山口	松永一 福岡	中野卓英 新潟	庄司元治 山梨	吉永禮二 神奈川	池上麟之相 神奈川	橋本好三 東京	山岡季三 東京	高橋三宮 城
近藤荒樹 廣島	和田保次郎 神奈川	石井啓助 福島	佐久間寛 廣島	遠藤博明 千葉	尾關鷹次郎 山形	飯田源三郎 北海道	春日武夫 東京	臼田平三郎 長野	加藤儉三 東京	木本豊夫 大分	廣川藤吉 新潟	野上晴夫 新潟	具滋旭 朝鮮
文永詢 清國	竹内贊三 東京	熊坂彌造 神奈川	篠部富藏 東京	田口喜久藏 神奈川	都築直三 東京	久野一 福島	山崎龜之助 和歌山	矢田潤二 東京	飯沼久造 群馬	矢島守雄 石川	池上耕三 兵庫	船田敏雄 廣島	清水周道 茨城

品川 顯一 廣島	松田 進 石川	小栗 定吉 群馬	加名生 良信 滋賀
峯友 菊助 德島	廣谷 信太郎 大阪	柏尾 誠一郎 大阪	高雄 得一 長崎
谷田部 光之助 東京	山崎 富美 長野	佐藤 洋之介 新潟	風戶 元愛 千葉
落合 高次 新潟	廣山 昂 長野	田代 竹司 新潟	岸野 謙 熊本
山田 友一 東京	加藤 登 千葉	米山 明一 長野	吉田 佳雄 熊本
橫田 圃一 京都	原 正三 福岡	竹村 庄平 富山	平野 桂之助 東京
石毛 竹治 千葉	恩田 錦三 東京	菊地 泰愛 媛	本田 道之 山形
長友 一郎 宮崎	小島 儀八 佐賀	坂井 新三 福井	東 盛 山口
布施 木敏作 栃木	玉田 耕二 兵庫	中村 浩藏 大阪	中井 松右衛門 愛媛
宮崎 興八 熊本	大島 一 東京	井出 欽彌 山梨	川越 新一 山形
小泉 一郎 愛知	水野 信一 岐阜	橋本 金作 青森	田島 正雄 奈良
野澤 金太郎 栃木	撰科生	廣田 今次 兵庫	多賀 信隆 岐阜
木村 生三 山口	鄧 照 雲 清 國	齊藤 啓藏 秋田	鈴木 富二 大阪
滿山 正己 栃木	胡 越 棠 清 國	石塚 義次 新潟	松崎 庄吉 福井
平松 虎三 熊本	全 錫 弘 朝 鮮	佐藤 猛彦 高知	大塚 等 大分
鈴木 亮愛 知	三之組 (四十六人)	小山 新 東京	三浦 雅登 群馬
村谷 九一 山口	伊藤 正雄 新潟	橋本 知新 神奈川	高須 治友 鹿兒島
山崎 公平 千葉	岡田 完二 三重	岸田 誠治 東京	遠藤 文一郎 宮城
井出 誠長 野	柴田 隆三 愛知		

尾古 藤 甯 北海道	小 林 昇 東京	別 府 鐵 馬 高 知	佐 生 實 知 千 葉
大竹 八郎 靜岡	竹 內 義 台 愛 知	一宮 余五郎 東京	村上 秀三郎 千葉
坂根 準三 京都	中 村 米 平 島 根	廣瀬 重治 崎玉	山下 樵 曹 廣 島
中野 益三 東京	山 口 隆 神 奈 川	高坂 定治 山形	平井 卯之助 大阪
倉橋 一雄 福井	市 川 幸 次 滋 賀	平 野 清 熊 本	田 中 耕 作 東 京
撰科生	土 居 敏 雄 高 知	藤井 榮四郎 茨城	山 本 恒 男 宮 崎
洪 楷 清 國	小 原 敬 三 千 葉	中 野 正 意 大 阪	中 川 操 新 潟
劉 青 黎 清 國	鶴 岡 精 一 京 都	松 本 順 藏 千 葉	椎 野 與 七 神 奈 川
四之組 (四十二人)	中 村 楠 男 和 歌 山	嘉 村 巖 千 葉	津 田 幸 三 京 都
岸 濱 義 實 福 島	北 村 麟 藏 石 川	沖 爲 巖 高 知	最 首 一 治 千 葉
松浦 憲重 茨城	宮 崎 眞 一 廣 島	橫 澤 伴 長 野	野 田 義 應 福 井
滿田 俊七 富山	日 高 爲 明 鹿 兒 島	大 本 計 吉 愛 媛	吉 田 常 樹 東 京
齋藤 辰之助 東京	早 川 權 平 愛 知	本 間 一 二 新 潟	井 上 信 太 郎 神 奈 川
四柳 與四治 富山	木 村 保 之 助 栃 木	撰科生	小 野 石 馬 宮 城
島 文 猷 秋 田	早 野 廣 岐 阜	馮 祐 芳 清 國	鈴木 彦四郎 千葉
長沼 三郎 新潟	一 色 定 雄 東 京	翁 燕 孔 清 國	加納 金三郎 長野
中村 忠彰 東京	西 脇 進 一 郎 兵 庫	高 須 顯 西 清 國	釘 澤 一 夫 熊 本
太田 垣貞吉 兵庫	加藤 喜太郎 東京	五之組 (四十三人)	佐久間 留吉 福島
澤浦 光治 群馬	磯 貝 波 次 群 馬	高 須 顯 西 清 國	岩 城 良 三 京 都

野崎與會市滋賀	田中廣山梨	近藤石衛岡山	小坂文一和歌山	服部貫一三重	福井亮吉奈良	逸見盤熊本	小島忠一東京	平田龍太山口	內藤真治愛知	久武戒三廣島	竹內德三郎東京	五條爲忠京都	高倉照次茨城	小川次郎東京	辻卓三栃木	古川顯三廣島	六所靜一靜岡
堀田伊三郎廣島	齋藤常吉千葉	小西實造三重	福田廉三東京	上條憲治長野	前園一二分	三橋英治千葉	奧村梯二分	風間武三郎山梨	謝國操清國	程存惠清國	左文詰清國	撰科生	湯井吉藏山形	緒方靜治熊本	前川萬治郎東京	有岡秀治富山	佐伯卓二郎鳥取
柴崎繁治耶山形	柳原恒彦山口	村山富雄大阪	佐藤治七郎長野	林竹重長野	小倉千代三宮城	遠藤信助新潟	中田博東京	伊丹鐵太郎賀	月木清一廣島	中西嘉吉香川	谷口忠德鳥取	廣瀬郁次郎東京	池田研三佐賀	木村權四郎山形	服部和一郎新潟	高橋傳衛東京	上杉直松奈良
																	住吉貞勝福島
																	南須原一策東京
																	水野達夫愛知
																	原口國雄鹿兒島
																	高橋孝男東京
																	松井彦治郎德島
																	齋藤未知茨城
																	中藏實北海道
																	宇山光二郎德島
																	纒兼太郎京都
																	川畑眞吉鹿兒島
																	難波守治岡山
																	古賀敏太郎福岡
																	大畑繁松栃木
																	撰科生
																	陳鴻猷清國
																	歐陽彦讓清國

本科第二年生 (三百十二人)

馬場篤群馬	笹本禎三郎東京	布施公平千葉	矢崎邦次群馬	金井周次神奈川	內山直三東京	長田實東京	白水治郎長崎	若狹善吉富山	小林憲一和歌山	大塚鐵雄滋賀	小宮山昌雄東京	福田稔熊本	溝島源之助京都	林一雄山口	池上章平岡山	一之組 (九十二人)
三宅亮一東京	大關誠治東京	太田壽男東京	前田一郎栃木	關德四郎福島	小村順之助神奈川	鈴木治郎東京	櫻井陽吉兵庫	小林喜幹福島	大曲廉介長崎	早川庄太郎愛知	堆村浩茨城	吉村茂高知	湯地信雄熊本	煙谷忠廣島	後藤幹夫熊本	小倉求馬千葉
川瀨浩一福島	岡島眞五郎大阪	井山富次郎京都	中川眞二福井	青木清之助三重	中本正助山口	安藤珍成東京	渡邊幾福岡	江面忠治栃木	早野小三樹岐阜	溝淵知治高知	下里謙之助三重	丁方熊本	小林圭四郎茨城	堀嘉祐埼玉	植野直助福井	高橋泰三和歌山
																高橋泰三和歌山
																長尾敏雄青森
																藤田金一島根
																撰科生
																俞珪兼朝鮮
																張鴻翼清國
																二之組 (五十二人)
																植木猶次新潟
																小澤文太郎大阪
																大槻正子高知
																真弘莞三郎高知
																柴田定五郎佐賀
																大石光太郎廣島
																福田清三東京
																早崎芳夫鹿兒島
																石原敏次岡山
																河野清次岡山
																中馬進東京



上田辰之助 東京	齋藤貞藏 山形	前島半七 茨城	山下勝三 神奈川
武田末吉 福井	磯尾長優 島取	鈴木光三 愛知	
藤川祐一 兵庫	撰科生	鈴木直雄 福井	
柴田二郎 東京	郭、	鈴木國太郎 千葉	
大多賀龍平 富山	撰科生	鈴木國太郎 千葉	
萩野隆一 福井	陳、楊	鈴木國太郎 千葉	
手尾杏一 大分	三之組 (五十三人)	鈴木國太郎 千葉	
恒木二王 宮城	大谷正博 福島	鈴木國太郎 千葉	
波多野幾 愛知	井川榮一 德島	鈴木國太郎 千葉	
山口一藏 京都	井坂悅藏 兵庫	鈴木國太郎 千葉	
原田精市 和歌山	田中仁吉 鹿兒島	鈴木國太郎 千葉	
窪田疋米 長野	示村龍石 石川	鈴木國太郎 千葉	
松岡定治 東京	城田種次 群馬	鈴木國太郎 千葉	
吉田米次 岩手	寒川重光 東京	鈴木國太郎 千葉	
鈴木誠一 山形	山本憲介 山口	鈴木國太郎 千葉	
箕輪源一 茨城	花澤武 東京	鈴木國太郎 千葉	
有住誠十郎 埼玉	水谷九二 吉三	鈴木國太郎 千葉	
西村新五郎 京都	星野策太 廣島	鈴木國太郎 千葉	
島山藏六 岡山	伊藤金二 愛知	鈴木國太郎 千葉	

鈴木伊佐吉 長崎	伊東俊實 福島	鈴木藤右衛門 茨城	前田直雄 福井
綾部定太郎 東京	宮本愿一 静岡	澤本嘉春 高知	鈴木國太郎 千葉
渡邊英孝 東京	撰科生	渡邊才次 茨城	鈴木國太郎 千葉
市毛五郎 茨城	阮	竹谷五郎 埼玉	鈴木國太郎 千葉
島田信吉 鳥取	四之組 (五十三人)	中村倉太郎 東京	鈴木國太郎 千葉
渡邊勝太郎 東京	高瀬莊太郎 静岡	石川勝二 茨城	鈴木國太郎 千葉
細谷理一 香川	椎木文也 山口	杉村屆四郎 東京	鈴木國太郎 千葉
村岡登三 東京	伊藤謙二 新潟	加藤廉平 静岡	鈴木國太郎 千葉
田村金吉 石川	藤村壽岡 山形	吉岡吉藏 京都	鈴木國太郎 千葉
眞田三之助 北海道	書上史郎 群馬	空閑良三 福岡	鈴木國太郎 千葉
中尾快介 廣島	鈴木木勇 東京	野瀬正忠 兵庫	鈴木國太郎 千葉
神田一郎 東京	土井孫治郎 大分	元泉浩 神奈川	鈴木國太郎 千葉
瀧澤幾太郎 東京	岡本正常 東京	望月哲司 長野	鈴木國太郎 千葉
金田源柄木 高瀬完一 岡山	井上謙之助 東京	丹下幾男 岩手	鈴木國太郎 千葉
荒木真一 廣島	曲谷卓 和歌山	千葉葉圓 岩手	鈴木國太郎 千葉
久保久治 北海道	波邊憲次 東京	平野英三 東京	鈴木國太郎 千葉
車忠一 富山	吉村武夫 鹿兒島	山本福四郎 愛知	鈴木國太郎 千葉
竹内朔敬 富山	平林占守 東京	大塚大群 馬	鈴木國太郎 千葉
水野謙次 東京		三島修三 栃木	鈴木國太郎 千葉

野口收二 長野	葛宗 楚清國	五之組 (五十二人)	三宅源一 岡山	增田重治 兵庫	村上恒太郎 東京	宮島又信 長野	丹羽茂愛 知	宮島正泰 熊本	西尾省三 兵庫	福田得太郎 佐賀	北村正太郎 和歌山	八坂米三郎 兵庫	正田敏一郎 群馬	増井進 新潟	田口卯吉 栃木	太田薰 岡山	村瀬謙次郎 大分	
松村三郎 山梨	越智孝之 愛媛	林信吉 和歌山	村上俊雄 愛媛	石原央島 根	伊藤善之助 三重	金井貞隆 静岡	木村正道 北海道	野呂瀨泉 山梨	田村次郎 東京	藤村松雄 京都	白石萬騎 司福島	鈴木醇一 千葉	村越直藏 東京	長谷川元秋 京都	寺田貞一 京都	五十嵐興三 北海道	安藤芳彦 山口	春松彦三郎 東京
野本健兒 宮崎	藤村金太郎 三重	渡邊幸之助 東京	小野慶次郎 山梨	大橋重雄 岐阜	山田榮三郎 京都	釜津田彌助 岩手	南方秀雄 和歌山	稻波亮造 富山	名和田靜治 山口	加瀬勇 東京	三佐尾久雄 廣島	阿部叔郎 山形	宮澤憲治 新潟	萱村圭三 大阪	茂木佐平 千葉	伊藤徹男 新潟	林鑑一 東京	
舒興 滋清國	六之組 (五十一人)	伊藤英三 福岡	鈴木亮三 愛知	飯田明大 分	谷菊次 德島	熊田嘉三 鳥取	峰村友賢 東京	宇野綱一 和歌山	中山秀治 愛媛	民部榮太郎 香川	芳野武治 埼玉	隅田虎二 愛媛	小平乙藏 長野	飯塚謙誠 新潟	長谷川久二 秋田	齋藤啓治 北海道	山村龍 東京	鋪木孝雄 千葉

本科第一年生 (二百七十四人)

古田嘉三郎 岐阜	西村龜千代 長野	木島圭八郎 東京	梅原房吉 三重	佐藤堅太郎 福島	杉山由章 東京	牛場義太郎 三重	河村定八 静岡	蓬萊勇次 兵庫	久我菊司 千葉	橋本修三 宮崎	村田三郎 福岡	石見字三郎 兵庫	片倉耕一郎 東京	岩崎貞一郎 静岡	藤井政雄 東京	河原富男 長野	瀧口卓治 千葉
石倉三朗 山梨	伊東三代三 茨城	富重利夫 熊本	館山善吾 青森	小島藤吉 石川	橋本福太郎 東京	伊藤信代之助 岐阜	山本綱秀 北海道	小川幸夫 熊本	中原眞素 熊本	田島正敬 東京	楠川次次 埼玉	高橋賢次 埼玉	嘉村榮次 佐賀	伊東祐古 佐賀	與儀喜亮 沖繩	徐鐘英 清國	

一之組 (四十五人)

佐藤信一 東京	中村德平 静岡	蘆澤肇 山梨	村上恒 岡山	鹽谷友厚 新潟	山本芳太郎 新潟	山口徹 大阪	關口乘崎 埼玉	平川昇 福岡	山田俊英 鳥取	大幡久一 石川	土田與一 石川	中村六郎 東京	岡本彌市 埼玉	山本太郎 神奈川
山田清兵衛 兵庫	佐々木實 東京	飯田靜三 神奈川	新海英一 山梨	齋藤十郎 岐阜	鈴木周三郎 東京	篠原照一 徳島	北川敏雄 長崎	貴島休藏 鹿児島	伊藤和夫 東京	鈴木三榮 鳥取	村瀬新一郎 愛知	山本太郎 神奈川		

覺野真三大阪	尹二之組(四十七人)	黑澤清作千葉	二宮謙愛媛
本田正吾熊本	木下敏長崎	吉川公平栃木	關澤清鏗東京
牛窪彌一栃木	小川喜八郎千葉	三澤龜三埼玉	福本續熊本
大内鎮一愛知	辻順一郎東京	黒田作之進栃木	小林徳治郎京都
岩野謹助福岡	奥野勁東京	衛藤嘉六大分	清水勝一新海
井村敬三重	杉岡保雄東京	榎本鉦二東京	寺田喜三京都
丸田駒次郎山形	高島守雄長崎	瀧本儀三香川	足立壯大分
井上龜吉大阪	岡田六治東京	松本憲一兵庫	市來八高知
澁澤金三郎群馬	岡田種實福岡	天野信美福岡	市村吉之助群馬
二井家壽雄廣島	山口完司靜岡	大穂新福岡	西源喜愛媛
川崎貞之助東京	黒崎三市北海道	服部正治鹿兒島	撰科生
古賀金一郎山口	伊藤藤孝神奈川	加藤清吉千葉	張三之組(四十三人)
高關俊三東京	小田貞介東京	萩原五郎東京	根本保長野
中山島矩鹿兒島	大塚源次佐賀	中野太郎大阪	根本政治兵庫
丸山嘉八郎宮崎	萬輪光生三重	山本信吉和歌山	北川浩京都
笠神志都延岩手	小山田軍之助神奈川	南里亮四郎東京	北川浩京都
阿部鼎三新潟	吉田五郎吉愛知	鈴木利東京	三好定一愛媛
伊東駿一東京	西脇勝茂佐賀	三本重齡高知	秋山順一新海

茂垣芳壽栃木	鶴本侃二郎奈良	王克錫清國	山田朝彦長野
神宮章男大分	中井田靜夫富山	四之組(四十六人)	中山豐新海
西島保道東京	江尻宗三郎神奈川	中川安春東京	藤原勤太郎大分
熱田幸吉千葉	伊東彌福井	中智滿茂愛知	太田金之輔東京
竹下泰一東京	齋藤未治山口	武智恒久神奈川	古垣季熊鹿兒島
加藤武清愛媛	赤津傳長野	中村恒久神奈川	細谷庄五郎茨城
東海林鐵太郎秋田	加登實廣島	鈴木禎次郎三重	福田順吉大阪
小寺廉吉岐阜	久慈巧北海道	金子鷹之助京都	川口善吉鹿兒島
藤田莊一静岡	美馬民次郎徳島	石井宗之助東京	小川進東京
堀池慶藏東京	田中榮福岡	磯崎功神奈川	川上正一郎東京
福永淳三滋賀	加藤辰五郎埼玉	猪川耐愛媛	早川利雄長野
田口正治山口	門井憲二東京	中川喜一郎東京	伊達正男長崎
神品芳博福井	遠藤美雄埼玉	渡邊芳郎秋田	馬場修三重
菊田保孝東京	川崎誠一廣島	鹿野克明長野	工藤朝三青森
河原英二千葉	板垣貞夫岩手	原瀬宗介福島	中村清平静岡
枝村匡輔山口	松田竹藏山形	平野宗六神奈川	原英一廣島
石崎仙太郎愛媛	君島博栃木	小池辰夫山梨	吉永量吉滋賀
町田勇造東京	播井彌之助兵庫	中島哲三郎東京	重盛米治郎三重
中村誠司神奈川	江澤長次郎千葉	多嘉山秀一沖繩	野々山千萬往長野

本科第一年生

百一





機谷秀次	澤村隆靜	清水久行	林悌助	平松計太郎	坂倉正造	江島伊兵衛	吉田實島	片山猛岡	宮内政治	片山八老	鎮目務	糸川成章	辻周一	香妻六郎	直井恒雄
南寬一	中村誠太郎	矢野猛夫	瀧川清之助	古田寒一	西田宿福	朝隆秋次	長谷川八郎	林龍大	高田道藏	石川政吉	中西常夫	鷺田常次	角田英男	寺島靈照	有馬清輔
小林鐵之助	竹脇敬次	今村嘉七郎	村上康三郎	伏見熊雄	橋本音次郎	申橋三郎	肥田啓治	鈴木正熊	伊藤武男	小堂新次郎	前田正治	富田正之助	杉山英治	本田作五郎	河端辰造
竹内鍋四郎	北島真恒	岡本信道	小野雄作	藤原貫道	五之組(五十二人)	鐘作	劉鴻	劉鴻	選料生	坂本愛知	伊丹真次郎	小成文三	長谷川丈助	荻部進	入江芳之助

長谷川喜一郎	波根彌六郎	野原五郎	山中精次郎	西川剛一郎	平尾九一	德野久助	伊集院竹馨	富澤金一	小林吉長	阿南常吉	廣兼美朗	山崎與助	鼓崎秀夫	須賀義一	高橋和吉	本田松治	浦野敬柄	辻村親信	米倉達之助
水谷英吉	木山平吉	上原貫之介	山内正策	木村正策	齋藤嗣	志村松太郎	神部三郎	水岡平一郎	大川時次郎	浮洲高明	服部繁廣	島本信興	小山滿喜太	藤掛豐太郎	湯淺温夫	梶川牧三	川村平七	佐野善之助	
江河利佐	中田鐵太郎	中村定吉	矢野庸三	山口寬次	山下近重	宮崎清愛	六之組(四十八人)	梁英材	鄭蔚春	村山禮治	古田賴之	大野義夫	田上宗雄	三宅莞爾	高橋中	平松駒雄	高木高	仙洞田文一	
渡部森藏	並木畑音	小堀音治	土田和久	池田三郎	豐田亮太郎	尾崎基靜	宮田浪靜	三浦一	中村俊二	美馬麻次	小本五郎	增田孝吉	中島孫三	酒井杏之介	加川泰介	伊藤寛一	仙洞田文一	仙洞田文一	

上村又一	中野治	大坪新治	宮田三郎
藤田嘉三	中島慶次	土岐正直	井川豐二
島喜八郎	齋藤寶雄	鳥羽宿一	神代泰三
佐藤說那	駒崎玉造	大沼恒東	小林正雄
鱈式六	兒玉泰助	小栗茂三郎	撰科生
橋本伊勢次郎	富三東京	淺井長野	森清國

學生々徒科別及年級表 (大正元年十月二十五日調)

種別	一ノ組	二ノ組	三ノ組	四ノ組	五ノ組	六ノ組	計
專攻部二年	〇六二	〇七二	〇七八	〇七三	〇七三	〇六二	〇六二
全一	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三
全二	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三
全三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三
全四	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三
全五	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三
全六	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三
全七	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三
全八	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三
全九	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三
全十	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三
全計	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三	〇七三

本表中專攻部欄内口印ハ神戸高等商業學校卒業生×印ハ撰科生ナリ

學生々徒年齢表 (大正元年十月二十五日調)

種別	最高	最低	平均
專攻部二年	二九、〇四月	二二、〇三月	二四、〇九月
專攻部一年	二八、〇七月	二二、〇四月	二三、〇九月
本科三年	三〇、一〇	二〇、〇六	二三、〇〇
本科二年	二七、一一	一九、〇三	二二、〇四
本科一年	二七、〇六	一八、〇〇	二二、〇二
豫科	二四、〇八	一七、〇七	一九、一〇

學生々徒身體檢查統計表 (明治四十五年四月検査)

學級	検査目			身長	體重	胸圍盈虛ノ差	人員
	平均	最小	最大				
本科三年	五、八〇	四、六〇	五、一四	一八、三五	一〇、七〇	四、五	二三四
本科二年	六、〇二	四、九六	五、三九	一九、〇〇	一〇、五二	四、五	二六七
本科一年	五、七八	四、九〇	五、三五	二二、一〇	一一、五三	四、四	二六九
豫科	五、八六	四、八五	五、三一	一八、五〇	一一、〇五	四、五	二五七

備考 平均トハ最大最小ノ平均ニアラズシテ總人員ノ平均ナリ

學生々徒府縣別 (大正元年十月二十五日調)

府縣	科別	二專攻年部	一專攻年部	本科三年	本科二年	本科一年	豫科	小計
北海道			一	四	七	三	四	一九
東京		一二	一八	四一	五六	五二	五八	二三七
京都		二	一	七	一一	四	五	三〇
大阪		三	二	八	五	六	四	二八
神奈川		四	五	一〇	五	一四	八	四六
兵庫		四	四	五	一〇	四	八	三五
長崎				一	三	四	一	一一
新潟			一	一三	八	一〇	一一	四三
埼玉		二	一	一	五	八	三	二〇



德島	和歌山	山口	廣島	岡山	島根	鳥取	富山	石川	福井	秋田	山形	青森	岩手
一	三	四	三	一			三	三	二	一		一	一
一	二	二	六	二		二	二	二	二	一	一	一	一
三	三	八	二	二	三	二	四	四	四	二	八	一	一
三	九	九	六	八	三	三	六	三	七	一	五	二	四
二	三	八	九	四	二	二	一	二	四	四	三	一	四
三	四	一	一五	九	六	一	四	三	五	二	五	二	六
一三	二四	四二	五〇	二六	一四	一〇	二〇	一七	二四	一一	二二	八	一七

福島	宮城	長野	岐阜	滋賀	山梨	静岡	愛知	三重	奈良	栃木	茨城	千葉	群馬
	一	三	二	一		六	三	二	一	一		二	一
	三	二	三	一	二	四	二	一	一	三	一	三	三
五	四	一一	三	三	四	二	七	三	四	六	五	一四	六
八	四	九	四	一	四	〇	〇	八		六	一〇	九	七
二	一	〇	二	四	五	六	六	〇	二	九	五	一〇	五
一〇	二	一一	五	六	三	一八	九	八	一	六	一	一二	二
二五	一五	四六	一九	一六	一八	四六	三七	三三	九	三一	二二	五〇	二四

香川	愛媛	高知	福岡	大分	佐賀	熊本	宮城	鹿兒島	沖繩	合計
一	二	三	四	四	四	七	二	四	一	七九
一	一	一	二	二	一	四	四	四	一〇一	二五七
三	四	六	六	三	五	八	二	五	一	三二二
一	八	二	九	五	四	二	二	七	一	二七四
三	五	六	七	六	五	三	二	二	三〇九	一、三三二

專攻部並舊研究科卒業生及其ノ就職ノ場所

(内)ハ内外商業慣習(鐵)ハ鐵道(海)ハ海濱(回)ハ回漕(買)ハ貿易(銀)ハ銀行(取)ハ

取引所(交)ハ交通(保)ハ保險(商工)ハ商工經營(商事)ハ商事經理(計)ハ計理(領)

ハ領事科ニシテ專修科目ナリ

□印ハ神戸高等商業學校出身者

●印ハ死亡者

明治二十九年舊研究科卒業(一人)

東京高等商業學校法學博士 私立慶應義塾大學商學士 福田 德三 東京

同三十一年專攻部卒業(十七人)

外務省 (領) 田中慶三郎 京都  
 外務省 (領) 田中都吉 京都  
 三井物産株式會社(小(領) 大井寬治 長野  
 禮支店)  
 上海日本總領事館 (領) 有吉 明 京都  
 私立早稻田大學(領)商學士 小林行昌 長野  
 株式會社三十四(領)商學士 瀧井瀧藏 奈良

ニユーシラランド火 奧海上運送保險會社(領) 三木正三郎 德島  
 (大阪支店)  
 海軍省 (領)商學士 牧 三 良 東京  
 福壽火災保險株式會社(名古屋(内)商學士 阿曾 菊藏 福島  
 支店)  
 株式會社住友銀(銀)商學士 加賀覺次郎 東京  
 東京高等商業學校(鐵)商學士 茂木 英雄 栃木  
 校專修學校  
 山口高等商業學校(鐵)商學士 蒲生 保郷 長崎

●(鐵) 兒島正一郎 愛媛  
 日本郵船株式會社(海)商學士 安田繁三郎 岐阜  
 帝國海上保險株式會社(神戶支(保)商學士 三宅龜三郎 大阪  
 日本郵船株式會社(天津支店) (保) 三鬼金太郎 東京

九州電氣軌道株式會社(保) 矢 村 克 東京

同三十二年專攻部卒業(十二人)

伊國 日本大使館 (領)商學士 村井善次郎 岩手  
株式會社三十四銀行 (領) 瀧本美夫 和歌山  
石川縣立金澤商 (領)商學士 松村吉則 東京  
業學校 (領)商學士 飯田庸治 茨城  
三菱造船所 (領)商學士 城戸崎廣三 福岡  
(長崎) 三井物產株式會社(大阪支店) (領)商學士 大村改  
自家營業 (內)商學士 高田信次郎 東京  
神戶高等商業學校 (銀) 津村秀松 和歌山  
神戶高等商業學校 (銀)商學士 磯谷改  
池廉吉 福島  
山口康治 長野  
大阪商船株式會社(海)商學士 窪川眞澄 香川  
三井物產株式會社(保)商學士 中村藤一 長崎  
長崎高等商業學校(保)商學士 平尾丹治 靜岡

同三十四年專攻部卒業(十三人)

東京高等商業學校(銀)商學士 三浦新七 山形  
校 日本銀行(小樽) (實)商學士 古川銀次郎 滋賀  
支店 (實)商學士 津田五郎 福島  
佛國 日本大使館 (實)商學士 中村改  
神戶高等商業學校(保)商學士 田崎慎治 長崎  
小林ライオン齒磨店 (回)商學士 神谷市太郎 兵庫  
東京高等商業學校(實)商學士 根岸 信 和歌山  
橫濱正金銀行 (實)商學士 山内健吉 岐阜  
東亞烟草株式會社(倉庫支店) (實)商學士 藤本德治 秋田  
社(朝鮮總販賣) (銀)商學士 藤谷一郎 山形  
株式會社臺灣銀行 (實)商學士 石渡映三 神奈川  
●(銀)商學士 筒井繼男 岡山  
(實)商學士 安藤兼三郎 東京  
東京外國語學校 (實)商學士 追 試 驗

同三十五年專攻部卒業(十七人)

自家營業 (銀)商學士 青地玄三郎 東京  
大日本製糖株式會社 (實)商學士 小澤新之輔 東京  
自家營業 (銀)商學士 小泉新兵衛 滋賀  
東京高等商業學校(實)商學士 上田貞次郎 東京  
東京高等商業學校(實)商學士 堀 光 長崎  
校 淺野セント合 助川改  
資會社(京城出) (實)商學士 池本純吉 宮城  
獨國 日本大使館 (銀)商學士 山中千之青 森  
●(銀)商學士 渡邊與七 宮崎  
(實)商學士 吉田榮次郎 東京  
日本郵船株式會社(香港支店) (實)商學士 淺井義調 愛知  
大阪商船株式會社(回)商學士 水野重也 山形  
(銀)商學士 和田 瑞 高知  
日本銀行 (銀)商學士 和 田 瑞 高知  
久留米市立久留米商業學校 (實)商學士 古林喜代太 福岡

追 試 驗

外務省 (實)商學士 切田太郎 岩手  
●(實)商學士 出淵勝次 東京  
愛媛縣立八幡濱商業學校 (銀)商學士 山中安躬 東京  
三井物產株式會社(カニ支店) (實)商學士 村田良平 山口  
橫濱正金銀行(香港支店) (銀)商學士 鈴木萬壽雄 兵庫  
同三十六年專攻部卒業(二十五人)

●(銀)商學士 田村信生 東京  
(實)商學士 渡部 明島 根  
●(銀)商學士 鎌田 馨 香川  
牛莊 日本領事館 (領)商學士 太田喜平 靜岡  
神戶高等商業學校(銀)商學士 井浦仙太郎 東京  
●(實)商學士 武田信一 北海道  
私立稻田大學 (領)商學士 吉田良三 高知

在經青日本製茶 (實) 商學士 坂本 勉 神奈川  
 輸出商會 (實) 商學士 三宅改  
 大阪商船株式會社 (實) 商學士 上村松之助 大阪  
 京都工商株式會社 (實) 商學士 田中一馬 京都  
 株式會社 藤澤銀 (實) 商學士 瀧田傳吉 福島  
 行 (神戶支店)  
 海上三井洋行 (實) 商學士 井田侍郎 神奈川  
 鐵道院 (交) 商學士 大久保一男 茨城  
 川島改  
 自家營業 (實) 商學士 中村伍作 栃木  
 日本郵船株式會社 (實) 商學士 岡部喜三郎 岡山  
 社 (小樽支店)  
 朝鮮電氣株式會社 (實) 商學士 植竹龍三郎 栃木  
 日本海上運送火災保險株式會社 (實) 商學士 八十島豐作 福井  
 滋賀縣立八幡商業學校 (實) 商學士 岡田亮一 岡山  
 (領) 商學士 北代眞幸 高知  
 志岐組 (領) 商學士 水出良造 山形  
 長崎高等商業學校 (領) 商學士 田尻常雄 熊本

市立大阪高等商業學校 (領) 商學士 棗田藤吉 廣島  
 (領) 商學士 榎精三 東京  
 萬歲生命保險株式會社 (領) 商學士 中越正彰 石川  
 (交) 商學士 增田恒藏 東京  
 同三十七年專攻部卒業生 (十九人)  
 海外遊學 (領) 商學士 左右田喜一郎 神奈川  
 神戶高等商業學校 (實) 商學士 坂西由藏 兵庫  
 朝鮮總督府 (實) 商學士 池邊龍一 長崎  
 大阪商船株式會社 (交) 商學士 阿部萬平 德島  
 株式會社三井銀 (實) 商學士 小野幸三郎 岩手  
 日本銀行 (名古屋支店) (實) 商學士 關根善作 埼玉  
 古河家 (實) 商學士 石井 信 德島  
 小樽高等商業學校 (交) 商學士 坂本陶一 東京

日本郵船株式會社 (實) 商學士 坂本宗藏 岩手  
 社 (神戶支店)  
 熊本煙草專賣局 (實) 商學士 草間伊太郎 東京  
 高島屋飯田合名會社 (實) 商學士 田中信吉 京都  
 三菱合資會社 (實) 商學士 田村秀實 高知  
 (銀行部)  
 株式會社住友銀 (實) 商學士 大平賢作 新潟  
 日本銀行 (領) 商學士 小野彥治 宮城

(商學) 商學士 間丈助 岐阜  
 瀧澤倉庫株式會社 (實) 商學士 川上賢三 東京  
 日本郵船株式會社 (交) 商學士 渡邊水太郎 東京  
 准合名會社 (領) 商學士 石谷改  
 古河鐵業會社 (實) 商學士 曾根 傳 愛媛  
 自家營業 (領) 商學士 齋藤福之助 東京  
 (領) 商學士 須賀幸太郎 群馬  
 英國 (領) 商學士 山崎馨一 神奈川  
 日本大使館 (領) 商學士 森川一甫 福井  
 東亞同文書院 (交) 商學士 森川一甫 福井  
 日本銀行 (領) 商學士 布能平次郎 山梨  
 出張所 (交) 商學士 富澤清明 新潟  
 日本銀行 (金澤) (交) 商學士 野原徹輔 長野  
 (商學) 商學士 武藤長藏 愛知  
 長崎高等商業學校 (實) 商學士 池田清孝 北海道  
 三井物產株式會社 (實) 商學士 佐々木信夫 東京  
 社 (天津支店) (實) 商學士

合資會社高田商會 (實) 商學士 澁谷良英 愛知  
 (京城出張所)  
 日英銀行 (東京) (實) 商學士 濱口四郎 和歌山  
 支店  
 東亞同文書院 (交) 商學士 中川精吉 東京  
 山口高等商業學校 (領) 商學士 鈴木孫彦 靜岡  
 校

同三十八年專攻部卒業生 (二十四人)  
 東京高等商業學校 (實) 商學士 藤本幸太郎 三重  
 校 (外國留學中)  
 米國 (領) 商學士 尾崎洵盛 東京  
 日本大使館 (領) 商學士

佐分改  
 (實)商學士 森川 鉦吉 愛知  
 新田帶革製造 (實)商學士 藤本 恕一郎 大分  
 所 內國通運株式會社(釜山支店) (商)商學士 高羽 秀吉 大阪  
 (保)商學士 小山英之助 神奈川

追 試 驗

(實)商學士 山西圓次郎 香川  
 (商)商學士 加藤 精一 埼玉

同三十九年專攻部卒業

追 試 驗 (明治三十八年分)

私立早稻田大學 (實)商學士 江原辰之助 群馬  
 橫濱市本町外十三ヶ町立商業學 (商)商學士 原 稜 威雄 茨城  
 同三十九年專攻部卒業(十五人) 席次ハ專修科目  
 神戶高等商業學 (實)商學士 武田 英一 北海道  
 橫濱正金銀行 (實)商學士 山本 純吉 東京  
 (神戶支店)

澤野改

(銀)商學士 鈴木通太郎 靜岡  
 三菱合資會社 (交)商學士 倉田 庫太 神奈川  
 (門司支店) 合資會社陸井商 (交)商學士 陸井 幸平 愛知  
 店 橫濱火災海上運送信用保險株式會社(神戶支店) (保)商學士 橫山 正躬 高知  
 日本銀行 (保)商學士 齋藤善三郎 愛知

追 試 驗

株式會社日本 (商)商學士 片岡 音吾 岡山  
 興業銀行 南滿洲鐵道株式會社 (領)商學士 中島 亮作 千葉  
 關 上海清國洋海 (領)商學士 津田俊太郎 東京  
 福州南臺三井洋 (領)商學士 津田 秀雄 京都

追 試 驗

日本銀行 (實)商學士 矢崎 恒藏 山梨  
 橫濱正金銀行 (實)商學士 橫山 貴一 愛知  
 (上海支店) 三井物產株式會社(カルカッタ) (領)商學士 阿部重兵衛 宮城  
 支店  
 同四十年專攻部卒業

追 試 驗 (明治三十九年分)

日本銀行 (銀)商學士 藤田 辰雄 東京

同四十年專攻部卒業(二十一人) 席次ハ專修科目

自家營業 (實)商學士 服部 源市郎 三重  
 東京高等商業學 校 (實)商學士 田崎 義介 東京  
 三井物產株式會社 (實)商學士 小川 誠 東京  
 市立長崎商業學 校 (實)商學士 北田 正寅 東京  
 三井物產株式會社 (實)商學士 内野 榮太郎 埼玉  
 (領)商學士 千ヶ崎 康吉 茨城  
 東京高等商業學 校 (銀)商學士 内藤 章山 梨  
 市立大阪高等商 業學校 (銀)商學士 森下 勇馬 高知  
 日本銀行 (大阪) (銀)商學士 吉川 清七 大阪  
 支店 (銀)商學士 松本 宗平 富山  
 (伊三郎改) (銀)商學士 福田 新福 井

株式會社住友銀 (銀)商學士 住友 常之助改 大阪  
 行 (交)商學士 原田 裕三 東京

南滿洲鐵道株式會社 (交)商學士 永原 岩雄 大阪  
 日本海上運送保險株式會社 (保)商學士 川口 義宏 和歌山

日本銀行 (保)商學士 車谷馬太郎 東京  
 三井物產株式會社(大阪支) (商)商學士 柴田 楠三 兵庫  
 店 汕頭 (領)商學士 矢田部 保吉 山口  
 日本領事館 米國 (領)商學士 川島 信太郎 京都  
 日本大使館 小樽高等商業學 校 (領)商學士 國松 豐愛 媛

追 試 驗

小樽高等商業學 校 (銀)商學士 志摩清一郎 東京  
 同四十一年專攻部卒業(十二人) 席次ハ專修科目  
 日本銀行 (實)商學士 杉浦 暁作 東京  
 南滿洲鐵道株式會社(大連支店) (實)商學士 大橋 誠之 兵庫

日本銀行(名古屋支店) (領)商學士 河邊萬次郎 東京

(交)商學士 落合泰次郎 東京

神戶高等商業學校 (保)商學士 瀧谷善一 大阪

自家營業 (商)商學士 鈴木昌平 新潟

大阪電燈株式會社 (商)商學士 野口三郎 福島

紐青 日本領事館 (領)商學士 堀 義貴 鹿兒島

追 試 驗

明治大學 (商)商學士 中村茂男 島根

同四十二年專攻部卒業

追 試 驗 (明治四十一年分)

北海道立函館商業學校 (商)商學士 川田長兵衛 埼玉

(交)商學士 前田仁太郎 新潟

橫濱正金銀行 (兼)商學士 山下武平 宮崎

同四十二年專攻部卒業(四十一人) (次席) 大專修科目

(遂)出張所 (順序) 二依

古河家 (質)商學士 松村芳平 三 栃木

富士瓦斯紡績株式會社 (質)商學士 佐野次郎 岡山

廣正金銀行 (質)商學士 早崎次郎 滋賀

合資會社福島商店 (質)商學士 坪上貞二 佐賀

(兼)出張所 (質)商學士 丹羽 豐兵衛

株式會社三井銀行 (質)商學士 那波直彥 東京

九銀行 (質)商學士 牧野清一郎 愛媛

株式會社三井銀行(神戶支店) (質)商學士 神田源七郎 埼玉

(質)商學士 宇佐美 力 大分

(質)商學士 岡野正平 東京

(質)商學士 織田松太郎 愛媛

合資會社川崎銀行東京支店 (質)商學士 岡 樂三三 重

准合名會社古河鑛業會社 (質)商學士 八木 榮島 根

日本銀行 (質)商學士 仁科真太郎 東京

(質)商學士 石神傳左衛門 靜岡

自家營業 (質)商學士 山田清太郎 東京

株式會社日本興業銀行 (質)商學士 菊地鈴太郎 東京

內閣通運株式會社 (質)商學士 美川六右衛門 神奈川

(取)商學士 清水吉松 三重

自家營業 (取)商學士 大澤重三 愛知

マルグワイチエール(保)商學士 高木二郎 神奈川

(商)商學士 天野彦太郎 鹿兒島

株式會社朝鮮銀行 (商)商學士 安田 弘 福岡

茨城縣立商業學校 (商)商學士 山口尠夫 鹿兒島

日本銀行 (領)商學士 鎌田志知 鹿兒島

南滿洲鐵道株式會社(營口) (領)商學士 城崎祥藏 滋賀

出張所

里島日本總領事館 (領)商學士 伊藤述史 愛媛

仙臺市立商業學校 (領)商學士 篠原泰助 福島

(領)商學士 田邊真男 三重

日本總領事館 (領)商學士 來 栖三郎 神奈川

府下大久保高千穂學校 (領)商學士 堀內泰吉 三重

鹽水港製糖株式會社 (領)商學士 三ッ沼 竹之助 宮城

(領)商學士 高島誠一 兵庫

武林洋行(上海支店) (領)商學士 大石善四郎 福島

市立下關商業學校 (領)商學士 前田幸太郎 京都

長崎高等商業學校 (領)商學士 熊崎 良 東京

追 試 驗

東京瓦斯株式會社 (質)商學士 高妻俊秀 宮崎

口(質)商學士 眞野宗三郎 岡山

同四十二年卒業(四十四人) 席次ハ專修科目  
古村改ノ順序ニ依ル

南滿洲鐵道株式會社  
 (實)商學士 原 島 茂 東京  
 (實)商學士 市 川 數 造 山口  
 (實)商學士 齋 藤 洲 司 千葉  
 (實)商學士 寺 田 喜 三 郎 京都  
 (實)商學士 長 瀬 千 尋 長野  
 (實)商學士 男 全 万 造 東京  
 (實)商學士 前 原 與 一 東京  
 (實)商學士 伊 藤 猛 熊本  
 (實)商學士 井 上 治 一 佐賀  
 (實)商學士 三 澤 初 藏 東京  
 (實)商學士 小 貫 靜 馬 茨城  
 (實)商學士 武 田 守 一 東京  
 (實)商學士 松 崎 壽 靜 岡

大池改  
 (實)商學士 長 瀬 千 尋 長野  
 (實)商學士 男 全 万 造 東京  
 (實)商學士 前 原 與 一 東京  
 (實)商學士 伊 藤 猛 熊本  
 (實)商學士 井 上 治 一 佐賀  
 (實)商學士 三 澤 初 藏 東京  
 (實)商學士 小 貫 靜 馬 茨城  
 (實)商學士 武 田 守 一 東京  
 (實)商學士 松 崎 壽 靜 岡

日本生命保險株式會社  
 (實)商學士 寺 田 喜 三 郎 京都  
 (實)商學士 齋 藤 洲 司 千葉  
 (實)商學士 市 川 數 造 山口  
 (實)商學士 原 島 茂 東京

住友別子鑛業株式會社  
 (實)商學士 齋 藤 洲 司 千葉  
 (實)商學士 市 川 數 造 山口  
 (實)商學士 原 島 茂 東京

南滿洲鐵道株式會社  
 (實)商學士 齋 藤 洲 司 千葉  
 (實)商學士 市 川 數 造 山口  
 (實)商學士 原 島 茂 東京

明治火災保險株式會社  
 (實)商學士 井 上 治 一 佐賀  
 (實)商學士 三 澤 初 藏 東京  
 (實)商學士 小 貫 靜 馬 茨城  
 (實)商學士 武 田 守 一 東京  
 (實)商學士 松 崎 壽 靜 岡

市立下關商業學校  
 (實)商學士 三 澤 初 藏 東京  
 (實)商學士 小 貫 靜 馬 茨城  
 (實)商學士 武 田 守 一 東京  
 (實)商學士 松 崎 壽 靜 岡

臺灣瓦斯株式會社  
 (實)商學士 小 貫 靜 馬 茨城  
 (實)商學士 武 田 守 一 東京  
 (實)商學士 松 崎 壽 靜 岡

神戶瓦斯株式會社  
 (實)商學士 武 田 守 一 東京  
 (實)商學士 松 崎 壽 靜 岡

大阪高等商業學  
 (實)商學士 松 崎 壽 靜 岡

三井物産株式會社  
 (實)商學士 平 山 季 明 鹿兒島  
 (實)商學士 柏 倉 吉 三 郎 山形  
 (實)商學士 吉 田 忠 郎 大阪  
 (實)商學士 中津改 松 本 速 瀨 福岡  
 (實)商學士 平 井 保 藏 東京  
 (實)商學士 濱 田 信 哉 鹿兒島  
 (實)商學士 細 井 安 次 郎 東京  
 (實)商學士 三 崎 伊 太 郎 兵庫  
 (實)商學士 石 田 好 種 兵庫  
 (實)商學士 原 口 徠 東京  
 (實)商學士 高 田 勝 雄 東京  
 (實)商學士 海軍省 林 貞 雄 東京  
 (實)商學士 大同生命保險株式會社 入 部 泰 藏 鹿兒島  
 (實)商學士 鐘ヶ淵紡績株式會社 井 上 潔 兵庫  
 (實)商學士 岡山(商工)商學士 井 上 潔 兵庫

南滿洲鐵道株式會社  
 (商工)商學士 長 坂 清 太 郎 愛媛  
 (商工)商學士 田 村 文 吉 新潟  
 (商工)商學士 堀 越 久 東京  
 (商工)商學士 中 屋 茂 左 衛 門 高知  
 (領)商學士 玉 水 千 市 島根  
 (領)商學士 田 所 耕 耘 和歌山  
 (領)商學士 兒 玉 利 三 郎 滋賀  
 (領)商學士 後 藤 近 福 井  
 (領)商學士 田 中 駒 治 長野  
 (領)商學士 長 谷 川 輝 世 鷲 兵庫  
 (領)商學士 森 脇 芳 太 郎 廣島

追 試 驗  
 (領)商學士 山 口 保 東京  
 (實)商學士 塚 脇 敬 二 郎 兵庫  
 (實)商學士 金 原 敏 雄 兵庫  
 (交)商學士 賀 來 與 次 郎 東京  
 (領)商學士 森 四 郎 北海道

長崎高等商業學校  
 (領)商學士 玉 水 千 市 島根  
 (領)商學士 田 所 耕 耘 和歌山  
 (領)商學士 兒 玉 利 三 郎 滋賀  
 (領)商學士 後 藤 近 福 井  
 (領)商學士 田 中 駒 治 長野  
 (領)商學士 長 谷 川 輝 世 鷲 兵庫  
 (領)商學士 森 脇 芳 太 郎 廣島

同四十四年卒業(七十九人) 席次ハ專修科目  
ノ順序ニ依ル

小樽高等商業學校  
 (實)商學士 大 西 猪 之 介 京都  
 (實)商學士 服 部 春 一 三重  
 (實)商學士 松 井 啓 介 福島  
 (實)商學士 三 井 洋 行 漢 和 田 清 福井  
 (實)商學士 三 井 物 産 株式會社 湯 村 富 次 郎 宮城  
 (實)商學士 三 井 礦 山 株式會社 增 井 光 藏 兵庫  
 (實)商學士 中 村 伍 七 廣島

追 試 驗

(實)商學士 太 田 萬 作 東京  
 (實)商學士 川 端 良 次 郎 群馬

三井礦山株式會社  
 (實)商學士 中 村 伍 七 廣島





明治四十五年卒業

追 試 驗 (四十四年分)

朝鮮京城通信局

追 試 驗

- (領)商學士 高島佐一郎 茨城
- (領)商學士 武内基次 和歌山
- (領)商學士 横山一郎 山口
- (實)商學士 田中義高 愛媛
- (領)商學士 勝田 信 東京
- (銀)商學士 石崎良行 宮城
- (交)商學士 大石治良 宮城
- (交)商學士 島雄三 佐賀
- (保)商學士 山口幸之助 大阪
- (商工)商學士 今井利一 兵庫
- (計)商學士 浅原文平 岡山
- (領)商學士 高木鐵二 神奈川
- (領)商學士 鹽清 福島

同四十五年卒業(七十二人)

席次、専修科目、順序三依ル

- 准合名會社古河鐵業會社 (實)商學士 神戸正樹 岐阜
- 株式會社第一銀行 (實)商學士 加賀美源五郎 群馬
- 三菱合資會社 (實)商學士 石井健三郎 東京
- 三菱合資會社 (實)商學士 中馬善熊 鹿兒島
- (實)商學士 丸谷喜市 北海道
- (實)商學士 德重伍介 福岡
- 三菱合資會社 (實)商學士 相川貞吉 埼玉
- 合資會社高田會 (實)商學士 武貞孝内 兵庫

大阪商船株式會社

- (實)商學士 岡本謹吾 長野
- (實)商學士 伊藤長藏 兵庫
- (銀)商學士 土屋計左右 神奈川
- (銀)商學士 石橋新藏 青森
- (銀)商學士 大井正 東京
- (銀)商學士 片山 肅 神奈川
- (銀)商學士 岩本安之助 滋賀
- (銀)商學士 石川 周 東京
- (銀)商學士 青島 要 靜岡
- (銀)商學士 渡邊信一 大阪
- (銀)商學士 平澤千万人 茨城
- (銀)商學士 飯田彌五郎 滋賀
- (銀)商學士 脇田甲子之助 東京
- (銀)商學士 中村源藏 靜岡

川崎造船所

- (實)商學士 岡本謹吾 長野
- (實)商學士 伊藤長藏 兵庫
- (銀)商學士 土屋計左右 神奈川
- (銀)商學士 石橋新藏 青森
- (銀)商學士 大井正 東京
- (銀)商學士 片山 肅 神奈川
- (銀)商學士 岩本安之助 滋賀
- (銀)商學士 石川 周 東京
- (銀)商學士 青島 要 靜岡
- (銀)商學士 渡邊信一 大阪
- (銀)商學士 平澤千万人 茨城
- (銀)商學士 飯田彌五郎 滋賀
- (銀)商學士 脇田甲子之助 東京
- (銀)商學士 中村源藏 靜岡

株式會社三井銀行

- (實)商學士 岡本謹吾 長野
- (實)商學士 伊藤長藏 兵庫
- (銀)商學士 土屋計左右 神奈川
- (銀)商學士 石橋新藏 青森
- (銀)商學士 大井正 東京
- (銀)商學士 片山 肅 神奈川
- (銀)商學士 岩本安之助 滋賀
- (銀)商學士 石川 周 東京
- (銀)商學士 青島 要 靜岡
- (銀)商學士 渡邊信一 大阪
- (銀)商學士 平澤千万人 茨城
- (銀)商學士 飯田彌五郎 滋賀
- (銀)商學士 脇田甲子之助 東京
- (銀)商學士 中村源藏 靜岡

合資會社高田會

- (實)商學士 岡本謹吾 長野
- (實)商學士 伊藤長藏 兵庫
- (銀)商學士 土屋計左右 神奈川
- (銀)商學士 石橋新藏 青森
- (銀)商學士 大井正 東京
- (銀)商學士 片山 肅 神奈川
- (銀)商學士 岩本安之助 滋賀
- (銀)商學士 石川 周 東京
- (銀)商學士 青島 要 靜岡
- (銀)商學士 渡邊信一 大阪
- (銀)商學士 平澤千万人 茨城
- (銀)商學士 飯田彌五郎 滋賀
- (銀)商學士 脇田甲子之助 東京
- (銀)商學士 中村源藏 靜岡

三井礦山株式會社

- (實)商學士 岡本謹吾 長野
- (實)商學士 伊藤長藏 兵庫
- (銀)商學士 土屋計左右 神奈川
- (銀)商學士 石橋新藏 青森
- (銀)商學士 大井正 東京
- (銀)商學士 片山 肅 神奈川
- (銀)商學士 岩本安之助 滋賀
- (銀)商學士 石川 周 東京
- (銀)商學士 青島 要 靜岡
- (銀)商學士 渡邊信一 大阪
- (銀)商學士 平澤千万人 茨城
- (銀)商學士 飯田彌五郎 滋賀
- (銀)商學士 脇田甲子之助 東京
- (銀)商學士 中村源藏 靜岡

住友總本店

- (實)商學士 岡本謹吾 長野
- (實)商學士 伊藤長藏 兵庫
- (銀)商學士 土屋計左右 神奈川
- (銀)商學士 石橋新藏 青森
- (銀)商學士 大井正 東京
- (銀)商學士 片山 肅 神奈川
- (銀)商學士 岩本安之助 滋賀
- (銀)商學士 石川 周 東京
- (銀)商學士 青島 要 靜岡
- (銀)商學士 渡邊信一 大阪
- (銀)商學士 平澤千万人 茨城
- (銀)商學士 飯田彌五郎 滋賀
- (銀)商學士 脇田甲子之助 東京
- (銀)商學士 中村源藏 靜岡

自家營業

- (銀)商學士 藤井滋吉 兵庫
- (銀)商學士 中田直三郎 大阪
- (銀)商學士 井内悌治 德島
- (銀)商學士 鹿島富太郎 大阪
- (銀)商學士 下田文一 長野
- (銀)商學士 殿村恒藏 兵庫
- (銀)商學士 奥田憲郎 京都
- (交)商學士 松本光三 兵庫
- (商工)商學士 草刈 元 東京
- (商工)商學士 濱田喜十郎 大阪
- (商工)商學士 若井庄三郎 新潟
- (商工)商學士 三苦忠次郎 東京
- (商工)商學士 吉田厚 大阪
- (商)商學士 竹田龍太郎 兵庫

住友總本店

- (銀)商學士 藤井滋吉 兵庫
- (銀)商學士 中田直三郎 大阪
- (銀)商學士 井内悌治 德島
- (銀)商學士 鹿島富太郎 大阪
- (銀)商學士 下田文一 長野
- (銀)商學士 殿村恒藏 兵庫
- (銀)商學士 奥田憲郎 京都
- (交)商學士 松本光三 兵庫
- (商工)商學士 草刈 元 東京
- (商工)商學士 濱田喜十郎 大阪
- (商工)商學士 若井庄三郎 新潟
- (商工)商學士 三苦忠次郎 東京
- (商工)商學士 吉田厚 大阪
- (商)商學士 竹田龍太郎 兵庫

合資會社高田會

- (銀)商學士 藤井滋吉 兵庫
- (銀)商學士 中田直三郎 大阪
- (銀)商學士 井内悌治 德島
- (銀)商學士 鹿島富太郎 大阪
- (銀)商學士 下田文一 長野
- (銀)商學士 殿村恒藏 兵庫
- (銀)商學士 奥田憲郎 京都
- (交)商學士 松本光三 兵庫
- (商工)商學士 草刈 元 東京
- (商工)商學士 濱田喜十郎 大阪
- (商工)商學士 若井庄三郎 新潟
- (商工)商學士 三苦忠次郎 東京
- (商工)商學士 吉田厚 大阪
- (商)商學士 竹田龍太郎 兵庫

日本郵船株式會社

- (銀)商學士 藤井滋吉 兵庫
- (銀)商學士 中田直三郎 大阪
- (銀)商學士 井内悌治 德島
- (銀)商學士 鹿島富太郎 大阪
- (銀)商學士 下田文一 長野
- (銀)商學士 殿村恒藏 兵庫
- (銀)商學士 奥田憲郎 京都
- (交)商學士 松本光三 兵庫
- (商工)商學士 草刈 元 東京
- (商工)商學士 濱田喜十郎 大阪
- (商工)商學士 若井庄三郎 新潟
- (商工)商學士 三苦忠次郎 東京
- (商工)商學士 吉田厚 大阪
- (商)商學士 竹田龍太郎 兵庫

上海

- (銀)商學士 藤井滋吉 兵庫
- (銀)商學士 中田直三郎 大阪
- (銀)商學士 井内悌治 德島
- (銀)商學士 鹿島富太郎 大阪
- (銀)商學士 下田文一 長野
- (銀)商學士 殿村恒藏 兵庫
- (銀)商學士 奥田憲郎 京都
- (交)商學士 松本光三 兵庫
- (商工)商學士 草刈 元 東京
- (商工)商學士 濱田喜十郎 大阪
- (商工)商學士 若井庄三郎 新潟
- (商工)商學士 三苦忠次郎 東京
- (商工)商學士 吉田厚 大阪
- (商)商學士 竹田龍太郎 兵庫

森村組

- (銀)商學士 藤井滋吉 兵庫
- (銀)商學士 中田直三郎 大阪
- (銀)商學士 井内悌治 德島
- (銀)商學士 鹿島富太郎 大阪
- (銀)商學士 下田文一 長野
- (銀)商學士 殿村恒藏 兵庫
- (銀)商學士 奥田憲郎 京都
- (交)商學士 松本光三 兵庫
- (商工)商學士 草刈 元 東京
- (商工)商學士 濱田喜十郎 大阪
- (商工)商學士 若井庄三郎 新潟
- (商工)商學士 三苦忠次郎 東京
- (商工)商學士 吉田厚 大阪
- (商)商學士 竹田龍太郎 兵庫

自家營業

- (銀)商學士 藤井滋吉 兵庫
- (銀)商學士 中田直三郎 大阪
- (銀)商學士 井内悌治 德島
- (銀)商學士 鹿島富太郎 大阪
- (銀)商學士 下田文一 長野
- (銀)商學士 殿村恒藏 兵庫
- (銀)商學士 奥田憲郎 京都
- (交)商學士 松本光三 兵庫
- (商工)商學士 草刈 元 東京
- (商工)商學士 濱田喜十郎 大阪
- (商工)商學士 若井庄三郎 新潟
- (商工)商學士 三苦忠次郎 東京
- (商工)商學士 吉田厚 大阪
- (商)商學士 竹田龍太郎 兵庫

才賀電機商會 (商工) 商學士 鈴木勝治 新潟 (東京支店)	(商工) 商學士 田淵 武 德島	山口高等商業學校 商學士 兒林百合 山口	(商工) 商學士 白須 信次 山梨	中央製糖株式會社 (商工) 商學士 大川 恂 東京	合名會社芝川 (商工) 商學士 永田角次郎 茨城 商店	株式會社日 本商業銀行 (商工) 商學士 淺野 哲夫 岐阜	(商工) 商學士 泉 隆 一 福岡	(商工) 商學士 石田重喜 知兵 兵庫	(商工) 商學士 藤安新之助 鹿兒島	東京瓦斯株式會社 (商工) 商學士 河野 泰助 鹿兒島	(商工) 商學士 泉 貞一 兵庫	(商工) 商學士 戸田信太郎 東京	(三菱合資會社 (長崎支店) (商工) 商學士 久我貞三郎 千葉	(商工) 商學士 木村政一 和歌山	(商工) 商學士 岡田富太郎 東京	(商工) 商學士 志賀 清 福岡	大阪商船株式會社 (商工) 商學士 加藤輝 威 兵庫	合名會社芝川 (商工) 商學士 佐藤彦四郎 東京 商店	三井物産株式會社 (計) 商學士 森川 勝次 東京	株式會社第百 銀行 (計) 商學士 田代寅吉 新潟	株式會社新潟貯蓄銀行 (計) 商學士 小宮山敬保 東京	(計) 商學士 立山榮藏 鹿兒島	(領) 商學士 三宅哲一郎 和歌山	(領) 商學士 江尻常三郎 愛知	(領) 商學士 天羽英二 德島	外務省 (領) 商學士 鹿野三郎 福岡	(領) 商學士 辛島寛太 大分
--------------------------------	------------------	----------------------	-------------------	---------------------------	-----------------------------	-------------------------------	-------------------	---------------------	--------------------	-----------------------------	------------------	-------------------	----------------------------------	-------------------	-------------------	------------------	----------------------------	-----------------------------	---------------------------	---------------------------	-----------------------------	------------------	-------------------	------------------	-----------------	---------------------	-----------------

(領) 商學士 龜田甚一 栃木	(領) 商學士 松島 鹿夫 兵庫	三井礦山株式會社 (領) 商學士 小磯 昭輔 山形	(領) 商學士 阿部 嘉七 熊本	熊本縣立商業學校 (領) 商學士 八木澤 誠三郎 栃木	(領) 商學士 澁谷治吉 新潟	關東鐵道株式會社 (交) 商學士 上野信二 神奈川	合計 舊研究科卒業生 四百十人 專攻部卒業生 一人
-----------------	------------------	---------------------------	------------------	-----------------------------	-----------------	---------------------------	------------------------------

### 本科卒業生及其ノ就職ノ場所

#### 明治十年卒業(七人)

- 森島修太郎 東京
- 成瀬隆藏 静岡
- 隈本榮一郎 長崎
- 内村恒之 東京
- 中川榮吉 東京

#### 同十一年卒業(一人)

- 山口甫吉 静岡

#### 同十二年卒業(一人)

- 松下道久 千葉

#### 同十四年卒業(四人)

- 倉西松次郎 廣島
- 鈴木熊太郎 宮城

×印ハ專攻部卒業生印ハ舊研究科卒業生  
△印ハ專攻部在學者  
●印ハ死亡者

三井物産株式會社

同十五年卒業(四人)

- 坂本良五 東京
- 鈴木久孝 福島
- 間島與喜 新潟

田邊太郎 一 靜岡

村上 祐 岡山

西脇長太郎 愛知

羽田桂之進 長野

同十六年卒業(十人)

三井物産株式會社

日本郵船株式會社

小室三吉 德島

原田貞之助 滋賀

長野源太郎 東京

齋藤軍八郎 新潟

新井 貢 群馬

報德實業學校

自家營業

羽生久安 東京

堀越善重 栃木

安藤高太郎 東京

篠有 道 茨城

福井菊三郎 東京

三井物産株式會社

同十七年卒業(十九人)

鐵道院

臺灣製糖株式會社(東京事務所)

香川縣立商業學校

名倉竹次郎 東京

大野市太郎 福岡

三戸得一 山口

一ノ瀬 鏡之助 京都

植野繁太郎 大分

朝比奈庸吉 靜岡

田中元雄 新潟

宮塚亥之助 東京

佐藤鐵三 新潟

三菱造船所(長崎)

日本石油株式會社

株式會社住友銀行

市立仙臺商業學校

自家營業

東 富五郎 新潟

原口松次郎 佐賀

來島久祐 山口

小倉鈴之助 愛知

草野安吉 福岡

鈴木録作 千葉

須藤壯一郎 東京

陶山與一 島根

山田改 松丸七郎 東京

藤田鋤之助 東京

中央洋紙合資會社  
日本紙襪製造株式會社

日本麥酒株式會社

原合名會社

同十八年卒業(十四人)

高柳豐三郎 佐賀

佐々木要一 廣島

依田貫一 山梨

カナダサン保險會社

合資會社高田商會

明治火災保險株式會社

紐育スタンダード石油會社  
(名古屋支店)

三井洋行(上海)

岡田爲換店

南滿洲鐵道株式會社

高杉東一 山口

新井謹三 東京

田口義三郎 東京

原 錦五 東京

福田久德 島根

藤瀬政次郎 長野

西川一平 大阪

北村七郎 佐賀

朝比奈孝重 東京

高木鐵太郎 埼玉

久原房之助 大阪

同十九年卒業(十二人)

株式會社丁酉銀行

株式會社廣島縣農工銀行

松尾幹次 新潟

佐々木 虎太郎 廣島

シモン、エヴァース商會  
(東京出張所)

日本銀行

浦賀船渠株式會社

三井物産株式會社

内國通運株式會社

奧村忠三郎 東京

豐田幸二 東京

澤野銀藏 東京

中山三保太郎 神奈川

小林喜一 新潟

高野改 仁保寛三郎 北海道

伊東雄次郎 東京

岡野公藏 石川

水野專吉 東京

兼子初太郎 東京

同二十年卒業(二十五人)

天城安政 青森

水島鐵也 大分

江口定條 高知

市立名古屋商業學校

神戸高等商業學校

市邨芳樹 廣島

東 夷五郎 長崎

四屋章之 宮崎

須藤十二郎 東京

吉田貞太 大分

森田熊太郎 東京

梅田信五郎 廣島

小林安之助 東京

丹野茂樹 東京

丸岡久之助 東京

春名鏡之助 埼玉

宇尾野藤八 新潟

富田勝三郎 滋賀

中川一郎 長野

自家營業

私立豐橋商業學校

合資會社高田商會

静岡縣立濱松商業學校  
濱松町立濱松商業學校  
三井鐵工株式會社  
(三池支店)

伊藤吳服店

同二十一年卒業(二十一人)

東京海上保險株式會社

東京高等商業學校

自家營業

森島清一 京都

龜太郎改 村松孝一 千葉

田崎要 新潟

松田好生 熊本

滑川桃作 東京

小原右馬允 廣島

岩田謙三郎 千葉

田中増次郎 東京

各務謙吉 岐阜

下野直太郎 岐阜

宮崎律三 群馬

高橋鈴太郎 東京

駒井佳三郎 東京

自家營業

日本醬油醸造株式會社

山口銀行

三井鐵山株式會社

横濱火災運送信用  
保險株式會社

私立大倉商業學校

範多商會(大阪)

株式會社三十四銀行  
(廣島支店)

私立大阪商業學校

自家營業

三井物産株式會社

稻田藤次郎 鳥取

井上英七郎 福島

坂野兼通 愛知

武田勝太郎 長崎

錦戸右門 宮城

立花寛藏 岩手

太田正躬 愛媛

有邨彦九郎 鹿兒島

松崎萬之丞 千葉

榎本謙七郎 埼玉

杉村偃之助 三重

田村實 千葉

五島廣太郎 東京

窪田熊藏 鳥取

株式會社  
北濱銀行(東京支店)

石川 文次郎 愛知  
渡邊 雄男 長野

日本皮革株式會社  
浦賀、渠松株式會社  
自家營業

町田 豐千代 鹿兒島  
壽原 重太郎 北海道

同二十三年卒業(四十人)

南滿洲鐵道株式會社  
東京海上保險株式會社  
(大阪支店)

祖山 鍾三 東京  
平生 夙三郎 大阪

三井物產株式會社  
(橫濱支店)

原田 定助 栃木  
佐羽 總太郎 群馬

日本郵船株式會社  
(長崎支店)

羽生 正之助 鹿兒島  
布施 藤平 宮崎

南滿洲鐵道株式會社

土屋 豐吉 新潟  
犬塚 信太郎 東京

萬歲生命保險株式會社

藤 郁義 苗 靜岡  
龜井 藤重 埼玉

大里製糖會社(臺灣工場)  
宮内省

岡田 誕 愛知  
酒 勾吉 藏 兵庫

日本火災保險株式會社

林 幾太郎 大分

臺灣製糖株式會社  
(東京事務所)

河村 良平 石川

中井 秀彌 東京

株式會社芝浦製作所  
自家營業

大田 黑重 五郎 熊本  
瀧澤 吉三郎 埼玉

藤田 直治 山口

津田 萬吉 福井

松井 竹次郎 東京  
青木 五兵衛 東京

森川 季四郎 東京

長岡 長 大阪

小原 金三郎 東京

友常 和 中 東京

田邊 文索 宮城

藤本 悅次郎 東京

平岡 寅之助 東京

大河 内清定 德島

古澤 謙吉 東京

大木 安之助 東京

株式會社十八銀行

中尾 勘一郎 長崎

同二十四年卒業(五十二人)

鐵々湖紡績株式會社(神戸支店)

長尾 良吉 大阪

三菱合資會社

小林 武一 群馬

高島屋飯田合名會社(大阪支店)

下條 直幹 長野

株式會社住友銀行

高橋 三郎 石川

河田 大三 九 埼玉

櫻庭 豐吉 青森

並木 良平 靜岡

高瀨 經德 福岡

橋本 基一 靜岡

早水 親宗 鹿兒島

神山 和雄 岐阜

鐵道院(西館管理局)

三井礦山株式會社(三池事務所)  
臺灣商工銀行(臺南支店)  
自家營業

熊本縣立商業學校

北海道廳立函館商業學校

株式會社第四十銀行

株式會社第四百十七銀行(沖繩支店)

長研改

萩原英助 東京

● 神田保太郎 神奈川

大藏會

諏訪庸助 東京

三井礦山株式會社(三池炭礦事務所)

● 栗原作太郎 秋田

日本郵船株式會社(神戶支店)

朽木恒次郎 富山

株式會社濃飛農工銀行

● 矢橋亮吉 岐阜

東京倉庫株式會社(大阪支店)

加藤義之助 山形

靜岡縣濱松商業學校

● 島本港次郎 東京

合資會社高田商會

福井國太郎 大阪

鐵道院

● 諸井巴 埼玉

皿井改

奧田操 鳥取

三井物產株式會社

● 小田梯拾次郎 滋賀

和歌山市立和歌山商業學校

● 萩松彌一郎 靜岡

初瀬軌道株式會社

● 高橋真澄 千葉

● 吉岡彦一 山口

● 荒牧國三郎 群馬

三井物產株式會社(安東縣出張所)

● 中山兵馬 長崎

バタビヤ 日本領事館

● 富安季吉 福岡

三井物產株式會社(三池支店)

● 高木貞吉 茨城

自家營業

● 八木十九吉 福井

株式會社朝鮮銀行

● 萩原峯三郎 群馬

自家營業

● 本城一生 山口

● 水上貫一 靜岡

自家營業

● 田中重兵衛 東京

● 正田貞一郎 群馬

自家營業

● 秀次郎改

北海道廳立根室實業學校

● 中隈仙五郎 島根

東京基督教徒青年會館

● 山本邦之助 島根

自家營業

● 山藤富次郎 東京

內外綿株式會社

● 武居綾藏 長野

株式會社第一銀行

● 森田昌司 鹿兒島

三井物產株式會社(京城支店)

● 淺野長七 千葉

韓國興業株式會社

● 尾高次郎 埼玉

三井物產株式會社

● 岩下清朝 長野

原豐商會

● 中山壽郎 神奈川

合資會社高田商會

● 柳谷己之吉 長野

汽車製造合資會社

● 藤島重郎 秋田

メーソン商會

● 金子量太 千葉

自家營業

● 小宮嘉朗 長野

三菱合資會社(漢口支店)

● 三宅川百太郎 愛媛

自家營業

● 古塚久松 東京

三井物產株式會社(大阪支店)

● 南條金雄 群馬

私立豐橋商業學校

● 深澤勝次郎 東京

橫濱正金銀行(上海支店)

● 兒玉謙次 東京

私立豐橋商業學校

● 秋元駒太郎 埼玉

日本人造肥料合資會社

● 豐田隆吉 東京

自家營業

● 近藤金之助 東京

日本郵船株式會社

● 兒島秀吉 兵庫

自家營業

● 平田勝之助 鹿兒島

橫濱正金銀行

● 春田助太郎 大阪

同二十五年卒業(六十四人)

住友製鋼販賣店

● 山下芳太郎 愛媛

ジャパニウム、マシソン商會(臺灣在勤)

● 中郵得三郎 大分

自家營業  
 東洋商會  
 明治火災保險株式會社  
 (大阪支店)  
 旭硝子合資會社  
 旭硝子株式會社  
 自家營業  
 神太壽北銀行  
 日本移民合資會社  
 三井物產株式會社  
 製鐵所(福岡縣遠賀郡八幡町)

● 中田 豐吉 福岡  
 梯 原定 吉崎 玉  
 中村 米吉 千葉  
 水澤 謙次 群馬  
 ● 野田 健四郎 京都  
 田村 八二 兵庫  
 長部 松三郎 新潟  
 ● 小西 元三郎 愛媛  
 河合 梅三郎 兵庫  
 ● 近藤 秀太郎 靜岡  
 小林 直太郎 東京  
 ● 辻 朋吉 神奈川  
 松野 德哉 岐阜  
 堀 富太郎 福岡

鐵道院  
 明治製糖株式會社  
 株式會社三井銀行  
 市立高岡商業學校  
 鐵道用品製造共同事務所  
 凸版印刷株式會社(漢口支店)  
 自家營業

吉川 孝一 東京  
 須 永 達 靜岡  
 小平 漢次郎 栃木  
 武田 信一 岐阜  
 石橋 多喜郎 靜岡  
 大原 春次郎 新潟  
 保坂 京三郎 東京  
 若杉 米太郎 長崎  
 ● 高木 辰男 岐阜  
 ● 露木 初太郎 東京  
 關口 積一郎 靜岡  
 平松改 福原 鉞五郎 福島  
 山路 幾太郎 東京  
 ● 鹿野 太一 石川

福岡市立福岡商業學校  
 日本防衛木材株式會社  
 橫濱正金銀行  
 三井物產株式會社(香港支店)  
 橫濱火災海上運送信用保險株式會社  
 三菱合資會社(神戸支店)  
 兵庫縣立神戸商業學校  
 三井物產株式會社(大阪支店)  
 中島卯三郎商店  
 日本皮革株式會社

太田 德次郎 福岡  
 淺野 陽吉 福岡  
 藤岡改 西宮 九二三 愛媛  
 平田 恒太郎 山口  
 松本 平太郎 石川  
 林 德太郎 愛媛  
 大友 泰一郎 宮城  
 原田 芳太郎 岡山  
 加藤 正生 茨城  
 小林 政雄 山形  
 田中新之助 東京  
 又次郎改 中野 要藏 東京  
 近藤 千吉 京都  
 山田 萬里四郎 東京

合名會社大倉組(漢口支店)  
 橫濱正金銀行(長春出張所)  
 北海道炭礦汽船株式會社  
 岡山縣岡山市立商業學校  
 自家營業  
 市立仙臺商業學校  
 同二十六年卒業(三十七人)  
 關改 新瀨會車株式會社  
 株式會社新潟貯蓄銀行  
 三井物產株式會社  
 東京高等商業學校 法學博士

諸井 孝次郎 埼玉  
 工藤 金三郎 東京  
 佐藤 清太郎 茨城  
 長屋改 田中 庄三郎 廣島  
 平田 鈴吉 岐阜  
 鍋島 熊太郎 佐賀  
 ● 永平 豐吉 福井  
 關改 八木 幸助 新潟  
 加地 利夫 山形  
 關 一 東京  
 ● 山形 安次郎 滋賀  
 御木本改 御酒 本德松 三重  
 井上 金次郎 東京

紐育スタンダード石油會社  
(橫濱支店)

青柳改

大瀧龍五郎 山形

自家營業

近松文三郎 滋賀

品川煉瓦株式會社

郷 隆三郎 千葉

三井物産株式會社 (神戸支店)

武村貞一郎 東京

日清紡織株式會社 (京都工場)

松本武雄 東京

松茂洋行

木村改

佐藤鞠也 東京

株式會社第一銀行 (大阪支店)

河邊 勝 茨城

原合名會社

西園寺 龜次郎 愛媛

金澤商業會議所

岡田源吉 福井

名古屋瓦斯株式會社

原 文次郎 東京

大阪市立大阪高等商業學校

石腸心太郎 東京

下河内 十二藏 廣島

桑田鶴吉 埼玉

合資會社高田商會

柿崎精一 山形

橫濱正金銀行 (長崎支店)

岡村謙次郎 佐賀

ラサ島礦合資會社

森 泰次郎 長崎

同二十七年卒業(四十二人)

東京高等商業學校

\*法學博士 福田德三 東京

慶應義塾

齋藤 良八 東京

野澤屋

八十島親德 愛媛

名古屋市商業與信所

永野 耕造 福島

自家營業

荒野精次郎 茨城

外務省

坂田重次郎 北海道

模國

山田馬次郎 和歌山

日本大使館

信 夫 淳平 東京

朝日紡織株式會社

赤羽 克己 東京

長崎高等商業學校

柴崎雪次郎 埼玉

合資會社高田商會

古見 眞熊 神奈川

寶田石油株式會社

關 信藏 山形

東京高等商業學校

星野 太郎 靜岡

株式會社尾參農工銀行

境 竹次郎 福井

東京人造肥料株式會社

山口 正利 山形

橫濱正金銀行

青山 孝太郎 愛知

自家營業

矢野 義弓 東京

沖繩縣那霸商業學校

太田保一郎 兵庫

那霸區立

葦塚 次郎 埼玉

自家營業

樺山 純一 東京

東京高等商業學校

田口禮五郎 東京

日本製布株式會社

鹿野清次郎 山形

三井物産株式會社 (橫濱支店)

大井 益吉 神奈川

日本郵船株式會社 (天津支店)

丸山改 五十嵐 藏三郎 新潟

三菱合資會社 (銀行部)

岡山 孝太郎 千葉

慶應義塾大學

平尾 德太郎 靜岡

三井物産株式會社

白井 樹藏 新潟

長崎商業會議所

川添 清麿 高知

大阪商船株式會社

芹澤 伊作 靜岡

自家營業

長野 惠太 東京

滋賀縣立八幡商業學校

雨宮 金護 滋賀

津田 弘視 岡山

林 正胤 北海道

小平道三郎 長野

伊藤純太郎 東京

南 嘉市 滋賀

大塚 太平治 岡山

松 下 著形 岐阜



静岡市立静岡商業學校  
 岡田 禎三 埼玉  
 株式會社 臺灣銀行 (大阪出  
 張所) 金子猪太郎 富山  
 明治生命保險株式會社 (長  
 崎支店) 西原改 大霜 策 重 靜岡  
 外務省  
 日本石油株式會社  
 久保井 銈之助 北海道  
 佐賀市立佐賀商業學校  
 橋本啓三郎 兵庫  
 株式會社 住友銀行 (大阪支  
 店) 渡邊久太郎 石川  
 田中二郎 福岡  
 新田道九 群馬  
 內國通運株式會社 (熊本支  
 店) 生野惠太郎 山口  
 杉山 太助 東京  
 山内作左衛門 東京  
 日本郵船株式會社 (仁川支  
 店) 高坂乾之助 山形  
 橫濱正金銀行 (里昂支店)  
 宮岡 武吉 東京  
 株式會社 東京商會 取引所  
 廣田虎次郎 宮城  
 三重紡績株式會社 (大阪出  
 張所) 木部知四郎 三重  
 東京アズベスト合資會社  
 園田改 中西 近一 熊本  
 同二十八年卒業 (五十二人)  
 東京高等商業學校 法學博士 佐野善作 東京  
 三井礦山株式會社  
 七海 兵吉 福島  
 三井礦山株式會社  
 楠自成 俊高 知  
 和田改 星野耕平 島根  
 帝國貿易合名會社  
 相澤 坦 千葉  
 橫濱正金銀行  
 加福力太郎 東京  
 大阪商船株式會社  
 竹田量之助 京都  
 高島屋飯田合名會社 (橫濱  
 出張所)  
 高野省三 山形  
 三井物產株式會社 (臺南出  
 張所) 村山長次郎 東京

高島屋飯田合名會社 (倫敦  
 支店) 太田有二 東京  
 自家營業 安宅彌吉 北海道  
 日本郵船株式會社 (倫敦支  
 店) 深野志磨 北海道  
 伊東祐次郎 北海道  
 岡崎久次郎 神奈川  
 三井物產株式會社 (大阪支  
 店) 川畑敬太郎 京都  
 白杉次郎 熊本  
 鐵道院 日向利兵衛 大阪  
 自家營業 山村爲介 富山  
 株式會社 第十二銀行 (富山  
 支店) 吉富 磯一 山口  
 太田文一 東京  
 三井物產株式會社 (倫敦支  
 店) 丹 勝吾 愛媛  
 自家營業 勅使河原 欽哉 長野  
 梶浦 豐吉 岐阜  
 株式會社 第一銀行  
 高橋橋太郎 茨城  
 三井洋行 (支不)  
 立川 愛吉 岐阜  
 合資會社 高田商會 (倫敦  
 支店) 大島改 武田 隆夫 山口  
 竹內改 志保井 重要 大阪  
 神山礦山事務所  
 鈴木 太郎 長野  
 市立金澤商業學校  
 中野 觀象 東京  
 三井礦山株式會社 (田川事  
 務所) 桃井 裕 東京  
 松澤改 角谷 藤三郎 北海道  
 晚香坡 矢田長之助 島根  
 日本領事館 河方 鞠男 茨城  
 東京倉庫株式會社 (大阪支  
 店) 吉岡信太郎 東京  
 三井物產株式會社  
 堀内 明三郎 長野  
 飯島 和一 北海道

鐘ヶ淵紡織株式會社(神戸支店)	鹿野治三郎 岐阜	同二十九年卒業(四十六人)	小林和介 廣島
福井市立福井商業學校	飯野俊一 東京	日本郵船株式會社(香港支店)	關德雄 東京
財團法人私立大阪大倉商業學校	安場禎次郎 大阪	三菱合資會社	大谷登 福井
合資會社高田商會(大阪支店)	高橋德治 宮崎	三井物產株式會社(大牟田支店)	森川鎰太郎 岐阜
	平井鈴太郎 埼玉	日清汽船株式會社(上海支店)	大熊篤太郎 東京
株式會社東陽銀行	山城銈一 東京	明治生命保險株式會社(名古屋支店)	栖原啓藏 和歌山
橫濱火災運送保險株式會社	杉田六藏 東京	日本銀行(大阪支店)	河原林順次郎 滋賀
日本郵船株式會社(長崎支店)	中司頼之助 山口	鐘ヶ淵紡織株式會社(京都支店)	須田鏡造 東京
自家營業	野間貞次郎 三重	東亞煙草株式會社	岩橋大六 和歌山
	內海鑑吉 北海道	自家營業	川村桃吉 東京
	大瀧岩次郎 山形		前川眞平 愛知
鐘ヶ淵紡織株式會社(洲本支店)	中村庸茨城		相生由太郎 福岡
朝日紡織創立事務所	平野改 鉦鹿貫一郎 長野		渾大防 狹三 岡山
追試業			

自家營業	山村改 井關鹿彦 東京	北海道炭礦汽船株式會社	窪田四郎 山口
日本郵船株式會社(函館支店)	鹽谷廉 東京	農業經營(テキサス洲)	上野嘉吉 群馬
遮澤商店	井上傳次郎 北海道	三菱合資會社(上海支店)	岸吉松 新潟
京濱電線株式會社	永井岩吉 東京	日本共立生命保險合資會社	中島虎吉 佐賀
鐵道院	河井浩山 山口	樓濱正金銀行(紐育支店)	浮田改 田中安七 愛媛
三菱合資會社	松岡常磐 長崎	渡邊倉庫株式會社	柿内常次郎 東京
株式會社臺灣銀行	菊池幹太郎 栃木	森村兼井合名會社(紐育支店)	小野田政次郎 埼玉
三井物產株式會社(紐育支店)	× 笠谷一郎 山形	日本郵船株式會社(孟買支店)	小澤欽之助 神奈川
	藁谷英夫 東京	株式會社不動銀行	大木信次郎 福島
	● 森島幸太郎 東京	鐵道院	川口留吉 東京
	● 野澤長昌 富山	日本製布株式會社	犬塚武夫 福岡
	● 梶沼道助 東京	日本製絨株式會社	細野正文 新潟
増田屋商店	三谷一二 廣島	鐵道院	塚口慶三郎 大阪
三菱合資會社(上海支店)	澤井榮一郎 長崎		富永謙治 東京
三菱合資會社			

橫濱正金銀行	加藤典雅 東京	橫濱正金銀行(神戶支店)	森廣藏 鳥取
橫濱正金銀行(桑港支店)	秋元朝銳 東京	合資會社明治屋	磯野長藏 鳥取
自家營業	青木清太郎 東京	日本郵船株式會社(橫濱支店)	河田龜松 大阪
住友總本店	春日恒太郎 長野	慶應義塾	安東二郎 福岡
貝島礦業株式會社	柴山改 小原景重 東京	日本郵船株式會社	●三本重祇 高知
	峠延吉 廣島	博文館	山中友三 山口
	大森元夫 愛媛	外務省	羽田福太郎 東京
		才賀電氣商會(大阪)	●田中郡吉 京都
同三十年卒業(八十五人)		株式會社第一銀行(兵庫支店)	鈴木春樹 和歌山
外務省	×田中慶三郎 京都	帝國海上保險株式會社(神戸支店)	井上德治郎 岩手
福壽火災保險株式會社(名古屋支店)	×阿曾菊藏 福島	三井物產株式會社(漢口)	長沼改 武田恭爾 群馬
三井物產株式會社	大竹勝一郎 福島	橫濱正金銀行(上海支店)	最上國三 兵庫
東虎二郎商店	森三郎 靜岡	三井物產株式會社(神戶支店)	神成季吉 福島
東京高等商業學校	石川文吾 東京		

追 試 驗

同三十年卒業(八十五人)

自家營業	高田恒次郎 石川	白木屋	高野復一 東京
三井物產株式會社	栖原榮助 和歌山	私立早稻田大學	×小林行昌 長野
株式會社臺灣銀行	大庭敏太郎 鳥取	株式會社第一銀行	內山吉五郎 東京
三井物產株式會社(小樽支店)	守永久米松 福岡	大日本紡織聯合會	莊司乙吉 秋田
	×大井寬治 長野	エ、エ、フンタイン社	原田國松 靜岡
上海	●宮崎道三 神奈川	自家營業	石川明治 高知
日本總領事館	×有吉明 京都	株式會社住友銀行(廣島支店)	剛三郎改 檜山剛三 東京
東洋汽船株式會社	●黑澤精次 東京	兵庫縣立神戸商業學校	×佐々木信夫 東京
株式會社朝鮮銀行(群山出張所)	仙波正太郎 滋賀	自家營業	外山一郎 鳥根
准合名會社古河鐵業會社	男爵 中島久萬吉 神奈川	日本郵船株式會社	山脇貞亮 東京
	●高橋俊三 北海道	博文館	×安田繁三郎 岐阜
日本遺洋漁業株式會社	高久馨 群馬	株式會社三十四銀行	西尾改 高橋季吉 千葉
日本天然瓦斯株式會社	手束謙吾 靜岡		那波齊治 岐阜
三井物產株式會社(華南支店)	渡邊德太郎 山形		
山形縣中學校			

三井物産株式會社  
 ●重信改  
 山本增雄 三重  
 鮫島愛之助 鹿兒島  
 川口酉三 新潟  
 岩崎恒二郎 石川  
 川井讓 東京  
 馬場玲藏 兵庫  
 蒲生保郷 長崎  
 入江榮吉 香川  
 飯塚傳之助 東京  
 ●三鬼金太郎 東京  
 津村徹 廣島  
 矢村克 東京  
 中村綱吉 東京  
 高松銈一 東京

株式會社三十四銀行  
 博文館  
 ニュージーランド火災海上運送保險會社  
 鐵道院  
 ●兒島正一郎 愛媛  
 野澤米太郎 新潟  
 安齋誠太郎 福島  
 ×牧三良 東京  
 永田益一 佐賀  
 小柳津邦太 東京  
 中山晉 長崎  
 千野郁二 東京  
 大村得太郎 東京  
 若林源吉 東京

伊藤金吉 東京  
 小野三平 千葉  
 宮崎松之進 高知  
 ●井上茂太郎 大分  
 坂梨哲 福岡  
 古谷甲太郎 東京  
 原澤由太郎 東京  
 ×加賀覺次郎 東京  
 ×茂木英雄 栃木

三井物産株式會社(孟買支店)  
 三井物産株式會社  
 株式會社三十四銀行  
 株式會社三井銀行  
 山口高等商業學校  
 神戶高等商業學校  
 自家營業  
 中井銀行  
 ●高橋邦次郎 大阪  
 山東宗 東京  
 片野實之助 東京  
 ×津村秀松 和歌山  
 ×高田信次郎 東京  
 ●清水安治 福岡  
 中井鑑太郎 東京  
 ●羽倉信太郎 東京  
 島崎芳馬 高知  
 ×內池廉吉 福島

追 試 驗

同三十一年卒業(六十九人)

●池内官三郎 高知  
 ×村井善次郎 巖手  
 松田精一 長崎  
 自家營業

伊國 日本大使館  
 自家營業

東洋通船株式會社	大胡 強 茨城	長崎高等商業學校	× 平尾 丹治 靜岡
三井物產株式會社(鐵嶺支店)	井上好 德 東京	三菱合資會社	水島 信平 靜岡
株式會社第一銀行(大阪支店)	中村仁 造 山口	小樽高等商業學校	春田 耕造 東京
三井物產株式會社	× 中村 藤一 長崎	三井鐵山株式會社(大幸田事務所)	竹谷 辰郎 東京
帝國水產株式會社	山口 誠一 大阪	三井物產株式會社(大阪支店)	● 參木 雄四郎 栃木
明治火災保險株式會社(京都支店)	押本 重平 鳥取	三井物產株式會社(大阪支店)	● 高洲 鐵一郎 佐賀
大阪商船株式會社	× 窪川 眞澄 香川	三井物產株式會社(大阪支店)	● 久野 安雄 東京
東亞通商株式會社	馬詰 次男 高知	三井物產株式會社(大阪支店)	● 飯田 庸治 茨城
朝鮮通商株式會社	田中 俊二 郎 香川	三井物產株式會社(大阪支店)	● 上田 英一 京都
住友製鋼販賣店(神戸支店)	● 高橋 健三 東京	三井物產株式會社(大阪支店)	● 齋藤 吉十郎 埼玉
橫濱正金銀行(倫敦支店)	● 溝口 稻雄 東京	三井物產株式會社(大阪支店)	● 城戶 崎廣三 福岡
明治火災保險株式會社(神戸支店)	● 今西 與七郎 東京	三井物產株式會社(大阪支店)	● 藤田 義雄 愛媛
東京外國語學校	× 安藤 兼三 郎 東京	三井物產株式會社(大阪支店)	● 岩間 昌生 愛知

石川縣立金澤商業學校	川村 德太郎 東京	京都市立第一商業學校	● 田島 岩平 群馬
東洋製水株式會社	× 松村 吉則 東京	橫濱正金銀行	甲斐山 留吉 福島
八橋美堂	増田 壽一郎 東京	準合名會社古河鑛業會社	加藤 三平 山梨
明治生命保險株式會社	佐藤 適 宮城	三菱合資會社	湯川 兼吉 和歌山
海軍省	大坂 榮 福井	縣德島商業學校	木下 裕 東京
海軍省	淺野 一男 東京	市甲府商業學校	黑沼 義介 巖手
善隣商業學校(京城)	● 三段 崎景之 山形	立甲府商業學校	宮田 千年 福岡
明治生命保險株式會社(金澤支店)	● 山口 康治 長野	橫濱正金銀行	武內 和吉 兵庫
商業興信所(神戸支所)	● 本宿 家全 巖手	三井物產株式會社	松永 長次 佐賀
明治製糖株式會社	吉村 德之助 奈良	東京瓦斯株式會社	馬場 崎治 佐賀
日本郵船株式會社(函館支店)	山崎 繁樹 東京	日本皮革株式會社	岩崎 寅作 大分
	原 廣太郎 東京	同三十二年卒業(六十四人)	
	藤山 銀造 滋賀	橫濱正金銀行(孟買支店)	五十嵐 直三 靜岡
	高柳 節三 東京	東京高等商業學校	× 三浦 新七 山形

三十一年乃至三十二年本科卒業生及其就職ノ場所

日本銀行(小樽支店) × 古川 銀次郎 滋賀  
 大阪商船株式會社 中川 淺之助 東京  
 佛國 日本大使館 × 津田 五郎 福島  
 橫濱正金銀行 鐵道出張所 森本 啓太郎 東京  
 神戶高等商業學校 × 中村改 田崎 慎治 長崎  
 大連海關 江原 忠三 重  
 東京高等商業學校 × 堀 光 龜長崎  
 三井洋行(上海) 丹羽 義次 愛知  
 堀越商會 支店 矢島 俊吉 石川  
 大阪商船株式會社 深尾 隆太郎 東京  
 自家營業 吉田改 中村 郁次郎 群馬  
 東京高等商業學校 榎並 英次郎 兵庫  
 × 根 岸 信 和歌山  
 ● 野口 健太郎 東京

臺灣製糖株式會社 平山 寅次郎 廣島  
 市立下關商業學校 小松 熊之助 高知  
 三菱合資會社(門司支店) 山岸 慶之助 東京  
 日本郵船株式會社(門司支店) 島田 政藏 千葉  
 鹽ヶ淵紡績株式會社(兵庫支店) 福原 八郎 福岡  
 小林ライオン齒磨店 × 神谷 市太郎 兵庫  
 大阪商船株式會社 武田 近次郎 兵庫  
 橫濱正金銀行(倫敦支店) × 山 內健吉 岐阜  
 三井物產株式會社(名古屋支店) 金井 永吉 兵庫  
 三井物產株式會社 箕 村 幹 東京  
 三井物產株式會社 橫竹 平太郎 廣島  
 三井物產株式會社 小牧 太次郎 鹿兒島  
 共同火災海上運送保險株式會社 山崎 増二 新潟  
 自家營業 喜作改 西村 喜三郎 神奈川

東亞糧草株式會社(朝鮮鐵販賣所) × 藤 本 德治 秋田  
 合資會社尾崎商會 尾崎 巖 兵庫  
 × 筒井 繼男 岡山  
 大阪商船株式會社 出口 雄次 秋田  
 三井物產株式會社(孟買支店) 柳田 正太郎 栃木  
 自家營業 菅野 與惣治 殿手  
 鈴木 勝 千葉  
 ● 會 種次郎 新潟  
 藤堂 大藏 三重  
 河手 捨二 東京  
 合資會社尾崎商會 市川 芳雄 東京  
 三井物產株式會社(牛莊支店) 野木 和一郎 大阪  
 日清豆糟株式會社 新原改 野屋 慶之助 鹿兒島  
 自家營業

株式會社帝國商業銀行 ● 石 渡 映三 神奈川  
 自家營業 長崎 竹十郎 鹿兒島  
 帝國製麻株式會社 × 青地 玄三郎 東京  
 南波禮吉商店 米田 喜作 東京  
 日本郵船株式會社 吉田 市惠 長野  
 三菱合資會社鐵業部(佐波嶺山) 齋 藤 正 島根  
 大阪商船株式會社(神戶支店) 堀 錄 亮 愛知  
 株式會社住友銀行 吉山 京介 山口  
 橫濱正金銀行 中山 五郎 兵庫  
 三井物產株式會社(大阪支店) 酒井 健之助 和歌山  
 大阪商船株式會社 早川 吉治 東京  
 大藏會 山中 盈藏 三重  
 自家營業 本 間 寛 青森  
 福島改 野田 真吉 大阪

山口高等商業學校	鈴木孫彦 静岡	大阪商船株式會社(臺灣支店)	山内 怨 岡山
三菱合資會社(銀行部)	細川修三 福井	兼松商店(東京支店)	前田卯之助 兵庫
株式會社住友銀行	齋藤 謙 大分	堀越商會	八十島 樹次郎 愛媛
大阪市役所	横江勝雄 東京	株式會社住友銀行(東京支店)	鈴木謙三郎 兵庫
	吉田壽信 愛知	内外綿株式會社(孟買支店)	荒川太逸 大阪
	森川昭太 東京	日本銀行	和田 瑞 高知
		兵庫神戸商業學校	原口亮平 兵庫
同三十三年卒業(八十一人)		大阪商船株式會社	淺井義嗣 愛知
紐育(スタンダード、オイル會社)(續濱支店)	中島誠治 東京	三井物産株式會社(釜山支店)	小川 貴 岡山
高島屋飯田合名會社	齋藤良清 埼玉	海軍省	佐野和一郎 東京
大日本製糖株式會社	小澤新之輔 東京	大阪商船株式會社	上村松之助 大阪
	多久堯純 佐賀	淺野セメント合資會社(京、助川、城出張所)	池本純吉 宮城
外務省	鈴木榮作 静岡	東京高等商業學校	上田貞次郎 東京
	立木房治 兵庫		出淵 勝次 殿手
自家營業	小泉新兵衛 京都		

自家營業	永野改	小 西壽作 長崎	新瀉新瀉商業商船學校	松田安之 栃木
獨國		松本眞平 埼玉	日本銀行(西部支店)	賀集亮二 兵庫
日本大使館		山中千之 青森	日本郵船株式會社(香港支店)	和田銈藏 愛知
大阪商船株式會社(タコマ支店)		村田省藏 東京	吉田榮次郎 東京	小崎乙彦 東京
横濱正金銀行(北京支店)	鹿子改	石丸素一 大分	福島紡績株式會社	南郷三郎 東京
合資會社高田商會		柳本貞二 千葉	三重紡績株式會社	伊藤榮次郎 三重
自家營業		渡邊與七 宮崎		大谷英一 大阪
		服部脩二 三重		堀辰巳 福岡
		水野重也 山形		平井國三郎 福岡
日本銀行		井出 勝 東京	鎌ヶ淵紡績株式會社(神戸支店)	野田 一 和歌山
王子製紙株式會社		高島菊次郎 福岡	市立高松商業學校	鈴木萬壽雄 兵庫
		本原忠興 東京	横濱正金銀行(香港支店)	弘田守眞 高知
合名會社大倉組(紐育支店)		大田原一定 東京	三井物産株式會社(シカゴ支店)	村田良平 山口
市甲府商業學校		山崎彌久太郎 高知		

三十二年乃至三十三年本科卒業生及其就職ノ場所

高島屋飯田合名會社(東京支店)	高津芳輔 山口	米井商店	好本 督 大阪
自家營業	戶澤改 中村準 策 奈良	合名會社藤田組	松崎昇三郎 東京
米井商會(大阪支店)	小宮休一 鹿兒島	松方船舶部	長井銳男 愛媛
日本鉛管製造所	中島鐵造 宮城	三井洋行(上海)	久保正助 東京
愛媛縣立八幡濱商業學校	飯田一馬 兵庫	久留米市立久留米商業學校	吉岡歌三 東京
合資會社服部商店	山中安躬 東京	株式會社東海銀行	添田改 切田太郎 巖手
山中商會(紐育)	後藤貫一 大分	日本石油株式會社	宮内 實 東京
大阪合同紡績株式會社	高野改 鈴木精次 東京	東京倉庫株式會社(神戸支店)	竹田常治 新潟
島根縣立松江商業學校	小田磯太郎 福岡	南滿洲鐵道株式會社	岡本 創 高知
	白峰數馬 東京	日本郵船株式會社	江口親雄 山形
	能松太郎 東京	靜岡縣沼津町立沼津商業學校	岡部喜三郎 岡山
	菊地武雄 福岡		加地吉彦 和歌山
	堀口米太郎 東京		
	山成敏夫 岡山		

自家營業	初見改 山口藤三郎 茨城	合資會社高田商會(紐育支店)	三上孝司 東京
追 試 驗	古莊隆吉 東京	長崎高等商業學校	渡部 明 鳥取
三井物產株式會社(大阪支店)	守屋收吉 岡山	株式會社名古屋銀行	柴田勝雄 愛知
三井洋行(上海)	飯島英五郎 栃木	株式會社住友銀行	小栗傳次郎 東京
高島屋飯田合名會社(里昂支店)	野平道男 長野	大倉商業學校	鎌田 馨 香川
牛莊 日本領事館	河本保三 鳥取	株式會社住友銀行(神戸支店)	相原潔矩 愛媛
山口高等商業學校	太田喜平 靜岡	三井物產株式會社(大阪支店)	金田福三郎 東京
	只見 徹 埼玉	九州水力電氣株式會社	鎌瀨貞藏 福岡
	山口雄作 長野	株式會社名古屋銀行	杉野朝次郎 廣島
	田村信生 東京	私立早稻田大學	早瀨義正 東京
	井浦仙太郎 東京	自家營業	平野政治郎 愛知
	武田信一 北海道		石川改 吉田良三 高知
			中村三郎 埼玉

三十三年乃至三十四年本科卒業生及其就職ノ場所



長崎高等商業學校	× 田尻常雄 熊本	志岐組	× 水出良造 山形
自家營業	川島改 林 勝助 北海道	廣島縣立尾道商業學校	武繩七太郎 岡山
株式會社第一銀行(釜山支店)	× 中村伍作 栃木	日本郵船株式會社	中田實 東京
廣島縣立廣島商業學校	河野正次郎 鹿兒島	三井物產株式會社(哈爾濱出張所)	伊藤寬 愛知
橫濱正金銀行(靑支店)	山口彦太郎 廣島	自家營業	荒木菊藏 和歌山
京都工商株式會社(大阪支店)	與田作造 福岡	鐵道院	岡本虎雄 長野
三井物產株式會社	田中一馬 京都	大阪商船株式會社	● 松田千藏 長野
日本郵船株式會社(香港支店)	杉浦進太郎 北海道	日本銀行(東京支店)	× 大久保一男 茨城
東京瓦斯株式會社	野呂美雄 青森	神戶商品陳列所	● 金子宗一 東京
市立大阪高等商業學校	× 北代眞幸 高知	株式會社臺灣銀行(臺北支店)	× 濱口四郎 和歌山
大阪商船株式會社	野口彦五郎 佐賀	海軍省	山本準一 鹿兒島
株式會社三越吳服店	森下勇馬 高知		龍田森吉 德島
	鹽濱作藏 兵庫		榎智 染 滋賀
	濱田四郎 福島		

橫濱正金銀行(天津支店)	山本茂 愛知	日本銀行	伊藤麟一郎 千葉
石川縣立金澤商業學校	小菅貞 東京	市立大阪高等商業學校	× 棗田藤吉 廣島
日本郵船株式會社(橫濱出張所)	大橋駒吉 東京	高島屋飯田合名會社(橫濱支店)	加藤環 宮城
上海三井洋行	× 井田侍郎 神奈川	日本郵船株式會社(倫敦支店)	× 榎精三 東京
廣島縣立廣島商業學校	龜井勝太郎 北海道	萬歲生命保險株式會社	永井眞澄 廣島
	向坂均一 靜岡	日清汽船株式會社(漢口支店)	× 中越正彰 石川
滋賀縣立八幡商業學校	岡田亮一 岡山	三井物產株式會社(大阪支店)	天野正 靜岡
三井物產株式會社(大幸田支店)	關口彦造 富山	市立富山商業學校	手塚秀雄 東京
日本郵船株式會社(基隆出張所)	森 弁六 長崎	朝鮮電氣株式會社	立川梁 東京
日本海上運送火災保險株式會社	× 八十島豐作 福井	東洋汽船株式會社(香港支店)	× 植竹龍三郎 栃木
名古屋電燈株式會社	內田佐平治 愛知	日本銀行	× 小野彦治 宮城
日本郵船株式會社(長崎支店)	中村源治 新潟		
	山崎衛助 埼玉		
日本製茶輸出商店(紐育)	× 坂本勉 神奈川		

宮島明治郎 佐賀  
 小路傳三郎 福岡  
 九里誠一 東京  
 大山 登 兵庫  
 ●土屋長吉 長野  
 ×增田恒藏 埼玉  
 稻村修三 東京  
 安田十郎 三重  
 小宅 新 茨城  
 鹿兒島商業學校  
 立 鹿兒島商業學校  
 追 試 驗  
 株式會社臺灣銀行(神戸支店)  
 ×瀧田傳吉 福島  
 朽網宗一 福岡  
 自家營業  
 同三十五年卒業(七十一人)  
 ×左右田 喜一郎 神奈川  
 海外遊學

神戸高等商業學校  
 橫濱正金銀行(大阪支店)  
 朝鮮總督府  
 高島屋飯田合名會社  
 株式會社三井銀行  
 三葉合資會社(銀行部)  
 小樽高等商業學校  
 神戸高等商業學校  
 大阪商船株式會社  
 三井物產株式會社(桑港支店)  
 朝鮮平安道北道雲山令鑽雲山組  
 自家營業  
 合資會社高田商會(京城出張所)  
 ×坂西由藏 兵庫  
 大塚俊彦 香川  
 ×池邊龍一 長崎  
 ×田中信吉 京都  
 ×小野幸三郎 巖手  
 ×田村秀實 高知  
 ×坂本陶一 東京  
 ×武田英一 北海道  
 ●大針知三 福井  
 ×阿部萬平 德島  
 永島雄治 京都  
 松永祐三 佐賀  
 渡邊有利 多大分  
 瀧谷良英 愛知

高田四郎 東京  
 ●松本浩一郎 大阪  
 小菅敏治 三重  
 小西喜三郎 滋賀  
 田熊源太郎 廣島  
 尾坪卯之助 東京  
 岡山友助 三重  
 湯淺亮 大阪  
 前田清 廣島  
 精一  
 佐久間心一郎 福島  
 河野長彦 鹿兒島  
 近藤良吉 群馬  
 中川太一 滋賀  
 田上春二 廣島  
 住友總本店(若松支店)  
 兵庫縣立神戸商業學校  
 紅葉屋  
 岐阜市立商業學校  
 森村荒井合名會社  
 合資會社高田商會(神戸出張所)  
 廣島縣立尾道商業學校  
 合資會社川崎銀行(東京支店)  
 日本火災保險株式會社  
 橫濱正金銀行(上海支店)  
 大阪商船株式會社(門司支店)  
 京都電氣株式會社

●小澤泰一 東京  
 飯沼剛一 千葉  
 小川改  
 市岡政雄 福岡  
 永松四郎 東京  
 北條恭五郎 三重  
 水谷新太郎 東京  
 ●竹田嘉助 山梨  
 ×石井 信 德島  
 小林隆次 東京  
 飯塚重五郎 静岡  
 坂部檜三郎 大阪  
 ×草間伊太郎 東京  
 ×星  
 大平賢作 新潟  
 湯淺九市 岡山  
 三井物產株式會社(倫敦支店)  
 東洋汽船株式會社(神戸支店)  
 株式會社住友銀行(東京支店)  
 古河家  
 三井物產株式會社  
 三井洋行(上海支店)  
 三井物產株式會社(大阪支店)  
 熊本煙草專賣局  
 株式會社住友銀行  
 自家營業

適合名會社古河鐵業會社  
(大阪支店)

三井物產株式會社(シドニ  
1支店)

株式會社三井銀行(長崎支  
店)

三井物產株式會社

三井物產株式會社(大連出  
張所)

森村荒井合名會社(紐育支  
店)

日本郵船株式會社(門司支  
店)

三井物產株式會社(橫濱支  
店)

橫濱正金銀行(大阪支店)

猪苗代水力電氣會社

杉本由夫 兵庫

森本重樹 高知

西村重次郎 東京

小林貞次郎 山形

鈴木弘 東京

尾木潔 男山

荒井勳 三新瀨

山口龍吉 大分

坂本宗藏 慶手

大貫忠一 福井

田中三四郎 長野

竹內實敏 鹿兒島

蛇子聰 北海道

中村稅 靜岡

三井物產株式會社

三井物產株式會社

私立女子商業學校  
名古屋

自家營業

東亞同文書院

海軍省

廈門海關

海軍省

私立大倉商業學校

多田羅直一 香川

千葉清 東京

柘植武千代 大阪

品川卯一 東京

山尾精一 山口

中川精吉 東京

永井英夫 東京

一宮作二郎 東京

赤谷由助 千葉

栗田輝政 靜岡

加藤操 東京

竹內山本 寬 福井

西山齊員 東京

追試 驗

日本銀行(名古屋支店)

同三十六年卒業(百二十二人)

紐育  
日本領事館

青地商店

東京海上保險株式會社

合資會社左右田銀行

日本郵船株式會社(神戸支  
店)

東京高等商業學校(外國留  
學中)

大阪商船株式會社(門司支  
店)

朝鮮總督府鐵道局

三井洋行(上海)

私立早稻田大學

東京海上保險株式會社(神  
戶支店)

多木製肥所(播州別府)

×關根善作 埼玉

沼野安太郎 東京

宇治田精一 和歌山

松浦通雄 東京

松崎健雄 大分

佐藤兵太郎 北海道

藤本幸太郎 三重

渥美育郎 兵庫

大內要 兵庫

犬塚勝之丞 東京

×江原辰之助 群馬

小菅金造 東京

上野元彦 廣島

大阪商船株式會社(香港支  
店)

大阪火災海上運送保險株式  
會社(東京支店)

東亞同文書院

株式會社第一銀行(神戸支  
店)

自家營業

枝光製鐵所

三井物產株式會社(橫須賀  
出張所)

日本棉花株式會社(孟買支  
店)

橫濱市本町外十三ヶ町立商  
業學校

野澤組(上海支店)

佐伯四郎次 熊本

黑田馨介 埼玉

×森川一甫 福井

小財宗一 滋賀

×須賀幸太郎 群馬

●松村大助 德島

市川省之助 東京

上田四郎 東京

●伊丹重太郎 大阪

●竹下健 福井

青木嘉三郎 山口

原稜威雄 茨城

中村改  
松山晋二郎 靜岡

×間丈助 岐阜

橫濱正金銀行(倫敦支店) 英國 日本大使館 明治火災保險株式會社 英國 日本大使館 自家營業 大阪商船株式會社(基隆支店) 日本郵船株式會社 日清汽船株式會社(長沙出張所) 瀧澤倉庫株式會社 自家營業 內國通運株式會社(釜山支店) 合資會社川崎銀行(東京支店)	小比加秀二 香川 立松改 恒川益 治愛知 伊藤 董 福島 樋口一造 兵庫 灰谷庄右衛門 兵庫 藤本恕一郎 大分 葛西千秋 新潟 外山泰三 東京 中島專之助 愛知 高橋重太郎 福岡 原亦三 東京 濱崎 素 岡山 片柳臺三 東京 萩原精一 新潟 三井物産株式會社	福田潤一郎 埼玉 乙竹茂郎 三重 山崎馨一 神奈川 高田久 京都 尾崎洵盛 東京 本間隆信 北海道 渡邊貫一 東京 清水安治 新潟 小松金重郎 長野 辻昭太郎 石川 川上賢三 東京 平澤改 山本厚三 長野 高羽秀吉 大阪 萩原鏞三 德島	株式會社朝鮮銀行(大阪支店) 三菱合資會社(門司支店) 日清汽船株式會社(上海支店) 自家營業 橫濱正金銀行(倫敦支店) 自家營業 米國 日本大使館 海軍省 橫濱正金銀行(孟買支店) 三井物産株式會社(紐育支店) 大阪商船株式會社(神戸支店)	永井定治 東京 谷田文夫 三重 高山繁治 群馬 和田直兵衛 東京 重三改 首藤正壽 大分 齋藤福之助 東京 川島信太郎 京都 山本新太郎 青森 竹口秀 東京 高木舜三 東京 小川續治 岡山 山本嘉平次 宮崎 渡邊水太郎 東京 渡邊榮太郎 福井
---	--	--	--	---

和歌山縣立商業學校 靜岡縣濱松町立濱松商業學校 大阪商船株式會社(仁川支店) 合資會社川崎銀行 新田帶革製造所 群馬縣立高崎商業學校 大日本麥酒株式會社 自家營業 新潟縣立商業學校 三井物産株式會社(里昂支店) 日本銀行 三井物産株式會社	小比加秀二 香川 立松改 恒川益 治愛知 伊藤 董 福島 樋口一造 兵庫 灰谷庄右衛門 兵庫 藤本恕一郎 大分 葛西千秋 新潟 外山泰三 東京 中島專之助 愛知 高橋重太郎 福岡 原亦三 東京 濱崎 素 岡山 片柳臺三 東京 萩原精一 新潟 三井物産株式會社	野原徹輔 長野 増田豐助 兵庫 上野龜太郎 北海道 濱田盛三 福岡 小坂耕三 岐阜 山西圓次郎 香川 兒島喜代藏 鳥取 石原正次郎 富山 井上末之助 京都 佐々木政明 大阪 重三改 鹽田團平 秋田 田中教太郎 熊本 加頭良介 岐阜 瀧川寅吉 東京	合名會社大倉組(橫濱支店) 日本郵船株式會社(東京出張所) 自家營業 三井物産株式會社(紐育支店) 大阪商船株式會社 三井洋行(上海)
--	--	---	--

東京電燈株式會社 紐育スタンダード、オイル 會社(橋濱支店) 高島屋飯田合名會社(倫敦 出張所) 三井物產株式會社(大阪支 店) 東京瓦斯株式會社	山本純二 山梨	市立長崎商業學校	川添眞蔚 鹿兒島
日本銀行	和田益得 東京	靜岡縣沼津町立沼津商業學 校 三井物產株式會社(大連出 張所) 自家營業	齋藤繁八 山梨
市立長崎商業學校	石原直道 東京	自家營業	大久保康雄 滋賀
× 森川 鋌吉 岐阜	中村佐兵衛 群馬	長崎高等商業學校	山室辰之助 巖手
× 布能平次郎 山梨	山内 篤三 三重	株式會社第一銀行	中村義四郎 千葉
三輪勉 一新潟	安達三郎 靜岡	小野田セメント株式會社	井上熊三郎 京都
× 小山英之助 神奈川	× 富澤 清明 新潟	日本郵船株式會社(東京出 張所) 自家營業	加藤精一 埼玉
× 岡本 勇五 和歌山	野村環二郎 青森	石川縣立金澤商業學校	廣瀬廉平 福岡
三井物產株式會社(廈門出 張所) 織島改	岡崎省藏 岡山	井井商店	武藤長藏 愛知
		大阪莫大小紡績株式會社	野村 揚 東京
		日清製粉株式會社(館林工 場) 株式會社住友銀行(東京支 店) 橫濱正金銀行(紐育支店) 三井物產株式會社(孟買支 店) 日本銀行(名古屋支店)	保科鐵次郎 新潟
			橫山政好 三重
			三枝二郎 山梨
			高橋熊次郎 福島

續濱生綜合名會社	廣谷末藏 青森	海軍省	太田利一 石川
株式會社北海道拓殖銀行	高木捨次郎 東京	海軍省	國分良吉 埼玉
株式會社名古屋銀行	明渡益一 和歌山	石川縣立金澤商業學校	後藤次男 東京
三井物產株式會社(天津支 店) ×	小尾悅太郎 山梨	井井商店	大野卯太郎 東京
菅川商會	梅田種彦 大分	三井物產株式會社(紐育支 店)	井上幹道 岡山
追 試 驗	池田清孝 北海道	米井商店	福島喜三次 佐賀
准合名會社古河鑛業會社 × 石谷改	關屋爲三郎 岐阜	大阪莫大小紡績株式會社	百田健次郎 佐賀
枝光製鐵所	福原彌吉 山口	日清製粉株式會社(館林工 場) 株式會社住友銀行(東京支 店) 橫濱正金銀行(紐育支店) 三井物產株式會社(孟買支 店) 日本銀行(名古屋支店)	堀 文 平 岡山
株式會社住友銀行(神戸支 店)	柴田 信福 岡		星野唯三 群馬
海軍省	網盛竹三郎 兵庫		松島準吉 三重
	金子孫三郎 長崎		松島泰夫 兵庫
			山崎秀太郎 東京
			園 部 潜 三重

同三十七年卒業(百三十九人)

三十六年乃至三十七年本科卒業生及其就職ノ場所

日本銀行	河野恒三	東京	兵庫縣立神戸商業學校	中村榮一郎	愛媛
大阪商船株式會社(上海支店)	橋本信一	大阪	大阪商船株式會社	荻生傳	東京
株式會社朝鮮銀行(仁川支店)	藤卷太一	新潟		中村來治	靜岡
臺灣製糖株式會社(神戸工場)	木村豐三郎	香川	夏目彌和次	岡本米藏	兵庫
露國日本大使館	中村第三	靜岡	橫濱正金銀行(上海支店)	岡本米藏	兵庫
三井物產株式會社(神戸支店)	佐藤尙武	青森	三井物產株式會社(倫敦支店)	藤牧直樹	長野
三井物產株式會社(神戸支店)	堀尾末吉	大阪	三井物產株式會社(倫敦支店)	向井忠晴	東京
三井物產株式會社	堤祐三	兵庫	大日本製糖株式會社(大阪支店)	高木文次郎	愛知
三井物產株式會社(神戸支店)	坪谷忠三	東京	三井物產株式會社(倫敦支店)	金井喜一郎	靜岡
三井物產株式會社(大阪支店)	角野久造	福井	三井物產株式會社(香港支店)	黑田慶太郎	大阪
日本銀行	山崎一保	東京	株式會社臺灣銀行(神戸支店)	岡本爲輔	東京
橫濱正金銀行(上海支店)	矢崎恒藏	山梨	東京俱樂部	橋本榮治	福島
	新實八郎	兵衛	日立鐵山事務所	渡邊襄二	東京
	橫山貴一	愛知		齋藤浩介	大阪

日本棉花株式會社(孟買出張所)	楠本吉治郎	京都	大阪商船株式會社(浦鹽支店)	山内市太郎	大阪
三井物產株式會社	梁瀨長太郎	群馬	東京富士瓦斯紡績株式會社	寺澤貞吉	東京
三井物產株式會社(新嘉坡支店)	杉浦恭介	東京	大阪商船株式會社(廣東沙面代理店)	永井菅治	大分
三菱合資會社(門司支店)	倉田庫太	神奈川	シヤートル(日本領事館)	島金之助	東京
内外綿株式會社	宮田兵三	京都	合資會社陸井商店	阿部嘉八	熊本
株式會社三井銀行	神谷貞次郎	東京	三井洋行(上海)	陸井幸平	愛知
株式會社信濃銀行	小坂順造	長野	紐育(日本領事館)	鹽田敏三	岡山
南滿洲鐵道株式會社	中島亮作	千葉	三枝商店	清水改 梅澤房次郎	東京
日本銀行(小樽支店)	垂井保平	佐賀	日本郵船株式會社(上海支店)	橋本才吉	東京
富士瓦斯紡績株式會社	渡邊三津治	岡山	内國通運株式會社	堀田勝吉	香川
日本海上運送保險株式會社	川口義宏	和歌山	日本銀行	大越貞之助	茨城
三井物產株式會社(門司支店)	五條道久	京都	三井鐵山株式會社(田川炭礦事務所)	齋藤善三郎	愛知
株式會社東海銀行	太田久元	東京	市立下關商業學校	荒川富士	東京
合資會社川崎銀行(石岡支店)	小方謙二	福岡		前田幸太郎	京都

橫濱火災海上運送保險株式會社  
 東京倉庫株式會社(大阪支店)  
 大久保 道之助 靜岡  
 山田 熊雄 東京  
 玉利 七二 鹿兒島  
 川合 光寬 岐阜  
 藤田 巧 兵庫  
 多湖 實敬 東京  
 柿沼 政太郎 東京  
 津田 俊太郎 東京  
 橋本 重太郎 香川  
 淵上 仁三郎 東京  
 豐田 秀一郎 德島  
 增田 力之助 鳥根  
 三井物產株式會社(京都支店)  
 大倉洋紙店  
 海上  
 瀧國洋海關  
 自家營業  
 三井物產株式會社(新嘉坡支店)  
 新田 帶革製造所  
 京都市立第一商業學校  
 三井物產株式會社(孟買支店)  
 大阪商船株式會社  
 三井物產株式會社(孟買支店)

橫濱正金銀行(遼陽出張所) × 山下 武平 宮崎  
 市立高知商業學校 丁野 治喜 高知  
 松本商店 高岩 勘次郎 福岡  
 日本製茶株式會社(市俄古支店) 矢島 郡平 群馬  
 三井洋行(福州南臺) × 津田 秀雄 京都  
 大日本紡績聯合會 安藤 敬三 兵庫  
 三井物產株式會社 星 義德 新潟  
 藤原商店(大連支店) 萩原 德次郎 東京  
 長谷川 潔 東京  
 荒井 健治 東京  
 鈴木 銓一郎 東京  
 和田 周平 福岡  
 樋口 愛之助 兵庫  
 菅野 修藏 兵庫  
 三井洋行(漢口)  
 北海道廳立函館商業學校

三井物產株式會社(カルカッタ支店) × 阿部 重兵衛 宮城  
 株式會社三井銀行(神戸支店) 松元 勢藏 鹿兒島  
 三井物產株式會社(倫敦支店) 伊地 知虎彦 鹿兒島  
 三井物產株式會社(大阪支店) 坂 齋 匡 埼玉  
 三井物產株式會社(香港支店) 木村 秀太郎 京都  
 寧波海關 紅松 雄二 千葉  
 田口 包次郎 東京  
 田中 敬藏 大阪  
 岡部 忠朗 山梨  
 辻 錄郎 栃木  
 西谷 英壽 福島  
 西田 亮 青森  
 遠藤 茂雄 宮崎  
 田代 仲次郎 鹿兒島  
 南滿洲鐵道株式會社  
 鹿兒島市立鹿兒島商業學校

橫濱正金銀行(神戸支店) × 津田 政虎 茨城  
 準合名會社古河鐵業會社 山本 純吉 東京  
 日本郵船株式會社 秋山 兼太郎 東京  
 三菱合資會社 樺木 幹雄 山口  
 田中銀行 水野 和雄 愛知  
 神戶海上運送火災保險株式會社 高倉 董太郎 大分  
 三井洋行(上海) 田中 虎之輔 東京  
 小野田セメント會社(大連支店) 澤田 稻衛 高知  
 三井礦山株式會社(三池炭礦事務所) 島田 儀市 熊本  
 鐵道院中部鐵道管理局 半田 重太郎 東京  
 日本銀行(廣島出張所) 土屋 政三 東京  
 平田 竹三郎 北海道  
 三由 藤二 東京  
 牛尾 信一 鳥根

三井物産株式會社(孟買支店)

黑川 健二 愛知  
 增澤 朋亮 宮城  
 井坂 破魔五郎 茨城  
 飛鳥 貞太郎 新潟  
 片岡 音吾 岡山  
 大澤 喜市 長野  
 外記 甚之丞 滋賀  
 石澤 民衛 東京  
 小泉 文雄 東京  
 藤田 辰雄 東京  
 遠藤 辨二 福島  
 武村 武二 兵庫  
 藤原 安太郎 兵庫  
 上原 一朗 東京

追 試 驗

三重縣立四日市商業學校  
 岩井商店  
 三井物産株式會社(大連出張所)  
 西端 鎮次郎 福岡  
 星野 準一郎 新潟  
 坂本 庫助 京都  
 福 田 新 福岡  
 澤野 通太郎 靜岡  
 淡輪 敏雄 福岡  
 齋藤 勝助 福島  
 梶川 清美 東京  
 清澤 吉之助 千葉  
 關川 德三郎 東京  
 栗林 縫助 茨城  
 松尾 新太郎 福岡

同三十八年卒業(臨時試驗)(七人)

海軍省  
 海軍省  
 海軍省  
 海軍省  
 海軍省  
 海軍省  
 海軍省  
 海軍省  
 海軍省  
 海軍省

嶺別嶺山事務所

同三十八年卒業(二百〇一人)

富士瓦斯紡績株式會社  
 三井物産株式會社(紐育支店)  
 日本領事館  
 聯合名會社古河鐵業會社  
 自家營業  
 三井礦山株式會社(三池炭礦事務所)  
 三菱合資會社(銀行部)  
 三井物産株式會社(里昂支店)  
 橫濱正金銀行(芝罘出張所)  
 東京高等商業學校  
 三井物産株式會社  
 株式會社第一銀行  
 鹿村 美久 愛媛  
 田島 繁二 群馬  
 矢田 部保吉 山口  
 菅 禮之助 秋田  
 服部 源市郎 三重  
 古川 虎三郎 愛媛  
 奥山 清輝 廣島  
 服部 保次郎 東京  
 近藤 昇次郎 愛知  
 世古 小治郎 奈良  
 内 藤 章 山梨  
 加藤 菜作 愛媛  
 鈴次 紋次郎 岐阜

日本郵船株式會社(シヤトル支店)  
 王子製紙株式會社(皆小枝分社)  
 紐育スタンダード石油會社(仁川支店)

植村 庸藏 滋賀  
 田藤 高輔 栃木  
 三好 義朝 香川  
 松本 宗平 富山  
 山崎 英夫 福島  
 白石 入作 福岡  
 小川 彌太郎 東京  
 吉川 清七 大阪  
 玉井 義助 香川  
 伊藤 作左衛門 三重  
 倉田 初四郎 東京  
 河上 哲太 愛媛  
 前田 忠 鹿兒島  
 安藤 卯八 京都



王子製紙株式會社  
三井物產株式會社  
上海海關  
大日本鑛業株式會社  
上海海關  
橫濱正金銀行(紐育出張所)  
三井物產株式會社(天津支店)  
橫濱正金銀行(桑港支店)  
自家營業  
三井物產株式會社(孟買支店)  
日清汽船株式會社(上海支店)

足立 正鳥取  
谷 梅之助 高知  
鈴木義知太郎 東京  
岸本廣吉 東京  
安藤 博 兵庫  
齋藤萬吉 三重  
福本順三郎 兵庫  
芝田孫三郎 滋賀  
佐藤重治 福島  
石上林二郎 兵庫  
柏谷富太郎 埼玉  
山上喜之松 石川  
中島清一郎 新潟  
米里紋吉 德島

日本郵船株式會社(神戸支店)  
日韓瓦斯電氣株式會社  
日本郵船株式會社(長崎支店)  
三井物產株式會社  
准合名會社古河鑛業會社  
三井物產株式會社(大阪支店)  
大阪商船株式會社  
日本製布株式會社  
准合名會社古河鑛業會社  
韓國興業會社  
東京高等商業學校

田上爲次郎 和歌山  
武者鍊三 東京  
鍵山薰明 高知  
中須養三 兵庫  
大田原定弘 東京  
柴田楠三 兵庫  
種山嘉太郎 香川  
巖田改  
貝塚廉次 岐阜  
淺沼德之助 岐阜  
宮本光三 東京  
長瀧武司 埼玉  
田崎義介 新潟  
阿部舜次 岡山  
古賀貞一 福岡

三井物產株式會社(神戸支店)  
愛媛縣立松山商業學校  
靜岡市立靜岡商業學校  
日本郵船株式會社(倫敦支店)  
日本郵船株式會社  
三善會實會社(長崎支店)  
三井物產株式會社  
三井物產株式會社  
株式會社朝鮮銀行 鎮南浦支店  
日本銀行(神島出張所)

近藤榮次郎 兵庫  
橋本一郎 高知  
向井源太郎 神奈川  
田中富太郎 佐賀  
林友作 岐阜  
河野改  
長野音治 大分  
桑田鑒 東京  
篠本 鼎 兵庫  
夏目德三郎 大分  
小川 誠 東京  
石川宇三郎 京都  
菅井永助 新潟  
岡野雋吾 東京  
茂木幸一 東京

三井物產株式會社(マニラ支店)  
南滿洲鐵道株式會社(埠頭事務所上海支所)  
自家營業  
自家營業  
三井物產株式會社(紐育支店)  
三井物產株式會社(大連出張所)  
鈴木商店  
日本郵船株式會社(上海支店)  
合名會社大倉組(大連出張所)  
日本郵船株式會社(神戸支店)

國分秀次郎 三重  
谷山幾三郎 大阪  
秋庭義清 東京  
野澤三郎 福岡  
荻野音松 東京  
前田源助 和歌山  
山内定爾 東京  
井上 信 東京  
笠松勝義 石川  
北村和三郎 滋賀  
菅波 豐 廣島  
青井清一郎 大阪  
石橋元一 東京  
木村卯之助 東京

自家營業	四條七十郎 福島	三井物産株式會社	山崎市太郎 群馬
自家營業	西松友吉 岐阜	三井物産株式會社(大阪支店)	細谷宇平治 群馬
三井物産株式會社(青島出張所)	百瀬信好 長野	株式會社住友銀行(東京支店)	藤井定吉 鹿児島
川瀬改	大島欽四郎 福島	東京倉庫株式會社(神戸支店)	石田政一 石川
那須與一郎 愛媛	根尾克己 廣島	三井物産株式會社(大阪支店)	田所亮太郎 高知
加藤正雄 石川	荒木泰治 千葉	堀越商會(組育支店)	中桐政男 東京
市立高岡商業學校	市川榮次郎 和歌山	三五公司(厦門)	小此木爲二 東京
大阪商船株式會社(臺北支店)	西澤滋水 長野	三菱合資會社	小泉哲一郎 茨城
三井物産株式會社(倫敦支店)	阿保幸次 三重	株式會社住友銀行(神戸支店)	阿久津銳男 栃木
日本石油株式會社(鐵工場經理部)	古澤丈作 栃木	日本銀行(小樽支店)	稻澤麟藏 福島
合名會社大倉組(倫敦支店)	橋本良資 東京	三菱公司(上海)	原直節 福島
三井物産株式會社(門司支店)	野崎誠一 愛知		安本利太郎 香川
三井物産株式會社(口ノ津支店)	市場八百作 兵庫		青柳六輔 福岡
三井物産株式會社(孟買支店)	井上宇太郎 熊本		
日本郵船株式會社	多賀道吉 東京		
合資會社高田商會	生野鼎佐 賀		
三井物産株式會社(安東縣支店)	牧之瀬行秀 鹿児島		
三井物産株式會社(長崎支店)	山崎喜久太 大分		
小樽高等商業學校	熊田悌 東京		
日本銀行(名古屋支店)	國松豊愛 媛		
大阪紡績株式會社	飯野佳雄 群馬		
南滿洲鐵道株式會社	中山秀一 滋賀		
大阪商船株式會社(厦門支店)	永原岩雄 大阪		
日本郵船株式會社	赤石右一 群馬		
	桐山於菟 二山口		

名古屋電燈株式會社	野崎誠一 愛知	茶谷保三郎 石川
株式會社日本商業會社	市場八百作 兵庫	觀世元繼 靜岡
三井物産株式會社(口ノ津支店)	井上宇太郎 熊本	山口省吾 廣島
三井物産株式會社(孟買支店)	多賀道吉 東京	竹村昌三 長野
日本郵船株式會社	生野鼎佐 賀	三浦義雄 東京
合資會社高田商會	牧之瀬行秀 鹿児島	河辺萬次郎 東京
三井物産株式會社(安東縣支店)	山崎喜久太 大分	鈴木昌平 新潟
三井物産株式會社(長崎支店)	熊田悌 東京	安藤純五 岐阜
小樽高等商業學校	國松豊愛 媛	秋田改
日本銀行(名古屋支店)	飯野佳雄 群馬	中川二郎 岡山
大阪紡績株式會社	中山秀一 滋賀	菊部十郎 栃木
南滿洲鐵道株式會社	永原岩雄 大阪	黑瀬種吉 埼玉
大阪商船株式會社(厦門支店)	赤石右一 群馬	伊藤利三郎 滋賀
日本郵船株式會社	桐山於菟 二山口	笠原種次 東京
		陶郁三郎 愛媛



株式會社第百銀行	松山信次郎 東京	岩井商店(神戸支店)	松井周三 三重
大阪紡績株式會社	菱田逸次 岐阜	三菱合資會社(大阪支店)	德永政一 山口
日清汽船株式會社	● 小泉恂一 大阪	三井物產株式會社(倫敦支店)	木下有長 崎
追 試 驗	所 德次 東京	三菱合資會社(銀行部)	中村幸助 三重
九州水力電氣株式會社	小平鐵三郎 東京	三井洋行(上海)	● 川邊金三郎 東京
合資會社高田商會	石川規矩郎 東京	三井物產株式會社	樋口一郎 東京
同三十九年卒業(百九十八人)	瀧谷善一 大阪	日本郵船株式會社	岡田元延 東京
神戸高等商業學校	× 瀧谷善一 大阪	株式會社慶尙農工銀行(浦項支店)	田邊長三男 東京
三井物產株式會社(神戸支店)	鶴飼辰次郎 愛知	大阪商船株式會社	西垣直記 熊本
岩井商店(神戸支店)	尾上梅太郎 香川	三井物產株式會社(京城支店)	小西改 田邊貞造 三重
橫濱正金銀行(桑港支店)	橋爪源吾 東京	株式會社住友銀行	安川喜一郎 富山
日本郵船株式會社(倫敦支店)	瀨尾政太郎 北海道	大阪商船株式會社(打狗支店)	岡橋 林福岡
准合名會社古河礦業會社	鈴木元 東京		山崎主計 石川

株式會社四日市銀行	伊藤善太郎 三重	三井物產株式會社(名古屋支店)	伊藤惣次郎 愛知
日本郵船株式會社(神戸支店)	大河内時夫 愛知	三井物產株式會社	中原又雄 山口
岩井商店	岡 福造 大阪	合資會社角丸商店	高野 進 茨城
准合名會社古河礦業所(若松)	松葉谷 良太郎 秋田	三井物產株式會社	廣岡米治郎 三重
三菱合資會社(唐津支店)	佐伯攝一 兵庫	東亞製粉株式會社	赤松範之丕 東京
古河公司(上海支店)	野原幸太郎 埼玉	日本窒素肥料株式會社	井畑田一 東京
市立下關商業學校	百瀬信弘 東京	三井物產株式會社(大阪支店)	原 孝次 神奈川
三井洋行(上海)	萩島四三二 東京	三井物產株式會社	金田榮太郎 京都
橫濱正金銀行(倫敦支店)	藤井直一 山口	自家營業	島 專吉 石川
合資會社高田商會(里昂支店)	井手真機雄 岡山	三井物產株式會社(門司支店)	横山兼吉 東京
彌越商會(シカゴ支店)	高岡直次郎 兵庫	三井物產株式會社	田中真作 大分
三井物產株式會社(孟買支店)	竹中榮次郎 和歌山	三菱造船(神戸)	渡邊四郎 岐阜
住友總本店	田中彌太郎 京都		一宮銀生 東京
富士瓦斯紡績株式會社(東京出張所)	伊藤元一 三重		宮田義方 三重

三井物産株式會社	羽深清務 新潟	三井物産株式會社	波多野義男 山口
明治大學	× 中村茂男 島根	海軍省	溝口暢太郎 東京
日本銀行	× 杉浦研作 東京	日本窒素肥料株式會社	岩村龍一 東京
三井物産株式會社(小樽支店)	横井半三郎 愛知	株式會社第一銀行	大島英吉 北澤道
三井物産株式會社(小樽支店)	三上貞雅 京都	東洋汽船株式會社	河田重太郎 秋田
三井物産株式會社(大連出張所)	岩瀨治三郎 群馬	准合名會社古河鑛業會社	岡田元茂 東京
准合名會社古河鑛業會社(日光電氣鑛山所)	津守豐治 愛媛	自家營業	川角 佛愛知
三井物産株式會社	手島知健 岡山	三菱合資會社(若松支店)	海江田榮之助 鹿兒島
高島屋飯田合名會社	戶田棟之助 東京	秋田木材株式會社	長三男 三重
金子合名會社	金子泰次郎 神奈川	三井物産株式會社	長島義治 長野
横濱正金銀行	草苺省吾 東京		山内改 相澤榮之助 秋田
三井物産株式會社(孟買支店)	柴垣 良千葉		× 男全萬造 東京
			池田鐵次郎 大阪

三井物産株式會社	篠原嘉四郎 德島	大坂商船株式會社	渡邊謙 吉山口
南滿洲鐵道株式會社	岩崎 昌 福岡	釜山商業學校	田卷政憲 新潟
海軍省	加藤赫二 東京	三井物産株式會社	× 落合泰次郎 東京
茨城縣立商業學校	中島富治 鳥取	大阪商船株式會社	杉本清治 三重
高島屋飯田合名會社(東京支店)	× 山口赴夫 鹿兒島	合資會社高田商會	山浦英吉 廣島
大日本麥酒株式會社(大阪支店)	新精一 東京	横濱正金銀行(香港支店)	小林鼎一 兵庫
合資會社高田商會	野口茂 東京	石狩石炭株式會社	進藤熊太 山梨
東京瓦斯株式會社	毛見信治 神奈川	東京倉庫株式會社	高橋昇之助 和歌山
海軍省	牧瀬豐彦 東京		加藤惠之助 島根
稻垣商會(シヤバ支店)	× 高妻俊秀 宮城		櫻木良馬 高知
横濱正金銀行(上海支店)	坂場時尹 茨城		山崎秀直 東京
日本郵船株式會社(門司支店)	菅谷益之助 京都		寺澤健二 愛知
	櫻内篤彌 福島		松井清治 東京
	角田作次郎 群馬		服部 正 東京

大阪商船株式會社(仁川支店)	佐藤孝一郎 岡山	日本郵船株式會社(小樽支店)	小平傳七 長野
木下昌吉 東京	三井物產株式會社(桑港支店)	千田牟婁太郎 福岡	
半澤茂雄 千葉	南滿洲鐵道株式會社	保坂清次郎 東京	
岩城改 南 德治郎 京都	× 大橋誠之 兵庫	田村孝次 東京	
織田陽三 兵庫	三井物產株式會社(橫須賀出張所)	岡本幹輔 山形	
坂井義夫 北海道	三井物產株式會社(臺南出張所)	關孝治 茨城	
宮崎忠次郎 熊本	三井物產株式會社(門司支店)	澤田慎一 廣島	
中村三樹太郎 三重	東京瓦斯株式會社	篠塚宗吉 千葉	
長沼龜三 巖手	日本郵船株式會社(橫濱支店)	石谷貞次郎 島取	
辻川德之助 山口	海軍省	粟米吉 廣島	
三浦改 小畔鐵四郎 新潟	海軍省	伊藤寬爾 東京	
平野武次 熊本	海軍省	橫倉房吉 栃木	
坂本喬介 香川	海軍省	關芳三 茨城	
遠藤壽三 島取			

合資會社左右田銀行	高山三郎 大阪	合名會社大倉組(紐育支店)	楠井貫一 京都
三井物產株式會社	合田晋愛媛	海軍省	村岡春馬 高知
高島屋飯田合名會社(橫濱支店)	河村規矩司 東京	准合名會社古河日光臨時出張所	佐竹房夫 東京
日本郵船株式會社(函館支店)	佐和主計 島根	大阪電燈株式會社	× 野口三郎 德島
三井物產株式會社(大阪支店)	木下愛國 鳥取	× 小林改 竹藤峯治 岡山	
阿部彦太郎商店	濱田甫 山口	合資會社高田商會(神戸出張所)	和田勝郎 兵庫
大阪商船株式會社(神戸支店)	杉浦眞作 靜岡	日本郵船株式會社(橫濱支店)	進藤良英 青森
	坂本茂 福島	萬壽生命保險株式會社	鈴木陸與男 青森
	× 前田仁太郎 新潟	海軍省	松井茂樹 新潟
	馬場改 佐藤治郎 吉山形	海軍省	角安治 北海道
	野田岬 大分	海軍省	井田道秀 東京
	自家營業	自家營業	加藤彌兵衛 東京
	宇野甚太郎 東京	臺灣建物株式會社	加瀬明治 千葉
	溝江虎一 長崎	三井物產株式會社(臺北支店)	佐藤貫一 佐賀
	壽原英太郎 富山		

三井洋行(上海)	清浦保恒 熊本	株式會社三井銀行(神戸支店)	喜田長次郎 大阪
橫濱正金銀行(奉天出張所)	佐藤信 東京	株式會社三井銀行(大阪支店)	古田友直 富山
海軍省	岡田定起 福島	株式會社三井物產株式會社(門司支店)	生島暢 福島
海軍省	角田壽雄 岡山	株式會社三井物產株式會社(天津支店)	近藤米太郎 和歌山
住友別子鑛業所	鎌倉駿一 東京	株式會社三井物產株式會社(橫濱支店)	河野鶴松 兵庫
日本郵船株式會社(神戸支店)	宮田康平 群馬	株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	濱口八十五 和歌山
湯澤竹之助商店(神戸)	堀英太郎 岡山	株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	森田熊太郎 東京
朝鮮商業銀行	山本正雄 長崎	株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	母袋豊雄 長野
株式會社三井物產株式會社(兵庫支店)	井上筆次郎 福岡	株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	相澤武彦 東京
株式會社三井物產株式會社(船積取扱所)(神戶)	大岡直治 東京	株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	室谷藤太郎 兵庫
	沼野清之 京都	株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	田内幸治 高知
	神永載吉 茨城	株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	谷井光之助 和歌山
	岡庭繁兵 兵庫	株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	塚崎義一 大分
	井上省二 大分	株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	中村督良 鳥取

三ツ星ラバー商會	川田信術 高知	三井物產株式會社(大阪支店)	笹山眞一 愛知
日本勸業銀行	竹田文平 東京	株式會社住友銀行(東京支店)	廣瀬助一郎 滋賀
大阪鐵工場	山瀬茂鳥 取	株式會社第一銀行(橫濱支店)	加藤哲治 東京
岡山縣佐野鐵山事務所	並木茂彌 長野	株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	平岡光三郎 岐阜
	辻村増吉 和歌山	株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	石田禮助 静岡
	近藤清 大阪	株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	内村正治郎 岩手
	坂本喜之助 東京	株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	中田傳一郎 三重
	廣崎覺二郎 福井	株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	原島茂 東京
追 試 験		株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	佐藤好文 岐阜
紐育日本領事館	×堀義貴 鹿兒島	株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	國松祐次郎 千葉
久留米立久留米商業學校	吉田金城 福岡	株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	加來俊太郎 大分
同四十年卒業(百九十九人)		株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	矢島富造 新潟
三井物產株式會社(孟買支店)	武内尚一 滋賀	株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	太田勇五郎 京都
橫濱正金銀行(上海支店)	西山勉 徳島	株式會社三井物產株式會社(大連出張所)	×岡野正平 東京

三十九年乃至四十年本科卒業生及其就職ノ場所

三井物産株式會社(紐育支店)	大場 武次郎 宮城	淺野セメント株式會社(新潟支店)	吉田 初次郎 愛知
廣岡 信三郎 京都	坪上 貞二 佐賀	南滿洲鐵道株式會社	宮澤 壽男 長野
那波 直彦 東京	松村 芳平 三木	久原 鐵業所	尾形 猛 群馬
古河家	石神 傳左衛門 靜岡	日本銀行	增井 六郎 新潟
准合名會社古河鐵業會社	八木 榮 島根	三井物産株式會社(橫濱支店)	仁科 真太郎 東京
三井物産株式會社(橫濱支店)	堤 汀 東京	三井物産株式會社(神戸支店)	今井 清次郎 東京
三井物産株式會社	内田 清三 東京	自家營業	岡田 義和 愛媛
三井物産株式會社(孟買支店)	塚田 公太 新潟	三井物産株式會社(大阪支店)	坂田 賞穂 和歌山
日本總領事館	來栖 三郎 神奈川	三井物産株式會社(倫敦支店)	河 德造 福井
株式會社日本興業銀行	菊地 鈴太郎 東京	三菱合資會社	福島 弘次郎 石川
三井物産株式會社(孟買支店)	辻 清次郎 神奈川	橫濱正金銀行(長春出張所)	早崎 次郎 滋賀
住友總本店	小山 九一 新潟	准合名會社古川鐵業會社(門司支店)	篠崎 清次郎 神奈川
		市立名古屋商業學校	熊谷 敏夫 千葉

日本石油株式會社(大阪支店)	笹岡 鏡男 新潟	三井物産株式會社(鐵嶺出張所)	三ツ矢 勝次郎 宮城
三菱合資會社(長崎支店)	熊野 次郎 福井	南滿洲鐵道株式會社	田村 羊三 東京
准合名會社古河鐵業會社(久根銅山事務所)	橫山 彪太郎 高知	三井物産株式會社	増 永 明 東京
小樽木材株式會社	相澤 誠二 東京	武林洋行(上海支店)	大石 善四郎 福島
合資會社高田商會	河邊 亮吉 靜岡	アルゲマイネー、ユレクト リタス、ゲセルシヤフト(メ ルリン)	高木 二郎 神奈川
三菱合資會社(長崎支店)	織田 松太郎 愛媛	三井洋行(上海)	太田 孝造 京都
立谷 一郎 福島	野中 熊彦 熊本	株式會社住友銀行(神戸支店)	川谷 恒規 高知
永田 愛三 愛知	關 高次郎 群馬	橫濱正金銀行(遼陽支店)	有馬 長太郎 鹿兒島
橫濱正金銀行(上海支店)	伊藤 多兵衛 東京	內國通運株式會社	美川 六右衛門 神奈川
自家營業	坂 秀夫 福島	橫濱正金銀行(香港支店)	高 田 馨 愛知
南滿洲鐵道株式會社	北村 敏 東京	新瀨 新瀨商業商船學校	寺尾 直一 群馬
三井物産株式會社(大阪支店)	大池 千尋 長野	縣立新瀨商業商船學校	永井 秀松 新潟
			清水 吉松 三重
			田中 駒治 長野



橫濱正金銀行	森 半之助 京都	大和屋商會	宮崎 敬藏 東京
株式會社三井銀行	× 宇佐美 力大分	株式會社朝鮮銀行	× 安 田 弘 福岡
● 河野義郎 大阪	相 葉 馨 東京	× 天野彦太郎 廣島	目崎得養 埼玉
南滿洲鐵道株式會社	田中重太郎 福岡	海軍省	矢吹務重 福島
三井物產株式會社(橫濱支店)	西川勝太郎 東京	海軍省	平田忠雄 長崎
小池會實會社	窪田彌一 山梨	日本實業肥料株式會社(水俣工場)	林 八 郎 和歌山
釜山商業學校	飯田松太郎 東京	三井物產株式會社(長崎支店)	× 山田清太郎 東京
海軍省	福中重吾 兵庫	自家營業	● 古賀文八 佐賀
	河原武夫 滋賀	東京府立師範學校	富永清吉 東京
	× 神田源七郎 埼玉	准合名會社古河鑛業會社 西部販賣所(門司)	和氣市郎 愛媛
株式會社朝鮮銀行	大原 信 德 長野	シドニー 日本領事館	富森謙吉 兵庫
	石橋源右衛門 青森		廣戸茂吉 岡山
	白井辰右衛門 神奈川		中川英吉 北海道

三井物產株式會社(大連出張所)	松 下 勝 吉 東京	福岡市立福岡商業學校	小柳津品三 愛知
兼松商店(神戶)	林 莊太郎 岡山	三井物產株式會社(臺南支店)	金井潤三 長野
	森田初三郎 三重	小樽木材株式會社(神戸出張所)	大村信善 鳥取
	赤沼和作 京都	合資會社高田商會	田 中 素 靜 岡
三井物產株式會社	木下照太郎 愛媛	海軍省	忍 足 發 神奈川
橫濱正金銀行(牛莊支店)	奧代重厚 高知	自家營業	× 大澤重三 愛知
長崎高等商業學校	× 熊 崎 良 東京	三井物產株式會社(大牟田支店)	西澤喜一郎 石川
海軍省	勝浦英三郎 東京	日本郵船株式會社(橫濱支店)	坂本半藏 福岡
大阪商船株式會社	米谷又次 石川	住友倉庫	藤岡忠太郎 愛媛
南滿洲鐵道株式會社	石田榮次郎 福岡	准合名會社古河鑛業會社	宗 正 次 大分
日本郵船株式會社	儘田省三 兵庫	三井物產株式會社(大阪支店)	林 政 治 新潟
	鈴木政吾 東京		佐 野 正 東京
株式會社第一銀行	有 川 金 吉 東京		近藤富衛 山形
	鰺部改 古屋順次郎 神奈川		

鹽水清製糖株式會社	×三ツ沼 竹之助 宮城	橫濱火災海上運送信用保險株式會社	中村 重雄 福岡
浦賀船渠株式會社	生田 磯 治 山形	海軍省	大井新次郎 長野
三井物產株式會社(臺北支店)	永井又二郎 千葉	日本郵船株式會社(橫濱支店)	鳥山貞雄 群馬
三井物產株式會社(大阪支店)	淺野修一 愛知	三井物產株式會社(大阪支店)	田中孝三 東京
堺市立較早商業學校	上野圃八 長野	株式會社十五銀行	×高島誠一 兵庫
橫濱正金銀行(東京支店)	大槻爲八 宮城	東洋汽船株式會社	千北義一 長崎
平安農工銀行(美州支店)	小池 驥 東京	准合名會社古河鑛業事務所	中島東一 石川
自家營業	近藤正平 愛媛	帝國瓦斯株式會社	石川德一郎 愛知
東京電球製作所	小林勝太郎 千葉	朝鮮京義線沙里院平安農工銀行支店	堤 芳 雄 靜岡
東京瓦斯株式會社淺草營業所	吉田豐介 山口	南滿洲鐵道株式會社	上野 憲一 兵庫
三井物產株式會社(小樽支店)	岩元松二 鹿兒島	日本銀行(名古屋支店)	浦郷改 山下嘉兵衛 佐賀
淺草セメント合資會社(橫濱支店)	原田改 吉田次郎 熊本		遠藤文彦 大分
大阪商船株式會社	松村長松 新潟		長谷川信吉 大阪
株式會社東海銀行	伊藤岩三郎 東京		上野 八 朗 兵庫

橫濱正金銀行	田村良雄 東京	市立下關商業學校	辻野清一 山口
橫濱正金銀行(神戸支店)	赤崎盛助 鹿兒島	市立高知商業學校	天野研三 山口
三井物產株式會社(大阪支店)	×田邊真男 徳島	海軍省	藤山文三 東京
富士瓦斯紡績株式會社	山川收藏 福井	三葉合資會社(門司支店)	柳瀬篤二郎 愛媛
三井物產株式會社(大阪支店)	×玉木徳次郎 新潟	南滿洲鐵道株式會社	室園仙太郎 鹿兒島
株式會社第二十九銀行	武口守三 福島	米國貿易會社(神戸)	×大西俊三郎 大阪
自家營業	×牧野精一郎 愛媛	×蘇 四郎 北海道	×真坂酉一 東京
海軍省	澤田純一 京都	橫濱火災海上運送信用保險株式會社(東京支店)	柏木松之助 福島
市立仙臺商業學校	木村基三 東京	臺灣警察兩陸農場	岡部常太郎 福岡
海軍省	柴崎逸郎 東京	東京紡績株式會社	小林正之助 茨城
南滿洲鐵道株式會社	菊池理一郎 福岡	株式會社住友銀行	今田善助 廣島
海軍省	山中繁雄 福岡		市原 宏 東京
	荒井 照 東京		志村清古衛門 千葉
	伊田篤之助 東京		

日本銀行  
帝國海上保險株式會社

生出德治宮城  
太田長三東京

同四十一年卒業(二百三十人)

株式會社三井銀行(名古屋支店)  
三井物產株式會社(臺灣出張所)

准合名會社  
古河鐵業會社(門司販賣店)  
三菱製紙所  
三井洋行(上海)  
三井物產株式會社(紐育支店)  
伊藤武男愛媛  
平井真次郎岡山

株式會社住友銀行

鎌田志知鹿兒島  
內藤政康東京  
石原庫之助群馬  
松田長治兵庫  
宮崎一郎東京  
安立浩福井

住友別子鐵業所

春田茂躬長野  
信貴英藏大阪  
久保村三郎三重

仙臺市立商業學校

乾吉松茨城  
堀幸治千葉  
篠原泰助德島  
宇井孝三千葉  
野上道一山口

三菱合資會社  
日本銀行  
長崎高等商業學校

吉田忠郎大阪  
關谷利次新潟  
玉水千市島根

追 試 驗

准合名會社古河鐵業會社  
三井鐵山株式會社  
(三池炭坑事務所)

野尻孝東京  
間瀬三郎愛知

上海神州大學  
三菱合資會社鐵業部(札幌支店)

守田藤之助東京  
田中完三新潟  
中岡孫一郎和歌山

海軍會  
橫濱正金銀行  
三井鐵山株式會社

滿喜祐男鹿兒島  
守安瀧次郎神奈川  
小磯昭輔山形

株式會社住友銀行(門司支店)  
三菱合資會社銀行部

河野賢東京  
栗田庸太郎東京  
田中長藏滋賀

株式會社住友銀行(橫濱支店)

澁谷南陽埼玉  
柿原龜吉埼玉

鐵之瀨紡績株式會社

井上潔兵庫

大阪高等商業學校

松崎壽靜岡

株式會社日本製鋼所  
海軍會

西郷佳夫長野  
長田正義長野

住友電線製造所  
三菱合資會社

松村松次郎東京  
原耕三東京

橫濱電線株式會社大阪工場  
三井物產株式會社(臺北支店)

山田真太郎東京  
三島增一鳥取

合資會社高田商會

柏倉吉三郎山形  
小栗良三愛知

哈爾濱  
日本總領事館

熊崎恭東京

自家營業

松本源一郎福岡

合名會社明治屋

宍道庸藏島根  
青山靜逸東京

橫濱正金銀行(大連支店)  
南滿洲鐵道株式會社

西一雄廣島  
坂井泰二靜岡

四十年乃至四十一年本科卒業生及其就職ノ場所

百九十七

積正金銀行 積正金銀行(東京支店) 株式會社住友銀行 株式會社第一銀行(大阪支店) 積正金銀行(里島支店) 三井礦山株式會社 南滿洲鐵道株式會社	× 田所耕 耘 如歌山 佐々木周治 東京 山口吉之助 鹿兒島 宮部 匡 一 群馬 小崎 安藏 埼玉 中古賀晴 太長 崎 二之宮景吉 鹿兒島 × 田村文吉 新潟 館野英次郎 東京 × 中村 伍七 廣島 五十嵐 隣之助 福島 矢野 正治 東京 山本 幸兒 東京 大久保 愛之丞 長野	柳田ビレグロイカイ 所澤商業銀行 海軍省 海軍省 南滿洲鐵道株式會社 積正金銀行 株式會社芝浦製作所 海軍省 株式會社三井銀行(大津支店) 韓國共同倉庫株式會社 續濱生糸合名會社(紐育支店) 積正金銀行(神戶支店)	定塚門次郎 富山 増木 正松 石川 會根 昌一 山口 松本 政勝 福島 關口 證二 東京 岸 駿 愛媛 加島 鏡之助 大阪 沓澤 源一郎 秋田 × 木村 太乙 東京 林 富雄 群馬 松林 力雄 東京 關田 源太郎 高知 堤 孝 東京 門 協 正鳥取
--	--	--	---

大日本製糖株式會社 京都電氣鐵道株式會社 三井物産株式會社(大幸田支店) 三井物産株式會社 株式會社臺灣銀行 鐘ヶ淵紡績株式會社(京都支店) 日清紡績株式會社 日光蓄音器製造株式會社 紐育スタンダード石油會社(橫濱支店) 准合名會社古河鐵業會社	萩原 猪平 長野 吉本 時次 福岡 奥村 辰三 京都 三田 秀太郎 京都 × 平山 季明 鹿兒島 箕妻 規一 山口 兒 生 登 長野 山田 改 治 新潟 井合 誠治 新潟 谷江 林平 東京 木村 四郎 石川 小林 德司 東京 × 勝田 信 東京 藤木 秀吉 福岡	大阪商船株式會社(仁川支店) 大日本人造肥料株式會社(大阪支店) 日本銀行 高島屋飯田合名會社 日本セルロイド人造絹絲株式會社 東京瓦斯株式會社 東京瓦斯株式會社 東京瓦斯株式會社 紐育スタンダード石油會社(仁川支店)	× 山口 保 東京 安原 正次 東京 × 小林寅次郎 京都 岸野 種治郎 福岡 二宮 兼雄 愛媛 × 平井 保藏 東京 村上周三郎 静岡 今村 達夫 東京 藤井 常世 兵庫 羽川 時隆 島根 新井 仁一郎 群馬 加藤 爲吉 東京 水沼 質 宮城 奥田 昌一 東京
---	--	---	--

合名會社明治屋(神戶支店)

橫濱電線製造株式會社

太田耕太郎 熊本

小原清次 新潟

川勝庸吉 京都

岸田哲雄 東京

木戸周吉 東京

戸田清岡 山

岡田耀山 山

平井勇 東京

小林素夫 愛媛

松下末三郎 東京

小林邦市 島根

下田滋長 崎

原田芳助 山口

本間長一 山形

日本銀行(小樽支店)

海軍省

青山哲四郎 滋賀

林貞雄 東京

井上中務 東京

大八木佐兵衛 千葉

岡田醇 兵庫

細井安次郎 東京

矢部保次郎 栃木

坂本鐵也 群馬

井出儀太郎 愛媛

岩倉具光 東京

佐々木哲亮 東京

小貫靜馬 茨城

福島右三 佐賀

石井鏡藏 神奈川

准合名會社古河鑛業會社(大阪支店)

日本銀行

海軍省

三井物産株式會社

臺灣瓦斯株式會社

株式會社(日本製鋼所)

海軍省

三井物産株式會社(上海支店)

大塚與四郎 新潟

宗像春城 熊本

石塚糸藏 東京

皿谷廣次 山形

清水太郎 石川

姫野茂九郎 大分

渡邊省二 東京

村上豊山 口

高山泉長 野

佐々木正一郎 秋田

高橋一雄 東京

増永洋三 千葉

小澤義正 山梨

大西一男 北海道

海軍省

海軍省

日本棉花株式會社(孟買支店)

臺灣製糖株式會社

岡村四郎 山口

境澤英一郎 東京

江口精一 千葉

太田勢三 大阪

杉山貞和 歌山

高田勝雄 東京

増田力松 栃木

貞弘重進 山口

堀越久 東京

安中政男 長崎

大多和作 山口

宮川敬三 東京

青柳謙之助 山梨

川端良次郎 群馬

市立甲府商業學校

米井商店

名古屋瓦斯株式會社

日比谷商店

東京瓦斯株式會社

株式會社三井銀行(大阪支店)

日本海上運送火災保險株式會社

株式會社三井銀行(京都支店)

臺灣鹽水港製糖株式會社

株式會社日本製鋼所

准合名會社古河鐵業會社 (四司支店)	百黑榮太郎 新潟	兵役	村上鈴次郎 愛知
野村七商店(大阪)	兒山破魔吾 岡山	株式會社臺灣銀行(大阪支店)	大島 昌 東京
株式會社瀧邊銀行(東京支店)	福地慶吉 鹿兒島	増田合資會社(神戶支店)	高橋 忠 東京
大阪瓦斯株式會社	松岡政幸 熊本	東亞煙草株式會社(大連販賣所)	高橋 兵三 東京
自家營業	加藤理三郎 鹿兒島	東洋拓殖株式會社(大邱支店)	鹽谷謙二郎 東京
合名會社龜多商會	× 太田萬作 東京	合資會社川崎銀行(京都支店)	本倉文雄 東京
株式會社東京銀行	長谷川清次 東京	日本皮革株式會社	高橋 毅 東京
市立名古屋商業學校	× 伊藤 猛 熊本	日本煉瓦製造株式會社	三宅昌新 東京
株式會社北海道拓殖銀行	渡成規 東京	湯淺商店(神戶)	大橋健治 新潟
財團私立大阪大倉商業學校	大塚久次郎 東京	內國通運株式會社	木村末喜 熊本
	高山良平 千葉		橋本慎一 東京
	津田卯一郎 島根		高橋 孚 新潟
	繁澤四郎 山口		菊地啓磨 鹿手
	齋藤正一郎 鹿手		福井李一 三重

縣立松山商業學校	西澤二松 宮崎	伊東忠兵衛本部	× 村田房八 山口
三井鐵山株式會社	大岩武九郎 愛知	鹽水港製糖株式會社	井上富三 福井
株式會社第三銀行	藤森保三 福島	日本皮革株式會社	揚妻安太郎 山形
自家營業	中川健兒 和歌山	日本煉瓦製造株式會社	× 石原真之助 群馬
	× 三澤初造 東京	湯淺商店(神戶)	白石愛治郎 佐賀
	松本謙吉 廣島	內國通運株式會社	× 岡田重次 東京
	牧野正司 秋田		堀 隆 一石川
	村上英信 宮城		內野隆介 福島
	× 長坂清太郎 愛媛		乾 正 德島
南滿洲鐵道株式會社	森 清太郎 東京		柳下喜之助 東京
第一百十銀行	金田照二 福岡		阪本愿三郎 栃木
大日本水産會	谷本改 豐田聰九郎 大分		安井成吉 高知
株式會社二十銀行	植野改 中田庄三郎 京都		田 沼 始 群馬
合名會社村井銀行	友部鼎吾 東京	米井商店續清出張所	× 中屋茂左衛門 高知

湯淺商會

三菱合資會社(長崎支店)

山口改  
多田 學 東京

中田 民平 高知

米谷 彌一郎 兵庫

高田 善次郎 埼玉

橋本 五郎 東京

牧野 綱 東京

上田 正壽 新潟

齋藤 明威 東京

森田 文雄 東京

×原口 徠 東京

飯室 泰四郎 京都

樋口 泰三 東京

橋本 秀二郎 岡山

澤田 政治 巖手

山口改  
山本 朝造 岡山

井上 邦佐 山口

西村 政之助 東京

柴垣 英龜 兵庫

志賀 泰 東京

杉原 利映 東京

王子製紙株式會社

關西學院

兵役

三井物產株式會社

株式會社住友銀行

合資會社高田商會

木村 禎橘 宮城

上野 祐吉 島根

相川 壽里 東京

湯村 富次郎 宮城

大島 堅造 群馬

上田 光雄 岐阜

同四十二年卒業(二百六十八人)

農工銀行

三五公司

紐育スタンダード石油會社

丸石商會

合名會社大倉組

三菱合資會社(若松支店)

橫濱正金銀行(里昂支店)

長春 日本領事館

合資會社高田商會

三菱合資會社(長崎支店)

三菱合資會社(長崎支店)

竹内改  
河盛 安之介 茨城

堀山 圭三 靜岡

大崎 新吉 大阪

三島 清一 鳥取

岡田 重吉 石川

×酒 勾秀一 鹿兒島

若林 方雄 三重

野村 大藏 岡山

若杉 恭一郎 新潟

●小林 義二 東京

與澤 俊次郎 長野

×村井 倉松 青森

清水 義美 長野

三島 四郎 長崎

橫濱正金銀行(桑港支店)

株式會社不動銀行

大阪合同紡績株式會社(廣島支店)

三菱合資會社銀行部

東京海上保險株式會社

海軍省

高島屋飯田合名會社

南滿洲鐵道株式會社

株式會社臺灣銀行(大阪支店)

●德野 隆祐 山口

八 杉 直 福井

渡 邊 衛 東京

川崎 英一 滋賀

岩瀬 源四郎 愛知

服部 鉄三郎 東京

木 村 讓 茨城

岡 忠 尚 秋田

飯島 繁作 群馬

武井 大助 茨城

保坂 幸治 東京

×高島 佐一郎 茨城

増田 義男 愛媛

×讚井 源輔 福岡

橫濱正金銀行 <small>適合名會社古河礦業會社 (大阪購買店)</small> 岩佐恭二郎 島根 朝岡 健 東京 中島愛 東京 海上 浩 靜岡 柴田丈夫 長崎 加藤曠之助 東京 石井忠吉 秋田 <small>有賀改</small> 大木良藏 福島 沖鐵次郎 愛知 村井 恒 栃木 宇多良一 東京 久慈伴藏 藤手 恩田 稔 東京 東亞火災保險相互會社	西川改 大宰 正 伍 栃木 株式會社名古屋銀行 南滿洲鐵道株式會社 株式會社三井銀行(長崎支店) 帝國製糖株式會社 三井洋行(上海) 服部特計店 野澤組(臺北出張所) 株式會社三井銀行 丁子屋商店(朝鮮)	後藤基一 香川 高橋仁一 山形 平野保助 藤手 林繁 鹿 福岡 大野敬信 京都 土方省吾 北海道 丸森道次郎 山形 北内 檜 雄 大阪 <small>前田改</small> 虎岩 睦 太郎 靜岡 松井 啓 介 福島 玉置 仁 知 東京 廣田 佳 材 東京 清水 時 好 東京 加茂 織 平 靜岡
--	--	---

三菱合資會社神戸支店 鈴木清重 靜岡 田中義高 愛媛 本間義重 東京 佐上富造 廣島 太石省吾 東京 郷 誠 岐阜 三井物產株式會社(大阪支店) 三井物產株式會社三十四銀行 神野登免 吉 愛知 菅 間 泰 崎 玉 角田重太郎 北海道 服部 玄 三 東京 清水新平 秋田 吉 原 譽 滋 賀 相馬 堅 次 東京 私立大倉商業學校	東亞同文書院 南滿洲鐵道株式會社 橫濱正金銀行 臺灣基隆堡金瓜石鑛山田中事務所 南滿洲鐵道株式會社 株式會社第百銀行 日本車輛製造所 米井支店(大阪支店)	矢吹 義 夫 岡山 黒田 秀 磨 山口 海老原 竹之助 茨城 河内 陽 一 愛媛 丸山 梅次郎 新潟 淺原 丈 平 岡山 小林 雄 治 東京 菊川 丈 夫 千葉 永田 健 治 靜岡 今 泉 一 東京 上田 碩 三 熊本 龍 居 豊 東京 衣 笠 勇 大分 三宅 正 三 福井
---	--	--



株式會社三井銀行(上海支店)  
株式會社日本製鋼所  
猪苗代水力電氣株式會社  
南滿洲鐵道株式會社  
自家營業  
堀越商會(倫敦支店)  
三井物產株式會社  
株式會社西脇銀行  
南滿洲鐵道株式會社  
合資會社川崎銀行(東京支店)

× 立石 孝 信 長 崎  
× 鹽 清 福 島  
大 野 脩 茨 城  
梁 井 種 男 福 岡  
● 南部 八 万 人 東 京  
長 井 九 二 新 潟  
米 田 太 司 雄 奈 瓦  
木 下 文 知 長 野  
大 井 信 次 郎 靜 岡  
柴 崎 啓 藏 琦 玉  
佐 之 瀨 正 次 兵 庫  
福 島 蒸 二 琦 玉

株式會社東海銀行  
三重縣立四日市商業學校  
新田帶革製造所  
合名會社大倉組(天津支店)

齋 藤 太 郎 千 葉  
× 岩 本 啓 治 三 重  
坂 田 滿 作 岡 山  
石 倉 隆 島 根  
山 田 元 太 郎 和 歌 山  
谷 川 忠 直 熊 本  
服 部 周 三 東 京  
宮 崎 繁 三 郎 山 口  
相 川 幸 次 郎 茨 城  
湯 川 信 三 和 歌 山  
山 本 俊 三 千 葉  
坂 詰 鴻 一 郎 新 潟  
三 村 賢 次 郎 岡 山  
林 繁 造 兵 庫

南滿洲鐵道株式會社  
× 西 郷 清 隆 鹿 兒 島  
片 山 直 亮 東 京  
飯 田 尙 武 長 崎  
太 田 寬 大 阪  
高 森 寬 治 東 京  
川 上 清 茨 城  
矢 澤 彌 六 東 京  
渡 邊 節 東 京  
田 中 三 郎 京 都  
× 龜 谷 連 三 秋 田  
× 關 谷 嵩 治 愛 知  
渡 邊 德 治 香 川  
諸 熊 子 一 佐 賀  
岩 崎 秀 雄 山 口

南滿洲鐵道株式會社  
× 柴 田 元 一 德 島  
高 山 重 四 郎 東 京  
石 渡 重 男 東 京  
中 保 平 藏 秋 田  
櫛 部 繁 東 京  
小 幡 壯 吉 鹿 兒 島  
皆 川 甚 次 郎 東 京  
田 中 繁 造 千 葉  
秋 篠 藤 馬 巖 手  
大 坪 弘 大 分  
佐 藤 三 雄 岡 山  
金子 金 四 郎 東 京  
× 木 村 清 五 郎 宮 崎  
岡 田 德 輔 琦 玉

南滿洲鐵道株式會社  
株式會社日本製鋼所  
齊藤漢商店(大阪)  
鐵道院  
日本銀行(名古屋支店)  
千葉縣立銚子商業學校  
京華社名古屋支店  
三菱合資會社(門司支店)  
帝國生命保險株式會社

南滿洲鐵道株式會社  
× 柴 田 元 一 德 島  
高 山 重 四 郎 東 京  
石 渡 重 男 東 京  
中 保 平 藏 秋 田  
櫛 部 繁 東 京  
小 幡 壯 吉 鹿 兒 島  
皆 川 甚 次 郎 東 京  
田 中 繁 造 千 葉  
秋 篠 藤 馬 巖 手  
大 坪 弘 大 分  
佐 藤 三 雄 岡 山  
金子 金 四 郎 東 京  
× 木 村 清 五 郎 宮 崎  
岡 田 德 輔 琦 玉

浦賀船渠株式會社(東京出張所)  
自家營業  
善隣商業學校  
福井縣敦賀町立商業學校

三井物産株式會社(漢口出張所)	橋爪準一郎 東京	住友總本店	町田常雄 東京
△雨森良平 東京	田中金之助 東京	三菱合資會社(長崎支店)	×細矢祐治 千葉
杉村倉庫	和田清 福井	株式會社臺灣銀行(大阪支店)	佐藤棟造 兵庫
三井洋行(漢口)	×渡邊彌太郎 福島	東洋瀛船株式會社	右近末穗 佐賀
自家營業	岡本直二 石川	株式會社日本製鋼所	大槻金藏 大阪
三井物産株式會社(橫濱支店)	清瀨次郎 兵庫	合名會社大倉組(倫敦支店)	村山太三郎 北海道
鹽山恭夫 熊本	齋藤毅一 埼玉	自家營業	小栗義雄 石川
明治屋(大阪支店)	渡邊哲 東京	富士紡績株式會社(小工場)	×柴田芳二 兵庫
三井物産株式會社(小樽支店)	藤田秀雄 愛媛	自家營業	×藤井滋吉 兵庫
株式會社十五銀行	矢野政	東京	吉岡一男 山口
萬壽生命保險株式會社	×板倉安兵衛 東京	水戸支店	御船正 東京
	木村新一 千葉		野村喜一 東京

自家營業	妹尾勝藏 岡山	朝鮮總督府遞信局	×堀田正郁 愛知
株式會社東京貿易銀行	中野德三郎 兵庫	自家營業	×橫山一郎 山口
日本火災保險株式會社	森本順一 兵庫	合名會社碌々商店	山本賢作 福井
	菅沼規矩治 長野	海軍省	宮崎政善 高知
	瀨尾時憲 石川	明治製糖株式會社	柳澤貞二 長野
	×阿部俊三 東京		新井有仁 東京
	×石崎靖夫 東京		丸山良太郎 栃木
	木村吉太郎 鳥取		×石田友資 石川
東亞煙草株式會社(大連販賣所)	宮司謙次 静岡		各務豐治 岐阜
株式會社第一銀行(京都支店)	×長谷川省三 京都		×武內基次 和歌山
合資會社高田商會	×柳樂健治 島根		●武井正脩 東京
小樽木材株式會社	辻野龜一 奈良		×相川良藏 群馬
静岡縣靜岡市立靜岡商業學校	中條隆太郎 東京		平川博 栃木
	稻野良一 静岡		×松永雅樹 岐阜
			三井物産株式會社

橫濱正金銀行	松本慶之助 福岡	報知新聞社	廣瀬憲六 兵庫
橫濱正金銀行	竹岡菊三 東京	三菱合資會社	×由良一 廣島
南滿洲鐵道株式會社	日置政吉 三重	株式會社三井銀行京都支店	齋藤慶之助 京都
海軍省	沖守人 廣島	×縣 暨 北海道	高木清 岡山
日本ペイント製造株式會社	小鷹狩丙吉 廣島	東京瓦斯株式會社	×小池澄三 群馬
日清製粉株式會社	猪飼德次郎 京都	東京瓦斯株式會社	森江有三 東京
東海倉庫株式會社	佐久間三男 東京	自家營業	保坂吾良 東京
東京製藥株式會社	恩賀太一郎 和歌山	株式會社朝鮮銀行仁川支店	中村米太郎 靜岡
大阪鐵工所	門倉利平 東京	大日本製糖株式會社大里工場	木間改 佐々木佐七 秋田
韓國興業株式會社釜山出張所	照山二郎 東京	朝鮮總督府遞信局	上田直秀 鹿兒島
	岡田千里 熊本		乾景德 香川
	澁谷千里 茨城		山本貞一郎 愛媛
	大山昇平 埼玉		小田耕介 福岡

沖繩縣區立那覇商業學校	西井善之助 三重	海軍省	清水敬一 山形
東京瓦斯株式會社	立山圭助 鹿兒島		柳下省治 新潟
淺沼商會	大島勝次郎 群馬	東京電燈株式會社	×藤澤昌幸 愛知
日本銀行	赤羽保門 長野	東京電燈株式會社	△那須茂一 愛知
名古屋瓦斯株式會社	麻生政一郎 佐賀	東京電燈株式會社	伊藤豐重 長崎
株式會社韓國銀行	×今井利一 兵庫	株式會社臺灣銀行	富田寛治 熊本
鐵道院	横山秋三 愛知	×飯田靜次郎 福岡	横井秀吉 愛知
三菱合資會社(銀行部)	清水角次郎 新潟	×井上秀實 福岡	會我部直之進 德島
合名會社大倉組	中村幹 新潟	東亞烟草株式會社	鈴木喜三郎 岐阜
増田合資會社	×石崎良行 宮城	福島紡績株式會社	×伊東二郎 長崎
東京瓦斯株式會社	佐竹新太郎 東京		中藤益之介 岡山
	速水篤三郎 岡山		川原孫八 佐賀

海軍省

熊生 榮長崎

宇土 伊八長崎

結城石炭店

木津谷 榮三郎 大阪

藤枝商店

大西外 一郎 兵庫

水島 競示 靜岡

自家營業

富田 康 東京

日清製粉株式會社(館林町支店)

森田 一郎 茨城

上村 熊雄 熊本

赤田 環 岡山

追 試 驗

森本 州平 長野

四井 黎矩 石川

長井 芳太郎 愛媛

喜多 一雄 奈良

同四十三年卒業(二百四十六人)

三井物産株式會社

山崎 雄二 神奈川

三井物産株式會社

阿部 吟次郎 栃木

東京海上保險株式會社

井 爪 丞二 和歌山

三井物産株式會社

中村改  
森村 謙三 滋賀

三井礦山株式會社

井内 悌治 德島

株式會社三井銀行

三雲 勝治郎 京都

株式會社臺灣銀行(神戶支店)

須之内 啓三郎 愛媛

三井物産株式會社(横濱支店)

小山内 嘉武 青森

株式會社第一銀行

大橋 芳作 新潟

三井洋行(上海)

加賀美 源五郎 群馬

三菱合資會社(銀行部)

若井 庄三郎 新潟

三井物産株式會社

大竹 榮 千葉

三井物産株式會社

春藤 和 大分

株式會社三井銀行

× 土屋 計左右 神奈川

合名會社大倉組

南 與 作 石川

× 濱田 喜十郎 大阪

高田 望 盛 京都

日本銀行

岡田 才一 三重

大阪商船株式會社(神戸支店)

小竹 法經 茨城

△ 黑田 雄平 靜岡

野澤屋商店

日比野 六之助 神奈川

竹山 常次郎 宮城

× 草 莉 元 東京

村木 竹次郎 三重

山 岸 巖 新潟

三井物産株式會社(京城出張所)

白石 喜太郎 高知

馬淵 澁治 鳥取

× 德重 伍助 福岡

所澤 忠一 長野

水谷 三郎 三重

宮城 正一 德島

● 片岡 金之助 京都

草谷 俊雄 靜岡

奥田 敏之 東京

久保 博 千葉

大谷 清記 山口

金山 福松 東京

龜山 恭平 岐阜

土金 規平 栃木

志田 德治 靜岡

准合名會社古河鐵業會社 × 神戶 正樹 岐阜

熊本縣立商業學校

橫濱正金銀行

海軍省

三井物産株式會社(神戸支店)

島津製作所

大阪瓦斯株式會社

南滿洲鐵道株式會社

株式會社帝國商業銀行

株式會社日本製鋼所

住友別子鑛業所

東京瓦斯株式會社

×八木澤 誠三郎 栃木

松 木 貞 岩手

常石勝太郎 高知

石 井 讓 群馬

出井吾一 東京

鈴木庸輔 岐阜

橫 山 巖 高知

市川牧之助 長野

高梨博司 千葉

三上健三 長野

×平澤千万人 茨城

野崎隆幸 高知

只 木 進 東京

秦 正次郎 德島

三重紡績株式會社

岩橋改  
×鹿野三郎 福岡

川口正雄 三重

石崎健之助 大阪

人見英三 京都

長尾長太郎 兵庫

中村富強 福島

楊井勇三 山口

中原健一 東京

內 丸 勇 福岡

金崎郁雄 佐賀

△松岡忠良 石川

△橫山治三郎 神奈川

鈴木百一 山口

西卷進四郎 新潟

日本商業銀行(長崎支店)

日本銀行(京都支店)

南滿洲鐵道株式會社

合名會社大倉組

王子製紙株式會社

太田六郎 大阪

小林正一郎 千葉

島村益之助 神奈川

近藤清三 京都

高木正三 廣島

酒井宮吉 岐阜

×大井 正 東京

△小池喜三郎 長野

田代香苗 佐賀

×下田文一 長野

×三苦忠次郎 東京

篠崎成一 群馬

戶田貞次郎 福岡

×兒林百合 山口

株式會社華僑銀行(上海支店)

三菱合資會社

×相川貞吉 埼玉

會田俊介 福島

×田淵 武 德島

×石井健三郎 東京

△金子利八郎 岩手

△鳥居惣太郎 大阪

高木宗助 福島

近藤改  
×青島 要 靜岡

×永田角次郎 茨城

高橋 政 和歌山

山田貞雄 新潟

×脇田甲子之助 東京

岩石英吉 東京

谷川更太郎 愛知

合資會社高田商會(吳出張所)

合資會社高田商會

森村組

南滿洲鐵道株式會社

大阪商船株式會社(門司支店)

山口高等商業學校

株式會製第一銀行 (京城支店)	藤田準一 岐阜	日本棉花株式會社	吉井季三 奈良
合資會社高田商會 (大阪支店)	山内保彦 靜岡	東洋生命保險株式會社	卜部直輔 埼玉
株式會社二十銀行	松澤勝治 長野	兼松商店 (東京支店)	御前綱一 和歌山
合資會社高田商會	小山増三 東京	合資會社高田商會	舟木重義 東京
	高島俊助 東京	小樽木材株式會社 (大連出張所)	戸田盛次 岡山
	× 龜田甚一 栃木		橋本源太 大分
	× 武貞考内 兵庫		菊池武彦 栃木
	× 白須信次 山梨		國島英雄 東京
	岡本勝雄 高知	會合資社川崎銀行	阿部市助 山形
	加藤藤太郎 香川	日光鐵山事務所	南治之助 高知
王子製紙株式會社 (昔小牧分社)	井上清 岡山	日立鐵山事務所	山代泰 鹿兒島
拓殖銀行 (旭川支店)	小野澤素助 神奈川	東京瓦斯株式會社	武村九十九 神奈川
靜岡市立靜岡商業學校	外池五郎三郎 東京	柏原洋紙店	井上三吾 熊本
柳屋商店	安島立夫 東京		安達貞一 東京

合名會社大倉組

繁山 理 群馬	日本火災保險株式會社	安東貫一 岩手
△ 九尾重孝 鹿兒島	市立甲府商業學校	前田實 石川
菊池直助 宮城	兵役	青柳忠 山梨
篠崎凜二 東京	株式會社住友銀行	大塚常吉 東京
× 小宮山敬保 東京	橫濱正金銀行	松岡政雄 兵庫
藤安龜助 鹿兒島		鈴木達三 靜岡
蒲生悟 福岡		駒林廣敬 山形
× 岡田富太郎 東京		× 志賀清 福岡
東條義雄 東京		久志助起 沖繩
佐藤富三 三重		△ 生明市太郎 神奈川
田中健三 岐阜		淺輪隆 長野
牛丸喜助 新潟		× 上野信二 神奈川
宮本均一 東京	關東鹽曹株式會社	小宮山金次郎 長野
山崎修平 巖手	海軍省	高橋四郎 東京



森村組	北島長兵衛 富山	平安農工銀行	石禾兼文 山梨
三菱合資會社(長崎支店)	× 久我貞三郎 千葉	東海銀行	木内隆三 千葉
鹽水港製糖株式會社	田中仙太郎 東京	海軍省	瀧口文昌 靜岡
合資會社高田商會	窪田廣二 岡山	合資會社芝川商店	柴山正文 東京
野澤組	× 片山 肅 神奈川	辻商店	× 佐藤彦四郎 群馬
京都電燈株式會社	石川 亮 長野	兵役	澤田濱次郎 愛知
浦賀船渠株式會社	赤川 勉 兵庫	鹽水港製糖株式會社	△ 志村捨松 山梨
加世商店	今井 薰 熊本	株式會社不動貯金銀行	河野通器 熊本
大阪商船株式會社(門司支店)	鹽田直治 富山	株式會社日本製綱所	肥田規矩 岐阜
株式會社帝國商業銀行	松本重治 富山	株式會社第一銀行	志倉半次 東京
	山本武夫 岡山	三井物產株式會社	三枝廣作 靜岡
	菅沼戒三 長野	三井物產株式會社	林好茂 滋賀
	渡邊重吉 福島	三井物產株式會社	山崎光次郎 愛媛
	井上兼吉 神奈川	三井物產株式會社	岩谷謙三 島根

滿洲長春大和ホテル	犬丸徹三 石川	自家營業	新谷專太郎 北海道
博文館	濱野初五郎 栃木	株式會社第一銀行	△ 田中七之助 東京
追 試 験	高木 一 猛 鹿兒島	三井物產株式會社	森 公 次 岐阜
	和 田 壽 夫 和歌山	三井物產株式會社	平 井 六 郎 群馬
	井 原 純 策 福岡	三井物產株式會社(東京支店)	速 水 量 平 大阪
	柳 原 民 治 秋田	三井物產株式會社(神戶支店)	松 井 清 治 郎 京都
	池 田 秀 雄 東京	三井物產株式會社(神戶支店)	岸 光 治 三重
	× 石 川 周 東京	三井物產株式會社、	余 語 光 東京
	佐藤德之助 宮城	三井物產株式會社、	德 富 直 倫 山口
同四十四年卒業(二百七十六人)		三井物產株式會社、	小林覺三郎 島根
三井物產株式會社	原 清 一 神奈川	三井物產株式會社、	武 藤 源 治 福島
	△ 小林益太郎 神奈川	三井物產株式會社、	井 澤 新 茨城
三菱合資會社	桃 木 長 治 埼玉	高島屋飯田合名會社(大阪支店)	長 島 亥 之 助 栃木
		株式會社臺灣銀行(神戶支店)	山 本 健 治 福島



三菱合資會社	美川泰市郎 東京	川崎造船所	吉田正 誼 京都
三井洋行(上海)	齋藤虎雄 東京	三井物産株式會社	西永義文 廣島
三井物産株式會社(京城支店)	三井 亮 東京	三菱合資會社	足助茂喜 長野
ラサ島嶼合資會社	越田市太郎 石川	三井物産株式會社	寺田虎次郎 新潟
	藤井利亮 山口	三井物産株式會社	鎌田憲夫 香川
	內田敬三 福井	日本銀行	中村卓三 東京
	青木一雄 富山	准合名會社古河鑛業會社	井上宗助 福岡
	小柳津幸太郎 靜岡	合名會社大倉組(上海)	小林主一新 瀨
三井物産株式會社	小山重三 東京	株式會社名古屋銀行	矢夕部卯市 佐賀
	高木貞吉 岡山	南滿洲鐵道株式會社	渡邊顯吉 秋田
	關川重義 神奈川	三菱造船所(神戶)	棚橋太作 岐阜
合資會社高田商會	木村憲次 香川		山村憲亮 東京
	三橋 正 東京		岩崎勤一 東京
			伴 篤三郎 京都

三井物産株式會社	松本莞爾 和歌山	御本水眞珠會社(大阪出張所)	江川鋪助 東京
合名會社藤田組卯根會礦山事務所	伊藤郁三郎 和歌山	住友總本店	伊奈隨吉 東京
准合名會社古河鑛業會社	佐藤晋助 秋田	濠澤倉庫株式會社	片寄源太郎 茨城
福岡市立福岡商業學校	池田一三郎 大阪	日清製粉株式會社	松島文衛 群馬
株式會社住友銀行	平岡寛明 廣島	市立名古屋商業學校	金井二郎 埼玉
	川喜多忠義 東京	大阪綿糸株式會社	米澤 靖 福井
	木村豊治 東京		加藤德雄 東京
	竹内寛一 長野		熊谷繁美 長野
	外岡松五郎 靜岡		長谷川佳平 東京
住友總本店	佐藤翰吉 東京		森田珍太郎 三重
岩井商店	田中海三 兵庫		長島安平 埼玉
	栗原和光 東京		武田正己 福井
	小寺直吉 德島		皆川房吉 廣島
住友伸銅場	長谷川 潤 島根		土屋金之丞 靜岡

<p>准合資會社古河鑛業會社 (大阪支店)</p> <p>三井物産株式會社 (小樽支店)</p> <p>堀越商會</p> <p>自家營業</p> <p>南滿洲鐵道株式會社 株式會社住友銀行(大阪支店)</p>	<p>松村 均 東京</p> <p>猪間信一郎 京都</p> <p>大塚清之助 神奈川</p> <p>曾我進三郎 新潟</p> <p>近藤 健三 東京</p> <p>伊賀尚太郎 兵庫</p> <p>林 大 作 千葉</p> <p>須藤久之助 栃木</p> <p>岩 村 直 東京</p> <p>齋藤幸太郎 群馬</p> <p>外山傳三郎 新潟</p> <p>寺井庄太郎 滋賀</p> <p>山本 一郎 青森</p> <p>馬瀬信寬 三重</p>	<p>南滿洲鐵道株式會社</p> <p>合資會社高田商會</p> <p>南滿洲鐵道株式會社</p> <p>服部商店</p> <p>若松炭業所</p> <p>大日本製糖株式會社</p> <p>三菱合資會社</p> <p>日本郵船株式會社</p>	<p>魚津要太郎 富山</p> <p>佐藤達三 宮城</p> <p>柴 正 人 福岡</p> <p>土谷弘毅 島根</p> <p>坂井伊四郎 福岡</p> <p>土 屋 照 東京</p> <p>前島祥三 和歌山</p> <p>白根治郎 廣島</p> <p>田中昌司 靜岡</p> <p>川 口 清 東京</p> <p>間 四 郎 岐阜</p> <p>稻見悅郎 岐阜</p> <p>中井久多郎 東京</p> <p>大塚萬次郎 東京</p>
--	--	---	--

<p>三菱合資會社</p> <p>川崎造船所</p> <p>株式會社十五銀行</p> <p>日本郵船株式會社</p>	<p>辻村 琢 廣和歌山</p> <p>川合慶三郎 三重</p> <p>高 橋 隆 東京</p> <p>桂 光 廣 京都</p> <p>成田文雄 宮城</p> <p>古賀保一 佐賀</p> <p>● 乘本方吉 熊本 太田改</p> <p>村田柯吉 東京</p> <p>關野藤三 東京</p> <p>熊倉廣次 東京</p> <p>沼田孝造 富山</p> <p>山下徹三 熊本</p> <p>興津三郎 石川</p> <p>星野爲太郎 東京</p>	<p>日本郵船株式會社</p> <p>株式會社四十銀行</p> <p>海軍省</p> <p>日本郵船株式會社</p> <p>日清汽船株式會社</p> <p>南滿洲鐵道株式會社</p> <p>合名會社大倉組</p> <p>久原鑛業事務所</p>	<p>林田精一 長崎</p> <p>安田源右衛門 石川</p> <p>矢 田 勇 新潟</p> <p>北村虎一 東京</p> <p>野中常三郎 高知</p> <p>石 井 豐 東京</p> <p>渡邊米次郎 千葉</p> <p>小出正太郎 和歌山</p> <p>岡野文三郎 東京</p> <p>村上 是 助 福岡</p> <p>園田 忠 雄 鹿児島</p> <p>石川長之助 島根</p> <p>櫻井六郎 東京</p> <p>丸山精四郎 新潟</p>
--	---	---	---



株式會社住友銀行  
日本郵船株式會社

傳真館

海軍省

明治製糖株式會社

- △片峰利雄 佐賀
- 市川健吉 茨城
- 松永甚吉 埼玉
- 高見喜之助 京都
- 平松連太郎 福井
- 村山秀太郎 東京
- △吉成鐵雄 栃木
- 伴了藏 新潟
- 河勉三 大分
- 三谷省吾 岡山
- △松岡幹吾 兵庫
- 木村一郎 栃木
- 細田善三 新潟
- △鈴木宗治 郎 東京

三井物產株式會社(大阪支店)

朝鮮總督府

名古屋瓦斯株式會社  
橫濱電線株式會社

- 須賀孝一 愛知
- 榎本英吉 東京
- △桐澤伊久太郎 東京
- 林俊雄 福井
- 中道太一 東京
- 小川錦重郎 東京
- 黒川昌一 熊本
- △吉岡米四郎 德島
- 菊池榮之助 東京
- 清水佐助 新潟
- 蒲豐藏 岐阜
- 逸見信躬 秋田
- 內山旦三 東京
- 加賀正太郎 大阪

臺灣製糖株式會社

三井礦山株式會社(神岡事務所)

海軍省

京都瓦斯株式會社

私立名古屋女子商業學校

南滿洲鐵道株式會社  
名古屋商標陳列所

- △內田佳雄 靜岡
- 荒木直躬 福島
- 津田政一 石川
- 桑久保俊次 栃木
- 鈴木勇治 千葉
- 本間俊介 山口
- 永井眞吉 愛知
- 遠藤萬之介 東京
- 龜岡精二 茨城
- 額田嘉晴 岡山
- 森島善一郎 岡山
- △小林百代 埼玉
- 森平東一 群馬
- 野本正治 新潟

海軍省

東洋生命保險株式會社

海軍省

- 時森良穗 廣島
- 柳澤繁造 群馬
- 村上健太 香川
- 伊與田英二 大分
- 青木槌太郎 埼玉
- 小川只治 長崎
- 石渡眞之助 東京
- 垣田德造 愛媛
- 佐藤正次郎 東京
- 安藤賢一 香川
- 山本莊太郎 神奈川
- 山田信之助 東京
- △河鱒達夫 東京
- 則武貞吾 岡山

京都市立第一商業學校

齋藤 秀一 東京

小玉正三郎 岩手

今山 實大分

△伊藤 祐吉 東京

齋藤和三郎 神奈川

宇井勇之助 千葉

岩村 卯吉 佐賀

桑原 毅夫 東京

青木 龜雄 北海道

太田 良輔 東京

遠藤 勝之 千葉

三枝 威之助 東京

榎 恭平 新潟

小口 均一 東京

海軍省

青木 太郎 福島

高澤 武雄 福島

久保田 信三 東京

齋藤 幹三 千葉

大竹 義雄 岐阜

並河 正人 熊本

山之内 正直 鹿児島

佐 波 修 東京

△石 黒武 松石川

壺井 進一郎 岡山

齋藤 鐵次郎 和歌山

田中 熊造 福岡

△小平 省三 長野

横濱正金銀行

沼津町立商業學校

猪苗代水力電氣株式會社

海軍省

浪花火災保險株式會社

追 試 驗

三菱合資會社

大西 榮三郎 愛媛

△松 浦 要 東京

△太田 哲三 靜岡

崎 元 爲 幸 鹿児島

△宇 原 直 宣 山口

西 内 敏 馬 高知

西 彦 造 佐賀

△相 部 善 二 郎 福岡

同四十五年卒業(二百八十四人)

三井物産株式會社

山 田 政 次 東京

△高 石 威 泰 東京

△鈴 木 益 三 神奈川

三井洋行(上海)

中 村 松 助 山形

三井物産株式會社(横濱支店)

軍 地 浩 東京

三菱合資會社

岡 本 達 夫 愛知

三井物産株式會社

神 村 貫 治 兵庫

三井物産株式會社

三 輪 直 介 山口

相馬商店

龜 山 確 郎 岐阜

三井物産株式會社

山 本 彦 太 郎 愛知

三菱合資會社

伊 藤 晋 一 三重

三菱合資會社

西 政 太 郎 東京

三菱合資會社(長崎支店)

後 藤 一 重 三重

三菱合資會社

鈴 木 春 之 助 東京

△鈴 木 連 三 岐阜

△石 川 源 伊 智 郎 東京

△谷 貞 一 郎 東京

久 保 末 磨 東京

三菱合資會社

島 谷 修 藏 廣島

住友電機製造所

西田 正一 奈良

三菱合資會社

△五十嵐保司 群馬  
服部 一郎 京都

海軍省

加々美武夫 山梨

住友總本店

△依田信太郎 兵庫  
△小谷法城 熊本

株式會社第一銀行

堀江榮助 栃木

株式會社住友銀行

谷 哲三 德島

三井物產株式會社

高草木庸藏 群馬

三菱合資會社

△倉田勇三郎 福岡  
鈴木 四郎 東京

三井物產株式會社

村井福二郎 山口

株式會社臺灣銀行

△吉岡 茂 山口  
和泉利喜太郎 靜岡

三菱合資會社造船部

菅沼邦彦 靜岡

三井鐵山株式會社

青山 銳二 愛知  
尾關 研吉 兵庫

住友總本店

山崎敬榮 高知

東京火災海上運送保險株式會社

山脇 六郎 大阪  
伊藤 春夫 東京

合資會社高田商會

是永桃吉 大分

三井物產株式會社

服部邦彦 岐阜

住友倉庫

井上德之助 東京

三井鐵山株式會社

岩 瀨 佛 千葉

三菱合資會社

矢我崎正治 靜岡

住友倉庫

立川欽次 茨城

三菱合資會社

大竹 謙 千葉

日本郵船株式會社

中村修一 愛媛

株式會社第一銀行

△正木德太郎 石川

三菱合資會社(長崎支店)

田原良知 佐賀

三井物產株式會社

半田守之助 東京

三菱合資會社

片倉信一 山形

三井物產株式會社

竹永重雄 大分

三菱合資會社

小 高 親 埼玉

三井物產株式會社

舟生成 蹊 山形

三菱合資會社

△本郷松太郎 秋田

多田 鐵男 熊本

小林大三郎 東京

玉村 琢 廣 福 井

△藤 本 忠 東京

鬼澤 英夫 茨城

浦山 寅藏 東京

島野治太郎 兵庫

中山勇次郎 神奈川

杉森與子造 三重

矢野 正雄 愛媛

瀧美龍夫 東京

近藤 重治 德島

白石 增藏 福島

△稻井 勳造 廣島

株式會社臺灣銀行

森島商店

宮田準一 和歌山

戶梶義正 高知

長島豐吉 東京

△青木萃一 茨城

△瀬戸山實 鹿兒島

伊澤經一 栃木

△松田修 岡山

三井物産株式會社

清水善造 群馬

△高橋五郎 東京

瀬戸高彬 長野

宮澤茂乙 東京

早津哲三 新潟

△稗田謙一 千葉

上村廣治 奈良

日本郵船株式會社名古屋支店

住友信託會社

合名會社大倉組

日本郵船株式會社

由谷忠太郎 和歌山

△井上清 靜岡

住友信託會社

川村敏雄 東京

臼井俊三 鳥取

犬塚三郎 東京

間宮貢 神奈川

井内彦四郎 高知

吉用茂雄 大分

笹木親丸 東京

播磨小市 山口

野崎秀二 新潟

金子家松 千葉

小林不二 東京

△杉沼孝一 青森

南滿洲鐵道株式會社

海軍省

株式會社朝鮮銀行

岩井商店

△市川藤吉 東京

△金井市郎 東京

木檜謙三 群馬

勝屋利秋 東京

北川要之助 東京

市岡義福 島

△三宅伊三郎 岐阜

寺見文夫 東京

星野濟一郎 愛知

△後藤可也 神奈川

△淵上正藏 鹿兒島

△有賀定三 神奈川

宮島卯吉 新潟

齋藤鏡 栃木

株式會社臺灣銀行(東京支店)  
南滿洲鐵道株式會社

日本郵船株式會社  
鐵道院(中部鐵道管理局)

日本郵船株式會社

直井博衛 靜岡

大上清教 廣島

長島靜夫 東京

不破保行 岐阜

引田德藏 鳥取

和田實長 野

久保淳一 栃木

吉田貢 福井

丹吳竹治 新潟

△石田丑之助 東京

櫻井六郎 三重

遠藤臺助 東京

△石田祐六 宮城

菅田正次 千葉

浦賀船渠株式會社

大隈商船株式會社

三井物産株式會社

米井商店

准合名會社古河鐵業會社

三菱合資會社

大阪商船株式會社

住友株式會社

海軍會

池内又一 島取  
 久保田常太郎 宮城  
 高松 進三 東京  
 久慈 眞三 岩手  
 矢野泰次郎 愛媛  
 和宇慶良行 沖繩  
 爾山 寅雄 新潟  
 士平 一郎 愛知  
 源間 保三 東京  
 高橋 敏明 山梨  
 豊田 琢定 長崎  
 都築 俊一 福井  
 玉田 廉次 兵庫  
 片岡 貞夫 東京

日本郵船株式會社

海軍會

日本郵船株式會社  
鐵道院(中部鐵道管理局)

増本芳太郎 神奈川  
 佐久間 國平 愛知  
 片岡 種美 佐賀  
 會良 義雄 兵庫  
 高梨 千代松 東京  
 岡田 米三郎 東京  
 高松 梅吉 和歌山  
 彌井 憲二 三重  
 三川 力助 群馬  
 手塚 啓二郎 新潟  
 小山 茂志 三島 野  
 野澤 一二 東京  
 △加來美知雄 熊本  
 △久根下 潔 長野

合名會社芝川商店

三井礦山株式會社

ミカド商會

鐵道院

△鹿島 洋 東京  
 角田 豊三郎 群馬  
 渡邊 幾治 福岡  
 △齋藤 松太郎 香川  
 △村瀬 憲三 和歌山  
 阿部 雅雄 東京  
 繩田 事逸 山口  
 横道 金一郎 兵庫  
 戸鹿里 三郎 東京  
 細川 昇 神奈川  
 小谷 政太 岡山  
 中島 岩夫 佐賀  
 小泉 榮次 東京  
 標 智吉 山梨

△外山 敬二 東京

柏原 榮 東京  
 佐伯 卯四郎 東京  
 大島 梅太郎 福岡  
 長松 凌 香川  
 中田 潔 山口  
 松本 幸一 東京  
 △澁谷 良治 東京  
 △土肥 具三 廣島  
 高木 磐雄 東京  
 植田 量 東京  
 松崎 利雄 佐賀  
 △木口 芳三郎 奈良  
 鈴木 尙人 愛知

森島商會  
 萬歲生命保險株式會社



鐵道院(東部鐵道管理局)

- △福永正俊 廣島
- 長野保 東京
- 小澤麓 東京
- 城親政 栃木
- 椎塚武雄 東京
- △釜井竹次郎 栃木
- 壽田基彦 東京
- △二本竹太郎 德島
- 五十嵐光吉 栃木
- 山口次郎 大分
- △辻井貫一 東京
- 金子光次郎 栃木
- 杉本務 岐阜
- △松枝四郎 熊本

兼松商店

- 莊晉一 東京
- 寺田宗一 東京
- 齋藤俊英 長野
- 伊東小一郎 北海道
- 佐脇宗次郎 東京
- 黒田太郎 吉野
- △牛山榮太郎 山梨
- △阿部勇太郎 静岡
- 吉岡美豐 廣島
- 中村惣太郎 滋賀
- 増森萬治 宮城
- 加藤儀三郎 熊本
- 澤木正太郎 兵庫
- 中村善之助 三重

南滿洲鐵道株式會社

- 三井鐵山株式會社
- 大阪商船株式會社
- 三菱合資會社
- 東亞製粉株式會社

浦賀船渠株式會社本工場

- 稻葉哲 大分
- 石川保五郎 愛知
- 石塚虎二郎 島根
- 大塚磨瑳雄 東京
- △辻順吉 和歌山
- 中岡徳三郎 神奈川
- 横竹庫三 廣島
- △鳥飼正安 三重
- 青木賢造 栃木
- 大内佐市 福島
- 澤村揚世 高知
- △板倉賢二郎 東京
- △三輪新吉 北海道
- 金子雨一 山口

野崎商店

- 岡本俊介 東京
- △村田春重 東京
- △字野良之介 滋賀
- △小栗幸三 愛知
- 和田英三 福島
- 田島正治 福島
- △徳岡道三 東京
- 山中巖 福岡
- 牧田寅之助 東京
- 松原哲郎 岩手
- △二宮丁三 群馬
- 梅島五男 静岡
- 越彦次郎 石川
- △關野九郎 埼玉

南滿洲鐵道株式會社(撫順炭坑)

大阪商船株式會社  
久原礦業所

長嶺竹二郎 茨城	山下高治 埼玉	今任義一 福岡	眞田孝太 千葉	立谷順藏 福島	△是枝正彦 鹿兒島	△池内一介 富山	大井正造 東京	加倉一福 岡	奥村延喜 岡山	横山直治 新潟	沼田宏岩 手	尾崎安治郎 神奈川	△川越優逸 宮崎
本多壽雄 長崎	宮下鉦三郎 東京	川邊仁藏 岩手	川邊昌德 長崎	金井廉之助 福井	△黑田純 千葉	明石雷一 東京	△來栖良作 神奈川	永田榮藏 沖繩	杉井政雄 東京	藤田義信 東京	關平助 長野	△山内等 鳥取	△藤野憲章 新潟
帝國冷蔵株式會社				沖電氣商會				萬歲生命保險株式會社					

東洋製氷株式會社

久原鑛業所

岡部商店(横濱)

丸見屋

原安商店  
東京瓦斯株式會社

高橋耕司 千葉  
四手井英福 井  
花野公平 新潟  
田内徳次 静岡  
△梅福秀夫 神奈川  
△稻毛正一郎 廣島  
西原長太郎 石川  
星野幹夫 群馬

川崎造船所

追 試 験

本科卒業生合計三千八十五人

八田知哲 神奈川  
幸田耕三 東京  
三雲義三郎 京都  
地主三郎 山形  
柳邦利 大分

專攻部撰科畢業生及其就職ノ場所

明治四十四年畢業(一人)

陳 錫 璋 清國

鄧 以 彭 清國  
楊 紹 宗 清國

同四十五年畢業(二人)

專攻部撰科畢業生及其就職ノ場所

本科撰科畢業生、修業生及其就職ノ場所

×印ハ專攻部畢業者  
△印ハ專攻部在學者

明治三十六年修業(二人)

農工商部 陸世芬 清國  
河南銀行 王宰善 清國

同三十八年畢業(三人)

北京大學堂 權量 清國  
北京度支部 王璟芳 清國  
張鴻藻 清國

同三十九年畢業(一人)

陳福頤 清國

同四十一年畢業(十四人)

南京兩江總督文案 向瑞琨 清國  
南京江寧勸業公所 沈祚延 清國

北京郵傳部

南京江南高中兩等商業學堂

江寧勸業公所

北京農工商部

北京學部

北京農工商部

鄭聯鵬 清國  
金天祿 清國  
齋鼎恒 清國  
趙保泰 清國  
談荔孫 清國  
高形墀 清國  
蔣以魁 清國  
劉光笏 清國  
李振鐸 清國  
吳秉釗 清國  
李鳴謙 清國  
趙連璧 清國

同四十二年畢業(十人) (イロハ順)

株式會社韓一銀行

株式會社漢城銀行

尹定夏 朝鮮  
陳訓旭 清國  
張弘植 朝鮮  
×陳錫璋 清國  
李涵真 清國  
李成林 清國  
楊汝梅 清國  
×楊紹宗 清國  
胡光第 清國  
鄭釗 清國  
吳鼎昌 清國  
周錫經 清國

北京銀行學堂

京城手形組合

同四十四年畢業(十四人)

張鏡立 清國  
錢懋助 清國  
×鄧以彭 清國  
△劉輔宣 清國  
葉昌燾 清國  
周蓋臣 清國  
吳會英 清國  
尹教重 朝鮮  
陳昭彥 清國  
△羅上寬 清國  
金局泰 朝鮮  
高詰 朝鮮

同四十三年畢業(十一人)

撰科畢業生修業生及其就職ノ場所

韓一銀行

張紹周 清國  
 文尙宇 朝鮮  
 許世光 清國  
 劉希綱 清國  
 文漢 清國  
 李志敏 清國  
 余耀榮 清國  
 閔弘基 朝鮮

同四十五年畢業(三人)

計五十八人

謝祖元 清國  
 葉震 清國

△關維慶 清國  
 △關維恩 清國  
 △袁永金 清國

舊附屬主計學校卒業生及其就職ノ場所

明治十九年卒業(十六人)

株式會社第六十八銀行  
 永井幸次郎 石川  
 自家營業  
 清水靜太郎 岐阜  
 合田貞吉 愛媛

●內藤滿一 長野  
 ●大辻連太郎 三重  
 ●猪狩勉三 東京  
 山本銈十郎 東京

同二十年卒業(二十人)

三井鐵山株式會社(本洞出張所)  
 石川豐太郎 靜岡  
 仲又七郎 東京  
 秋山行藏 東京  
 小林茂兵衛 廣島

天賞堂  
 日本銀行(京都出張所)  
 鐵道院  
 株式會社第三百三十九銀行  
 高橋直行 新潟  
 畑農實 茨城  
 小林盛枝 廣島

日本銀行  
 和田銈之助 東京  
 井上寬 栃木  
 田中彥兵衛 東京  
 中野音熊 山口  
 杉原由藏 巖手  
 堀田芳雄 東京  
 浦地德一郎 東京  
 田中金彦 鹿兒島  
 小林小市 兵庫

自家營業  
 鐵道院  
 自家營業  
 東京機械製造株式會社  
 秋田宗四郎 群馬  
 田中哲夫 岡山  
 二見改  
 峰尾幸之助 神奈川  
 ●小野久左衛門 東京  
 石川信剛 茨城  
 目角勘太郎 鳥取  
 ●粟野金次郎 栃木  
 堀內實 靜岡  
 田中清方 東京  
 牧野豹三郎 群馬  
 柏木改  
 江澤忠 東京

株式會社第一銀行  
廣瀨市三郎 東京

同二十一年卒業(十九人)

杉崎林直 神奈川

株式會社日進銀行

木村準太 福岡

梅津製紙株式會社(京都)

橫田清兵衛 東京

朝鮮咸興道廳

大谷登喜雄 埼玉

海軍省

茨木賀真 熊本

日本郵船株式會社(東京支店)

加藤齊吉 三重

鐵道院

島谷孝信 東京

武藤松太郎 東京

吉田武延 東京

三浦正智 愛媛

小林呈八郎 東京

四本助七 鹿兒島

東京帝國大學

遠野堂

株式會社住友銀行(廣島支店)

小磯久次郎 神奈川

帝國通信社

日本銀行

東京製紙株式會社

尾關德太郎 東京

野々口勝太郎 東京

大坪三郎 東京

古津魚足 高知

戶谷賢次郎 岐阜

山下勝三郎 長崎

宮島滿喜多 長野

近藤賴三 東京

市ノ川光太郎 埼玉

桑原孝司 靜岡

東京帝國大學

井刈與惣治 山形

株式會社住友銀行(廣島支店)

松井定一郎 新潟

帝國通信社

井刈與惣治 山形

日本銀行

宮島滿喜多 長野

同二十二年卒業(十七人)

東京製紙株式會社

山下勝三郎 長崎

自家營業

戶谷賢次郎 岐阜

米穀問屋(山栗本店)

古津魚足 高知

品川白煉瓦製造株式會社(大阪支店)

大坪三郎 東京

鐵道院

尾關德太郎 東京

遞信省

野々口勝太郎 東京

鐵道院

大坪三郎 東京

自家營業

宮島滿喜多 長野

丸山改

市ノ川光太郎 埼玉

大日本棉花株式會社

桑原孝司 靜岡

鐵道院

井刈與惣治 山形

鐵道院

松井定一郎 新潟

鐵道院

宮島滿喜多 長野

鐵道院

市ノ川光太郎 埼玉

自家營業  
福田辰五郎 埼玉

大日本棉花株式會社  
太田平太郎 滋賀

鐵道院  
田中六三郎 大分

鐵道院  
田邊勝枝 東京

鐵道院  
林岡次郎 千葉

鐵道院  
増子廣次 茨城

鐵道院  
上田金一郎 東京

鐵道院  
高折宮吉 岐阜

鐵道院  
一瀬条吉 兵庫

鐵道院  
渡邊新作 岐阜

鐵道院  
長柄梅次郎 岐阜

鐵道院  
古澤基 愛媛

鐵道院  
長柄梅次郎 岐阜

鐵道院  
古澤基 愛媛

同二十三年卒業(十五人)

鐵道院  
長東一郎 栃木

鐵道院  
長東一郎 栃木

鐵道院  
長東一郎 栃木

鐵道院  
長東一郎 栃木

鐵道院  
長東一郎 栃木

同二十四年卒業(五十一人)

三井礦山株式會社(山野洞炭礦事務所) 植木國松 茨城  
 明治製糖株式會社 吉田鍊太郎 愛知  
 ● 大内源一郎 長野  
 三井礦山株式會社 古田慶三 長野  
 三菱合資會社 森脇新次郎 東京  
 自家營業 竹山改 竹內莊次 千葉  
 鐵道院 原田熊吉 鳥取  
 日本銀行 長井熊彦 東京  
 三井礦山株式會社(神岡炭礦事務所) 幸島武三郎 栃木  
 橫濱正金銀行神戶支店 宮川恭太郎 東京  
 三井物產株式會社(名古屋支店) 中川彌六 大分  
 株式會社信濃商業銀行 林芳生 長野  
 ● 梶川彖之丞 愛知

株式會社臺灣銀行(東京出張所) 各務健之助 愛知  
 鐵道院 山成喬六 岡山  
 藤村喜三郎 山口  
 ● 北郷重郎 岡山  
 上海 金萬喜人 鳥取  
 日本總領事館 屋代忠恕 東京  
 株式會社浦賀銀行 三好亦次郎 鳥取  
 ● 吉川榮太郎 新潟  
 荒川辰之助 東京  
 鐵道院 淺野貞吉 岐阜  
 鐵道院 岡新吾 東京  
 株式會社住友銀行(吳支店) 藤田四郎 山口  
 伊達宗康 宮城  
 坂田勲彦 宮崎  
 橫濱正金銀行

自家營業

鐵道院 高津伊之助 東京  
 山口郵便局 渡邊篤 山口  
 金子繁次郎 山口  
 村井農場(朝鮮慶尙南道進永) 田邊太郎 東京  
 豐岡炭礦株式會社 進修太郎 岡山  
 鐵道院 兒井英松 石川  
 三井物產株式會社 萩島由太郎 埼玉  
 宮崎近之助 山口  
 ● 城取良三 長野  
 大島改 淺野辨之助 滋賀  
 君塚淺次郎 千葉  
 南滿洲鐵道株式會社 朝枝佐織 山口  
 ● 星野改 橫山直槌 福岡  
 株式會社韓國銀行(仁川支店) 上野午之助 茨城  
 鐵道院

三井礦山株式會社 原田松太郎 千葉  
 三井物產株式會社(神戶支店) 赤見健太郎 兵庫  
 河村貞次郎 三重  
 金門銀行(臺灣) 名和陽一 大阪  
 東京海上保險株式會社 林田武太郎 東京  
 橫濱正金銀行 緒方清一郎 熊本  
 株式會社第十九銀行 平田新太郎 東京  
 溝口改 伊藤亮吉 長野  
 山本改 前川榮吉 兵庫  
 鐵道院 大橋 整 新潟  
 同二十五年卒業(四十二人)  
 三菱合資會社(和田船渠工場) 永原伸雄 岡山  
 茨城無煙炭共同販賣所 岡部正樹 福岡  
 日本郵船株式會社(香港支店) 吉川卯三郎 東京

菱三商會

小西改  
會 根 增 吉 石川

• 增井萬次郎 滋賀

三菱合資會社(生野鐵山)

山田市次郎 北海道

大和田銀行(大阪支店)

今井康次郎 福井

自家營業

神坂庚馬 茨城

橫濱商況新報社

森田忠吉 群馬

大阪府廳

河 新太郎 福井

• 廣田耕吉 石川

井上元太郎 大分

森 廉次郎 東京

橫濱五品取引所

關島善吉 神奈川

萬歲生命保險株式會社

毛利馬之助 佐賀

鐵道院

佐野久雄 茨城

湯瀨禮太郎 秋田

關西貿易合資會社

奧村順之助 東京

三重縣立四日市商業學校

篠原竹次郎 東京

合名會社明治屋

川 澄 恭 愛知

折田利行 鹿兒島

大塚伊三郎 栃木

• 淺井三朗 京都

自家營業

若林與左衛門 兵庫

株式會社住友銀行(吳支店)

兒玉又市 廣島

帝國煉炭株式會社

• 小川作郎 靜岡

逓信省

長田友次郎 岐阜

株式會社日本通商銀行

柴田 鈞 太 東京

臺灣總督府

島 覺 司 新潟

• 久保武 島 愛媛

照松改  
山 本 照 雄 愛媛

• 村林專之助 東京

東京高等商業學校  
私立大倉商業學校

• 勝田耕造 東京

日本郵船株式會社(神戸支店)

小木辰之助 島根

自家營業

田下文次 新潟

日本銀行

福岡雄四郎 東京

株式會社第百銀行

大泉辰四 巖手

自家營業

加藤改  
大沼保吉 山形

鐵道院

白勢鐵次郎 新潟

• 藤本友藏 廣島

志村作太郎 石川

同二十六年卒業(三十人)

市立名古屋商業學校

木村勝藏 鳥取

久米彌太郎 埼玉

三菱合資會社銀行部

瀨 下 清 長野

株式會社明治銀行(豐橋支店)

松田鶴太郎 三重

三井物産株式會社(門司支店)

• 野口廣太郎 三重

海軍省

佐々布 覺太郎 東京

原合名會社

齋藤宗三郎 群馬

紐育スタンダード石油會社(大阪支店)

伊東幸吉郎 佐賀

自家營業

中村久太郎 長野

內藤友衛 新潟

岩出 愨兵衛 東京

• 府川久宗 神奈川

尾形久之助 德島

近藤安藏 千葉

酒井直經 山形

橋本改  
增田明六 東京

甲斐物産合資會社

東京火災保險株式會社

横田由次郎 山梨

片田江駒三郎 長野

本多市郎 愛知

菅井起四郎 福島

木村得三 東京

河内亮三 東京

廣瀬實光 高知

城戸崎 萬壽彦 福岡

大橋重義 岐阜

伊藤庄助 東京

宮崎貞三郎 東京

大橋元成 岐阜

久保木完二 兵庫

桑田勇次郎 千葉

同二十七年卒業(三十人)

自家營業

橋本安<sup>安一</sup>市 佐賀

三菱製紙所(播磨高砂町)

高橋鍊逸 東京

東京倉庫株式會社(神戸支店)

川井源八 福島

大阪商船株式會社

高橋勝吉 東京

自家營業

栗原又次郎 東京

長崎農工銀行

長谷川鏡次 岐阜

株式會社日本商業銀行

高尾半一郎 長崎

自家營業

井上竹藏 兵庫

東京倉庫株式會社

宮津起一 東京

株式會社帝國商業銀行(大阪支店)

伊藤律太郎 岐阜

株式會社明治銀行(名古屋支店)

上田常記 巖手

外務省

青木文治郎 愛知

藤田豐三郎 宮崎

大出安雄 長野

勝野秀麿 東京

坂口直馬 東京

今井繁 東京

鈴木幹三郎 三重

溝口直吉 東京

富田恭平 愛媛

西幸廣 和歌山

松尾彌太郎 大阪

自家營業

岡田四方次郎 東京

野澤組

保坂德太郎 東京

鹿兒島電氣軌道株式會社

森本金一郎 愛知

自家營業

久保熊彦 東京

自家營業

糸永宗吉 大分

橫濱正金銀行(長春出張所)

吉原經次郎 福岡

三菱合資會社銀行部(大阪支店)

篠田於菟雄 福岡

計二百四十人

井上好一 東京

東邦火災保險株式會社

和歌山市立和歌山商業學校

三井鐵山株式會社(神岡炭鑛事務所)

鐵道院

鐵道院

海軍省



卒業生府縣別表

(大正元年十月二十五日調)

二百五十六

道廳府縣	種別	本校		計	舊附屬 主計學校	合計
		明創 立 四 十 四 年 以 來	本 年 卒 業			
北海道	道	六	六	一	四	八
東京府	府	一	一	二	一	四
大阪府	府	一	一	二	一	四
京都府	府	一	一	二	一	四
神戶府	府	一	一	二	一	四
兵衛縣	縣	一	一	二	一	四
長崎縣	縣	一	一	二	一	四
新潟縣	縣	一	一	二	一	四
群馬縣	縣	一	一	二	一	四
海	海	一	一	二	一	四
奈	奈	一	一	二	一	四
郡	郡	一	一	二	一	四
馬	馬	一	一	二	一	四
玉	玉	一	一	二	一	四
湯	湯	一	一	二	一	四
崎	崎	一	一	二	一	四
庫	庫	一	一	二	一	四
川	川	一	一	二	一	四
阪	阪	一	一	二	一	四
都	都	一	一	二	一	四
京	京	一	一	二	一	四
道	道	一	一	二	一	四
計	計	七	七	一	四	八
主計學校	主計學校	四	五	九	八	一
合計	合計	八	三	一	一	一

卒業生府縣別

二百五十七

千	茨	栃	奈	三	愛	靜	山	滋	岐	長	宮	福	巖
手	島	城	野	阜	賀	梨	岡	知	重	良	木	城	葉
四	七	一	七	五	四	二	三	一	四	七	一	三	五
二	七	三	八	〇	三	七	四	一	八	二	六	五	八
一	一	一	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
四	六	三	六	六	二	四	八	九	七	三	九	四	八
三	七	一	四	八	六	三	二	九	八	六	一	五	九
三	二	二	〇	一	一	三	一	五	七	六	一	五	八
三	八	七	三	四	九	六	四	二	一	〇	三	九	四
八	三	七	三	二	六	九	四	一	〇	三	七	二	八

備考 本表中\*印ハ舊研究科卒業生。印ハ神戸高等商業學校出身者ナリ

總	米 沖 鹿 宮 熊 佐 大 福 高 愛
	國 兒
計	人 繩 島 崎 本 賀 分 岡 知 媛
三〇一 三八	二八三 二二一 四一六 七一八
二、八〇一	— — 五八〇 三五〇 四四八 五五二 五四
四三三 二八	二二     二〇三
二八四	二 三 一 五 四 六 七 四 三
三、四三〇 六六	— 三 四 一 四 一 二 四 五 〇 二 六 三 六 五
二四〇	三 二 二 三 四 六 二 六
三、六七〇 六六	— 三 四 四 一 六 一 四 四 五 〇 六 七 一

香 德 和 山 廣 岡 島 鳥 富 石 福 秋 山 青
歌
川 島 山 口 島 山 根 取 山 川 井 田 形 森
三 六 七 一 四 一 三 二 六 五   一 二 一 四 一 三 六 一 二
二 二 五 七 四 六 三 二 二 〇 四 三 二 三 一 七
二 二 一                 一 二
二 三 五 七 八 四 一 五 一 三 六 一 四 一
三 三 六 八 五 七 三 三 二 五 四 三 四 二
一 九 二 一 二 七 五 七 三 二 〇 一 七 一 八 二 〇
一 一 七 四 五 一 五   五 三 一 三
三 四 六 八 六 八 三 三 二 五 五 三 五 二
一 〇 四 一 九 一 二 〇 八 三 六 二 二 五 〇 三 五 二 〇

卒業生就職種別表

種別	本		校計	舊附屬		合計
	專攻部	本科		主計	學校	
會社	二〇七	三二八	五三五	二〇七	三六四	五七四
鐵道	一〇三	五二	一五五	一〇三	六〇四	七〇七
貿易	二七	一	二八	二七	一	二八
銀行	三九	一	四〇	三九	一	四〇
取引	五二	一	五三	五二	一	五三
商業	九	二	一一	九	二	一一
商會	三	一	四	三	一	四
陳列所	二	一	三	二	一	三
其他	一	一	二	一	一	二
外務官吏	五	二	七	五	二	七
合計	一五九	一六六	三二五	一五九	一八四	三四三

官廳	海軍主計官	二	一	三	一	四	八	二	四〇	六	八四
公共團體	其他	三	一	四	一	五	二	七	二	一	七
帝國大學	其他專門學校	一	一	二	一	三	一	四	一	七	一
商業學校	其他專門學校	四	一	五	一	六	二	七	一	七	一
自衛隊	其他專門學校	一	一	二	一	三	一	四	一	二	二
海軍	其他專門學校	一	一	二	一	三	一	四	一	二	二
兵部	其他專門學校	一	一	二	一	三	一	四	一	二	二
未詳	其他專門學校	九	一	一〇	一	一一	一	一二	一	二	一三
專攻部	其他專門學校	三	一	四	一	五	一	六	一	二	三
合計	其他專門學校	一四〇	一四〇	二八〇	一四〇	四二〇	一四〇	五六〇	一四〇	二八〇	八四〇

年 別	人 員	最 高	最 低	平 均	死 亡	總 計
					七	計
明治四十三年	二四一	三二〇七 <sub>年</sub>	二二〇一 <sub>年</sub>	二二〇一 <sub>年</sub>	一七一	三四四
明治四十四年	二六七	三〇〇〇	二〇一一	二二〇一 <sub>年</sub>	一七八	三四四 *一 〇六六
明治四十五年	二八四	三三〇二	二〇一一	二二〇一 <sub>年</sub>	三三八	二、七四〇
					一七八	三、〇八五 〇六六
					三二六	二四〇
						三、三二五 〇六六

本科卒業生年齢三箇年比較表

備考 本表中\*印ハ舊研究科卒業生。印ハ神戸高等商業學校出身者ナリ  
本科卒業生中舊研究科又ハ專攻部ヲ卒業シタル者ノ就職先等ハ專攻  
部欄ニ計上セルヲ以テ本科計數中之ヲ除ク

商品陳列所

商品陳列所ハ本校第八號館ヲ以テ之ニ充ツ蓋シ該所ハ本校學生ヲシテ常ニ商品  
ノ實物ニ接シ研究スルヲ得シムル用ニ供スルヲ以テ主眼トス而シテ其標本ハ廣  
ク内外各國ヨリ蒐集シ其品質ノ良否產地ノ異同製造ノ順序價額等ヲ容易ニ鑑定  
識別セシメンコトヲ期スルモノニシテ他ニ荷造見本及賣買慣習ニ關スル報告書  
ヲ集メ參考ニ供セントス本校教授中ヨリ委員ヲ置キテ其管理整頓ノ事務ヲ擔任  
セシメ漸次整備シ他日ハ實業者ノ縱覽ヲモ許スヘキ目的ナリ

第一部 動植物質商品

- 第一類 植物質食料品
- 第二類 動物質食料品
- 第三類 嗜好品
- 第四類 油及蠟
- 第五類 樹脂及護膜
- 第六類 藥材
- 第七類 革

- 第八類 毛皮
- 第九類 染料及顏料
- 第十類 木材
- 第十一類 植物纖維
- 第十二類 動物纖維
- 第十三類 織物
- 第十四類 編物
- 第十五類 紙
- 第十六類 雜類
- 第二部 礦物質商品
- 第一類 金屬合金
- 第二類 寶石及裝飾用品
- 第三類 磨礫用品
- 第四類 彫刻及建築用品

- 第五類 窯業品
- 第六類 染料及顏料
- 第七類 重要酸鹽類
- 第八類 點火及燃燒用品
- 第九類 雜類
- 第三部 荷造

土地及建物

本校敷地ハ神田區一ツ橋通町一番地ニ在リ又本校分教場敷地ハ同二番地ニ在リ  
 又火除地ハ本校ノ背後ナル城壕ニ沿ヒテ在リ本多河岸ト稱ス又本校舊艇庫敷地  
 ハ淺草區南元町三十八番地ニ新艇庫敷地ハ本所區向島須崎町二百番地及二百一  
 番地ニ在リ



## 明治四十五年七月卒業式に於ける祝詞演説等

## 坪野校長報告

閣下、諸君、本日本校第二十二回卒業證書授與式を舉ぐるに當りまして、文部大臣閣下を初め、朝野貴賓の御貴臨を忝う致しまして、眞に光榮に存する次第でございます。御多忙中殊に本日は日曜、御休暇の際にも拘らず、斯道奨励の思召を以てわざわざ御出を頂きましたことは、特に有難く存する次第でございます。甚だ高うございませぬけれども、此席より厚く御禮を申し上げます。唯今から卒業證書を授與いたしましたこと存じます。

## (卒業證書授與)

閣下、諸君、唯今卒業證書を授與いたしましたのは、専攻部に於きまして七十名、本科卒業生二百八十一名、其外に専攻部の選科卒業生と、本科の撰科卒業生が五名ありまして、全體で今日卒業いたしました所の學生の數は三百五十六名でございます。即ち之を昨年までに卒業いたしました三千六百人に加へますと三千九百五十六

名に達した次第でございます。又現在の在校生の數は専攻部に於きまして百十二名、本科豫科ともで九百三十二名、他に教員養成所の生徒が十三名、合計千五十七名になりますのでございます。此外に唯今募集中に係つて居ります豫科生二百五十名、教員養成所で約二十名、是だけのものを加へまして、來學年即ち本年の九月になりすれば、在校生全體は千三百二十七名となりますのでございます。御承知の通り、豫科は約二百五十名を募集いたして居りますが、本年の希望者の數は昨年より遙に増しまして、豫科と養成所とで合せまして千四百六十八名の希望者がございませぬ。其中からして、豫科の方では約二百名、教員養成所の方では約二十名募集いたします。豫定でございます。其外に約五十名ばかりは優等者を無試験で採用すると云ふことになつて居るのでございます。本年の昨年と違ひました所は、教員養成所の卒業生が一人もないと云ふことでございます。それは規則を改正いたしまして、本學年からは、教員養成所の者も、本科生同様、是まで二箇年、四箇年學修することになりましたが爲に、自然一兩年のところは卒業生が出ないと云ふことになりました。次第でございます。

御報告申し上げますことは是だけにして置きまして卒業生諸君に一言述べたいと存じます

諸君は多年の勉勵に依て目出度卒業になつて是から社會に出て是まで學得された所を以て大に奮闘せむとする所である其際に於て言はんと欲することも山々あれども特に此記念すべき機會に於て一言諸君に告げたいと思ふことは社會に出る時の一大決心である何でも人は著手の際に於ける決心がしつかりして居らない時には恰も砂上に樓閣を築くが如き有様で最初の決心ほど大切なるものはないと思ふのであります聞く所に依ると岩崎彌太郎と云ふ方は毎朝床を離れると必ず今日の中に自分が一生の間に被るべき大難が悉く湧いて降つて來る様にと祈つて仕事に當られたと云ふことでありますでありますから一日の中に縱令少しばかりの艱難があつた所で是れ位なことが一生の困難であらうか是れ位なことが自分の被るべき災難であらうかと思ふからして其艱難がやつて來ても少しも驚かないのでありますさう云ふ人にして初めて今の三菱と云ふやうな大會社を創立することが出来るのであらうと思ふのであります又安政五年の獄に繫

がつた吉田松陰先生が獄に居られた時分に羽目板一枚の隣りに佐久間象山先生が矢張り其事件に關係して入牢して居られたさうであります但其時に象山先生が毎朝必ず聲高らかに讀上げられることがあるそれは孟子にある句でありまして其文句は諸君も能く御承知でありますやが、天將降大任於是人、必先苦其心志、勞其筋骨、餓其體膚、空乏其身、と云ふやうな文句がずつと並んで居ります、天が大事を吾輩に託する、吾輩をして大事を爲さしめむとするには先づ苦しめて苦しめて苦しめ上げるものであると云ふやうなことが書いてある其文句を毎朝聲高らかに讀まれる、松陰先生は隣りに居つて獄中は苦しくて堪らぬ辛くて堪らぬと云ふやうなことがあつたかも知れないけれども、今の文句を毎朝讀まれるので、下らないけちな根性が起らぬやうになつた、それで松陰先生の文章の中にも獄に入つてから自分の識見が平生と大に異なるものがあつたと言はれて居る、艱難汝を玉にす School of difficulty the best school 又孔子の謂はゆる苦んで知ると云ふが如きは精神修養上缺くべからざることであると思ふ

諸君は非常に大なる抱負を以て此活世界に雄飛されむとするのであるが、其際に



當つて或は支配人の一顰一笑、重役の一顰一笑に心を動かして見たり、或は自分に授けられたる職務、或は自分の位地などに對してきなくして見たり、或は自分の勤つて居る仕事、或は個人商店であるものは大會社が好いやうに思ふ者もあつたり、大會社に居る者は個人商店に限ると云ふやうなことを言ふてならぬのであり、また大會社に居る者が大會社に限ると言ひ、個人商店に居る者が個人商店に限ると言ふならば是は探るべき所があるかも知れませぬが、自分が會て試みたこともない大會社を好いと言ひ、自分が會て試みたこともない個人商店を好いと言ひ、自分のしない事を好いと言ひ、自分のして居る事を悪いと云ふのは實に情けない根性である、それが爲に辛いとか詰らぬとか云ふて遂にはうろつき廻つて一生涯を誤ると云ふやうなことになるのです、全體仕事に善悪があるものであらうか、決して善悪はない、其人が大人物であつたならば其事は必ず立派に見ゆるものである、又辛いと云ふことも決してあるものではない、平地に車を挽く車夫は山の手は難儀だと言ひ、山の手は車を挽く奴は平地は困ると言ふ、山の手には勾配があつて登る時は休む積りで登り、下るときは跡押しがあるやうに早く且つ容易であるが、平地

は勾配が同じだから真に挽きにくいと言ふして見ると平地が困難であるのか、山の手が困難であるのか、詰り挽く者の根性に依るのではないか、して見ると困難と思ふた時には其困難と思ふた根性が詰らぬのであると悟らぬければならぬ、人間僅か五十年、人生七十古來稀なり、何か腹の肥える事をして死なねば成佛が出来ぬと言はれた方もあるが、君等も嘆かし活世界に出て大に活動せむと大なる抱負を有つて居るならんが、その活世界に入る時の初一念が大切であるぞ、極近い比喻を引いて見ると云ふと、寺の門には仁王が立つて居る、あれは佛法の入口である、奥へ行くと真ににこ／＼した圓滿な如來様がある、其圓滿な如來様になるには其入口に於て仁王的にうんどりきみかへつて入らなければ駄目である、即ち諸君が是から活世界に飛込まんとするには先以て仁王的にやらなければ駄目である、相撲ならば立合ひ負けぢやぞ、其邊は疾くに承知の人もあらんが、兎に角社會に出る時の初一念が腐つて居ると終身駄目であるから、別れに臨んで一言そのことに關して述べた次第である

終りに臨んで、諸君の今日ある所以は此前の卒業式にも言ふた通り、全く 天皇陛

下の御蔭であると云ふことを忘れてはならぬ、無論君等が勉強して、君等の力で此處までやり通したと云ふことには相違なけれども、斯の如き有難い聖代に於て斯の如き泰平の御代に於て、夙に教育の事に御珍念あらせ給ふ。天皇陛下の御代に於て勉強したのではないか、であるから君等の今日ある所以は、天皇陛下の御蔭である。故に此際に於て、自分の今日ある所以は、天皇陛下の御蔭であると云ふことを思ひ出して貰ひたいものである。

又次には親の恩である。君等が今日人となり、又困難に遭遇して勉強を仕上げて今日に至つた辛苦は、どれだけであつたか、知れないが、それは全く、雨が降り、風が吹くにつけても、君等は、どうして居るだらうか、どうぞ目出度卒業して呉れ、ばよいが、人らしい人になつて呉れ、ばよいが、と案じ通して居らるゝ親の御蔭である。故に此際に於て、自分の今日あるは親の御蔭であると云ふことを思出して貰ひたいものである。或は不幸にして今日親の無いやうな人もあるかも知れないが、どうかさう云ふ人は墓前に跪いて、在天の靈に今日の事を報告して、其英靈を慰めて貰ひたいものである。是等の事に付いても、君等は疾くに承知のことであるだらうと思ふ。

が、親が平生やさしくして呉れる爲に、謙らず知らず、其恩にあまへ、其愛を恃んで、兎角御禮を言はざる者が出来てならない、小さな所の目前の御禮はしたがる、金を五圓借れば是非ともそれを返さなければ、氣が済まぬと思ふても、眼に見えぬ有難さと云ふものは、どうも忘れ勝になる、國民が今日税金を惜まずして、學校の教育に骨を折つて居ると云ふことに、氣がつかなくなつたり、恐れ多くも、天皇陛下が教育の事に非常に大御心を用ゐさせ給ふて、其御蔭で勉強が出来るのであると云ふことに、ちよつと想ひ到らぬやうなことがあつてならぬ故に、此際特に御互に今日ある所以を有難く思ふて見たのである。

我輩は諸君が是から社會に出て思ふ存分に活動して、其平素抱懐する所の所信を實現し、以て其の本分を盡さんことを切に望む、卒業式に臨んで一言吾輩の所懐を述べて以て祝辭に代へます。

### 長谷場文部大臣祝詞

東京高等商業學校卒業證書授與式ヲ舉クルニ方リ本大臣ハ一言卒業生諸子ノ前途ヲ祝シ且諸子ニ諒クル所アラントス

願フニ商業者ニ重ンスヘキハ信用ヨリ先ナルハ無ク信用ノ基ク所ハ係リテ堅實ナル人格ト有爲ナル材能トニ存ス故ニ諸子バ今後既得ノ學術技能ヲ活用シテ實務ニ練達センコトヲ努ムルト共ニ益々カヲ品性ノ研修ニ盡シ健全ナル常識ヲ涵養シ崇高ナル人格ヲ玉成シテ我ガ實業界ノ先覺トナリ以テ國運ノ發展ニ貢獻セシコトヲ期セサルヘカラス是本大臣カ切ニ諸子ニ囑望スル所ニシテ亦諸子カ國家教養ノ旨趣ニ副フ所以ノ道ナリ諸子夫レ旃ヲ勉メヨ

### 專攻部卒業生總代土屋計左右謝辭

本日玆ニ卒業證書授與式ヲ舉行セラレ朝野貴紳ノ貴臨ヲ辱フウメルヲ得タルハ生等ノ誠ニ光榮トスル所ナリ生等ノ幸ニ今日アルハ偏ニ諸先生ノ懇篤ナル指導ノ賜ニ外ナラズ生等益々奮勵努力各其分ヲ盡クシ以テ諸先生ノ高恩ニ背カザラン事ヲ期ス謹ンデ謝辭ヲ述ブ

### 本科卒業生總代山田政次謝辭

歲月ハ匆々トシテ去ル生等一橋ノ學窓ニ入りテヨリ玆ニ四歲其間校長閣下並ニ諸先生ノ懇篤ナル教導ニヨリ本日此式ニ列スルヲ得タリ光榮何ゾ之ニ加ヘン

今ヤ聖運鷄林ノ地ニ及ビ奧國ノ氣運沛乎トシテ四海ニ滿ツト雖モ隣邦ノ動亂既ニ平ギ北米ノ彼方バナマ運河ハ數年ナラズシテ開鑿セラレ東亞ノ天地ハ方ニ商戰ノ逐鹿場裡タラントス此ノ時ニ當リ生等激測タル元氣ト不拔ノ覺悟トヲ以テ帝國ノ利權ヲ確立センコトヲ勤メ諸先生ガ御鴻恩ニ報シ一ハ邦家ノ爲メニ盡サシコトヲ期ス謹ミテ謝辭ヲ呈ス

### 阪谷男爵演說

閣下玆に諸君今日卒業式に當りまして來賓の一人と致しまして諸君に餞別の辭を述べるの光榮を有します、既に唯今校長閣下より御懇篤なる御訓諭があり、又文部大臣閣下よりも御懇篤なる御訓諭があつたあとで、別に蛇足を添ふるの必要もないのでございますが、玆に私は諸君への餞別として、資本家の勇氣と云ふことに付て一言述べて置きたいと思ひます、

此資本家の勇氣と云ふことに付ては、各國其勇氣の度を異にし、歴史の上に於ても皆勇氣の度を異にして居るのであります、昔の資本家は至つて勇氣が乏しかつた、如何ならば國の平和と云ふことが乏しかつたが故に、資本家が經濟的方面に

向つて大なる手腕を揮ふと云ふことの勇氣が出なかつたのである。それ故に昔の歴史を見ると、今日に残れる大なる工業、大なる商業と云ふものは多くは帝王君主の力に依つたものであります。又近き支那に於ても、萬里の長城を築くが如き、若くは支那四百餘州の運送を便にする運河を開きたる隨の煬帝の如き、斯の如き大なる工業は帝王君主の力に依つたものである。亞米利加の方は歴史が新しいから餘ほど違ひますけれども、歐羅巴の各方面に於て中古以前より今日残つて居る大なる工業大なる商業の多くは帝王君主の力に依つたものである。然るに近來に於きましては、資本家の勇氣が大に加つて、即ち大なる商業、大なる工業は資本家がそれぞれ經營し、政府は單に其成立を待つて居ると云ふ有様である。

日本の商工業は多年封建政治の治下に發達したのであるが故に、資本家の勇氣は至つて乏しい。今日政府萬能主義と云ふことが新聞雜誌にうたはれて居る。政府萬能主義は宜しくない。誰が見ても宜しくないのである。併ながら何が故に政府萬能主義が今日存在して居るかと云ふことを歴史的に考へて見ると、即ち資本家の勇氣が乏しいのである。國家が進まねばならぬ國民が進まねばならぬ而して列強

間に在つて經濟的競争をしなければならぬ時代に於て、若し資本家に勇氣が無かつたならば、國家が代つて勇氣を補はなければならぬのである。故に維新以來今日に至るまで、大なる工業大なる商業の上に於て、國家が之に干涉し、國家が之を指導したと云ふことは己むを得ぬのであらう。けれども何時までもそれでは許さない。必ず此資本家の間に勇氣が生じて、國家萬能主義、政府萬能主義は過去の夢と化し去る時期が早く來なければ、到底列強の間の經濟的競争を完全に維持して行くことは出來ぬのであります。

殊に今日は如何なる時期であるかと云ふと、東洋の御維新が參つたのである。今より約五十年前には我帝國に御維新が來たので、有難き天皇陛下を戴いて、其聖代の下に吾々は今日まで發達し來つたのであります。恰も日本の御維新後五十年も間近きに當つて清國に革命があり、革命の結果はまだ四五年では目鼻がつかぬと思ふのでありますけれども、兎に角將來はどうなるか、是が即ち東洋の革命の時期である。今や世界何れの方面も勢力範圍が定まりましたが、唯今日現存して居る所の支那の將來の富源はどうなるであらう、支那數億の民衆の將來はどう

なるであらうかと云ふことが未定の問題で、此問題に付て解決せむと欲する所のものは矢張り列強である。然るに我日本帝國は其地勢に於て一番相接近し又同種同文の關係に於て最も親しいものであります。而も共に東洋に國を成し歴史的關係を有して居るのであるから、支那の經濟的發展、平和的發展の上に於て、日本の資本家が優勢の地位を占めて世界の文明に貢献しなければならぬ任務を有つて居るのである。果して然らば此に於て資本家は非常なる勇氣を發揮しなければならぬ。若し萬事萬物、政府の指導にのみ従つて自ら進むことを危ぶんで居つたならば、將來の運命、日本帝國の發展、大和民族の發展と云ふものは最早先きが見えて居る。此以上に發展すべき地面はない。斯る大切な時期である。斯る大切な時期に生れたる諸君が、今日卒業證書を持して社會に出らるゝに付ては、先づ資本家の勇氣と云ふことに付て一考を願はなければならぬ。

どうしても私の見る所に於ては、どんなに最負目に見ても日本の實業家は勇氣が缺乏して居る。詰り是は封建治下に長く在つた餘弊と言つても宜からうと思ふ。然らば勇氣は何に依て出来るかと言へば知識である。自分の知識に於て頼む所が

あれば此に於て勇氣が生ずるのである。唯軍事に當つて無暗に敵の陣地に飛び込むとか、旅順の封鎖に趣くとか云つても、自分に信ずる所がなければ決して眞の勇氣は生ぜずぬのである。自分に信ずる所なしに唯暗の中に飛び込むと云ふことではいかぬ。日本の地形は如何、日本の富は如何、日本の人材は如何、有らゆる方面を研究し、支那に向つて經濟的研究をするならば、此に於て勇氣が發するのである。而して自分の知識で考へて居る上に於て、確乎たる決心を以て進むのである。然るに今日日本の實業界に於ては其勇氣が缺乏して、動もすれば政府の保護とか援助とか云ふことに實業家の眼が向くと云ふことは甚だ惜しむべきことである。國家萬能主義、政府萬能主義は誰の罪であるか、私は日本資本家の勇氣缺乏に原因すると云ふことが眞の解釋であらうと思ふ。

話は變りますけれども、近頃一の悲惨なる事件が起つた。即ち諸君の御承知の通り、太西洋上に於て「タイタニック」と云ふ大なる船が初航海に於て流水に衝突して不幸の沈没をした。實に是は近來の悲惨、世界の共に舉げて悲む所の不幸の出來事であつた。併し出來は出來事で仕方がない。吾々は之に付て如何なる教訓を學ば

なければならぬかと云ふことを考へなければならぬ。此出来事に付ては澤山の教訓を得る。造船家も之に付て教訓を得る。航海家も之に付て教訓を得る。吾々は之に付て商工業家の道徳心の上に於て大に教訓を得たのである。當時「タイタニック」の乗客は千五百以上を以て數へたと云ふことである。其中一等船客なるものは百五十有餘人あつたと記憶する。而も此百五十餘名の二等船客は前から此大なる船の初航海を樂しみにして切符を約束したのである。それは何れも財産家である。殊に「コロネル、アストル」氏の如きは有名なる財産家であつたが、此百五十餘名の人は、富は決して道徳心を破るものでないと云ふ教訓を遺したのである。悲惨の最期を遂げたものは一等船客に於て比較的多い。自分の財産の爲めに卑い心を起さず、死を惜まなかつたと云ふ教訓を吾々に遺したのである。殊に「コロネル、アストル」氏の如きは八億の財産を有し、最愛なる新婚の夫人を伴つて居つたが、其夫人を船に乗せて手を握つて別れて泰然自若として死に就いたのである。如何である。こゝに資本家の勇氣が現はれなければならぬ。先刻の校長の演説にあつた如くに、未だ財産も地位もない諸君に決心の生ずることも必要である。けれども、既に財産を得地

位を得ると、其地位を保ち、財産を保たむが爲に動ともすると野卑なる心の生ずるものである。世間は疑つて居つたのである。財産家は道徳の破壊者ではあるまいかと云ふことを疑つて居つたのである。が「タイタニック」號の最期に於て、百五十人の一等船客が從容死に就いたと云ふことは、上流社會、富豪、貴族社會の道徳心は未だ地に落ちざることを表明したのみならず、少なくとも吾々に於ては、資本家は斯の如き勇氣を有たなければならぬと云ふ教訓を得たのである。凡そ人は、死を惜まず、又道理に於ては從容として死に就くと云ふ決心が大切なことである。日本の實業家は餘り好い評判を有たない。殊に海外貿易の上に於て信用に缺くる所がある。或は粗製濫造であるとか種々なる惡聲を聞くのである。其惡聲は悉く其實を得たとは申しますまいけれども、悉く其實を得ぬとも言はれぬのである。然らば誰か、此惡聲を拭ふの任に當らなければならぬ。其惡聲を拭ふの任に當るのは即ち後進の諸君に求めざるを得ぬのである。から諸君の、資本家としての勇氣を熱心に鼓舞し、東洋革命の期に當つて日本の時運を一新轉するの決心を望むのであります。

明治も既に五十年経つたのである。人材の上に於て決して缺乏したとは言はぬ

が、西郷去り、大久保去り、木戸公去り、段々と御維新を造つた所の衰頹はあの世の人  
ぞなつて、何となく世の中が寂寞を感ずるのである。寂寞を感ずるのは決して人材  
缺乏と云ふことには當らぬかも知れぬけれども、何となく社會、一國の進運に一回  
轉を興へると云ふ大なる人材がまだ世の中に見えぬのである。蓋し隠れて居るの  
で見えぬのであらうと思ふが、此五十年の一紀元に當つて、此に大なる人材が現は  
れるか現はれぬか、日本の上下の人心を大に鼓舞するかしないかは、是が即ち日本の  
未來の歴史を決する分れ目であらうと思ふのでありますから、特に今日の卒業生  
諸君に重きを置いて、此事を切望いたす次第であります。之を以て、餞別の辭に代へ  
ます。